

岡井 由美子／大村 礼子／喜多 民子 著

日本語能力試験 N1・N2

40日
完成

試験に出る 読解

模擬試験付

別冊

解答編

桐原書店

<http://gaubebong.blogspot.com/>

●上級レベルの基本的な「読解」を学習

日本語能力試験は、日本語を外国語として学んでいる学習者に対して、その実力を客観的に測定する総合的な語学力テストで、レベルは、高いほうからN1・N2・N3・N4・N5となっています。

この能力試験は、2010年から実施方法と内容が変更されました。新しいレベルは、次のようになります。

N1=旧1級 ※今までの1級より少し難しくなります。

N2=旧2級

N3=新設 ※従来の試験にはなかったレベルです。

N4=旧3級

N5=旧4級

この本は、N1およびN2の受験者に対応していますので、これらのレベルに関するそのほかの変更点を記しておきます。

	旧	新
実施時期	12月1回実施	N1 & N2: 7月と12月の2回実施 (N3 ~ N5 は従来どおり年1回12月)
内容	文字・語彙 / 文法 / 読解 / 聴解	言語知識 (文字語彙・文法)・読解 / 聴解
得点	400点満点 1級は70%、2級は60%で合格	得点区分: 言語知識 / 読解 / 聴解 (各0 ~ 60点) 総合得点 (0 ~ 180点) と各得点区分の基準点の二つで合否判定が行われる。一つでも基準点に達しないと不合格となる。

この本では、上級レベル (N1・N2) の読解を学べるようになっていました。「読解」は、配点が大きく、また、解くための時間も多くなるため、みなさんの全体の得点に大きく関係する問題です。この「読解」の力があるかないかで、合格か不合格かが決まるといっても過言ではありません。ですから、十分練習しておくことが、合格を目指す方にとっては必要です。

●「新・日本語能力試験」の出題形式を網羅

新・日本語能力試験「読解」の出題形式は、以下のようになっています。

	N 1	N 2
内容理解（短文）	あり	あり
内容理解（中文）	あり	あり
内容理解（長文）	あり	なし
統合理解	あり	あり
主張理解（長文）	あり	あり
情報検索	あり	あり

問題形式は、今までも出題されていたタイプ＝内容理解・主張理解のほか、「統合理解」と「情報検索」が新たに付加されました。

また、長文は「内容理解」と「主張理解」に分けられ、N 2には内容理解の長文は出題されません。

新しいタイプの問題は、次のようなものです。

「統合理解」：2～3つの文章を読み比べて、情報を比較・統合しながら理解する。

例： 次の文章は、高校受験^{ひか}を控えた中学生A、Bの二人が「受験生の生活」というテーマで書いた作文である。二つの文を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

A 私はファッションにすごく興味があります。夢は、スタイリストになって女優やモデルなどのトータルファッションを考える仕事をする事。でも今は学力で将来が決まる時代だし、高校を出ていないと就^{しゅう}職^{しよく}できないとも聞きますから、そんなことばかり考えていてはだめだと思う。成績やテストのことばかり気になって、好きなことができないストレスでおしつぶされそう。でもどんなに苦しくても現実^{げんじつ}から逃^にげるべきじゃないんだ、と思っています。

B 僕は家に帰っても、勉強をやらず、音楽を聞いたりドラムをたたいたりしています。毎週日曜日になると、父がライブコンサートに連れて行ってくれます。そのため、前の日は必ず勉強をします。それは、父に「勉強やらないやつは連れて行かない」と言われるからです。そのくらい音楽が好きだから、受験する高校は音楽科を選びました。どうして僕が自分の好きなことをやっているかと、今^{しやうらい}、将来のことばかり気にしても何も始まらないし、今という時間は二度と戻ってこないから、今を満喫^{まんきつ}したいのです。

問1 ①そんなこととはなにをさしているか。

- 1 高校を出ていないと就^{しゅうしよく}職できないということ
- 2 成績やテストのことばかり気にすること
- 3 大好きなファッションのことや夢^{ゆめ}のこと
- 4 苦しいので、現実^{げんじつ}から逃^にげること

問2 二人の作文からわかることはどれか。

- 1 Aは努力家でよく勉強しているけど、Bは怠^{なま}けもので遊んでばかりいる。
- 2 Aの親は厳^{きび}しいけど、Bの親はあまり厳しくない。
- 3 Aは夢のほうが現実より大切だと言っているが、Bは現実のほうが夢より大切だと言っている。
- 4 Aは将来^{しょうらい}のためには今楽しくなくてもいいと言っているが、Bは今を楽しむことを大切にしている。

「情報検索」：「情報素材」の中から必要な情報を探し出す。「情報素材」とは、お知らせやパンフレットなど、隅から隅までじっくり読むのではなく、目的に沿って必要ところだけを探したり拾い読みしたりすることが多いタイプの読み物を指します。

例：下は、カルチャースクールの広告である。次のような人は、どの講座を受講するとよいか。

問1 絵を習いたいけど、才能はない。でも、部屋に飾れるようなものが何か作りたい。

- 1 旅のスケッチ
- 2 初めての水彩画
- 3 暮らしの押し花アート
- 4 私流ガーデニング

問2 5ヶ月後には海外に行くことが決まっているので、それまでの間、趣味と実益を兼ねて楽しみながら続けられるような講座に出たい。

- 1 やさしい折り紙
- 2 パーソナルカラー入門
- 3 私流ガーデニング
- 4 世界遺産を学ぶ

講座名	内容	受講期間
旅のスケッチ	小さなスケッチブックに旅の思い出を。 基礎からしっかりスケッチを学びます。	3ヶ月
初めての水彩画	初めて絵筆を持つ方も大丈夫。 経験者には静物・風景を描くコースも準備。	6ヶ月
やさしい折り紙	懐かしい伝承折り紙から始めます。 指先の運動にも最適。	6ヶ月
暮らしの押し花アート	四季折々の草花を押し花にして額に。 絵が苦手な方もこれならOK。	6ヶ月
私流ガーデニング	住まいに合わせた理想の庭作りを実践！ ベランダで野菜も作れます。	3ヶ月
パーソナルカラー入門	あなたに本当に似合う「色」が見つかります。 教材も充実。	6ヶ月
世界遺産を学ぶ	人類共通の財産から多くのことが学べます。	3ヶ月

●読解の基本練習から模擬試験まで

第1部「基本トレーニング」：ポイント別学習で読解の基本力を養います。

第2部「模擬問題で練習」：内容理解および主張理解形式の問題のほか、新試験に対応して、統合理解と情報検索の問題も掲載しました。

第3部「模擬試験」N2・N1：新しい試験同様の模擬問題で、最終的な実力判定を行ってください。

この本により、受験生の皆さんが効果的に日本語能力試験対策の学習ができることを心から望みます。

本書を執筆するにあたり、インターカルト日本語学校の先生方にご協力いただきました。厚く御礼申し上げます。

なお、上に記した内容のうち、新・日本語能力試験については「新しい『日本語能力試験』ガイドブック」（国際交流基金・日本国際教育支援協会）によりました。

2010年4月

インターカルト日本語学校

筒井由美子

大村礼子

喜多民子

もくじ

この本を使う学習者のみなさんへ

2

第1部 基本トレーニング (第1日目～第10日目)

9

第1日目 「だれが?」「だれを?」「だれに?」	10
第2日目 連体修飾	12
第3日目 文の骨組み	14
第4日目 中身は何か	16
第5日目 筆者の言いたいこと	18
第6日目 あとに続く内容	20
第7日目 心情の理解	22
第8日目 言葉の組み合わせを問う問題	24
第9日目 正しい順序に並べる	26
第10日目 手紙、メールを読む	28

第2部 模擬問題で練習 (第11日目～第40日目)

31

内容理解 (短文) N2 (第11日目～第15日目)	32
内容理解 (短文) N1 (第16日目～第20日目)	42
内容理解 (中文) N2 (第21日目～第23日目)	52
内容理解 (中文) N1 (第24日目～第26日目)	60
内容理解 (長文) N1 (第27日目～第29日目)	72
統合理解 N2 (第30日目)	84
統合理解 N1 (第31日目～第32日目)	90
主張理解 N2 (第33日目～第34日目)	100
主張理解 N1 (第35日目～第36日目)	115
情報検索 N2 (第37日目～第38日目)	124
情報検索 N1 (第39日目～第40日目)	130

第3部 模擬試験

139

N2 模擬試験	140
N1 模擬試験	156

第1部

基本トレーニング

第1日目～第10日目 ポイント別学習

「だれが?」「だれを?」「だれに?」

日本語の文章には、「だれが」という主語が書かれていないことが多くあります。読むときには、必ず、「だれが?」と、主語を頭の中で考えながら読んでください。そのとき、文章の意味がきちんとわかっていないと、間違えてしまいます。よく意味を考えながら読んでください。また、「だれが」だけではなくて、「だれを」「だれに」ということも必要な場合があります。

問題 1

子供のころ、文房具屋さんが近所にあった。でも私はその店にあまり行かなかった。子供の足で15分くらいかかる別の店へ行っていた。やさしいおねえさんがいて声をかけてくれたからだ。「元気そうだね」とか「その服、かわいいね」とか、いつも話しかけてくれた。

今でも私が、いろいろ話しかけてくれる店が好きなのは、そのころの思い出があるからなのだろう。

問 「話しかけてくれる」というのは、だれがだれに話しかけるのですか。

- | | | | |
|-------------|-----|-------------|-----|
| 1 近所の文房具屋さん |] が | 5 近所の文房具屋さん |] に |
| 2 おねえさん | | 6 おねえさん | |
| 3 私 | | 7 私 | |
| 4 店員さん | | 8 店員さん | |

問題 2

次の文章は、『ダーク・ホース』という映画について書いたものです。

「ろくな仕事にありつけない貧しい絵描きのダニエルは、親友の医師グランパが思いを寄せるパン屋の女店員フランと恋に落ちる。2人が初めてキスをした時、前の道を3頭が行進していく。そんな不思議なシーンが、なぜか自然に受け入れられてしまう映画だ。」

※思いを寄せる：恋している、好きな

連体修飾

名詞の前にあってその名詞を修飾する「連体修飾（れんたいしゅうしょく名詞修飾）」がきちんとわかることは、読解問題を解くときにとても大切です。読解文を読んでいて、連体修飾の文があったら、名詞を修飾している範囲がどこからどこまでなのかをいつも考えるようにしてください。

例：「私は、母が作ってくれた服を着た」

上の文で、「服」を修飾しているのは、どこからですか。

答：「母が」から

問題 1

朝、玄関の新聞受けから新聞を取ってくるのは、長男の役目だった。しかしその日は長男が起きるよりも早く父親が起き、新聞を取ってきて、ざっと読んだあと、居間のテーブルの上に置いておいた。

1時間ほどたって、長男が、テーブルの上に置いてあった新聞を手を取った。「これ、いつの新聞？」長男は不思議そうに、そばにいる母親に聞いた。

問1 「新聞」を修飾しているのはどこからですか。

- 1 1時間ほどたって～
- 2 長男が～
- 3 テーブルの上に～
- 4 置いてあった～

問2 新聞を置いた人はだれですか。

- 1 長男
- 2 父親
- 3 母親

問題 2

何も言われなければ飲まないだろうに、「酒を飲んではいけない」と言われるとつい飲みたくなる。「見てはいけない」と言われると見たくなる、「言ってはいけない」と言われると言いたくなる、というのが人間の心理というものだ。先日、「読んではいけない本」と題した文章を載せたブックガイドを見つけた。そういう心理を利用し

たブックガイドだろうかと思ったが、少し違う。

問1 「ブックガイド」を修飾しているのはどこからですか。

- 1 先日～
- 2 「読んではいけない本」～
- 3 題した～
- 4 文章を載せた～

問2 「そういう心理」とはどんな心理ですか。

_____という心理

問題3

2001年にアメリカで起きた同時多発テロ事件は、ニューヨークで暮らすキャリア女性たちの生き方にも影響を与えた。それまで仕事中心の生活を送ってきた彼女たちが、子供を産み、家庭を持つことに興味を覚えるようになったのだ。同年代のビジネスマンにも多くの被害者が出たテロ事件後、バリバリ仕事をこなす女性たちの間で、仕事だけでいいのだろうか、夫と子供を持って家庭を築くべきなのではないかという気持ちが芽生えたという。

問1 「女性たち」を修飾しているのはどこからですか。

- 1 同年代の～
- 2 多くの被害者～
- 3 テロ事件後～
- 4 バリバリ仕事を～

問2 「気持ち」というのはどんな気持ちですか。

_____という気持ち

文の骨組み

長い文を^{ほねぐ}骨組みだけにする練習をしましょう。

例えば、次の文を骨組みだけにとすると、どうなりますか。

「私が小さいころ通った学校は、桜の木がある広い校庭と、木でできた温かい色の校舎が自慢だった。」

骨組み = 「学校は 校庭と 校舎が 自慢だった。」

問題 1

SF 小説が大好きな彼は、短い SF がたくさん載^のっている雑誌を、家の近くの小さい本屋で毎月買っている。

骨組み：「_____。」

問題 2

全社的な環境への取り組みが企業の評価を左右する現代は、環境を守るための手段を考え実行している企業が、社会の信頼を得る。

骨組み：「_____。」

問題 3

企業の就職人気ランキングというのがある。しかし、一流といわれる会社のどこが優れているのか、そこで働く人たちの考え方はどうかといった生の情報は、ランキングに並ぶ数字だけでは見えてこない。

アンダーラインの文の骨組み：

「_____。」

問題4

(新聞記事)

日本の漫画やロックが大好きなパリ郊外に住む16歳の少女2人があこがれの日本を目指して家出したが、鉄道を乗り継いでたどり着いたポーランドで警察に保護された。

骨組み: 「 _____ 。」

もう一つ、やってみましょう。「だれが、どうすると、何が、どうなる」という骨組みを取り出してください。

「若い人たちが自分たちの力で何かを変えようと思い始めると、社会全体が自然に望ましい方向に向かっていく。」

骨組み: 「若い人たちが 思い始めると 社会全体が 向かっていく。」

上の例のとおりにやってみてください。

問題5

若者のファッションを見て、だれもが同じような服装をしているということを、中年以上の大人はだれでも感じたことがあるだろう。しかし若者たちは、自分は個性的だと思っているのだ。

一人一人が「個性的な人間」になろうと、ユニークな服装をし始めると、本人は気づかないかもしれないが、外からは似たようなファッションに見えてくる。

アンダーラインの文の骨組み:

「 _____ 。」

中身は何か

「～と言った」「～そうだ」「～らしい」「～とのことだ」などの文では、「～」の内容がどこから始まるのか、ということが大切です。長い文でも、このようなところに気をつけて読めば、わかりやすくなります。つまり、文の構造がどうなっているかを正確に読み取ったほうがいいということです。ここでは、その練習をしましょう。

問題 1

気象用語に「ホワイトアウト」というのがある。南極観測の越冬隊^{えつとうたい}に参加した人から教わったが、晴れてはいるが、薄い雲^{うす}が上空にあるようなときに、このホワイトアウト現象^{げんしょう}が起きるそうだ。太陽の光が上空の雲に乱反射^{らんはんしゃ}し、また下にある雪にも乱反射する。それで、あたり一面が「光」になってしまい、影がなくなる。

問1 「とき」とはどんなときですか。

とき

問2 「そうだ」の内容を示すのはどこからですか。

- 1 南極観測の越冬隊に～
- 2 晴れてはいるが～
- 3 薄い雲が上空に～
- 4 このホワイトアウト現象が～

問3 「ホワイトアウト」という現象を説明しているのはどこからどこまでですか。

--	--	--	--	--

 から

--	--	--	--	--	--	--

 まで

問題2

政府は、06年版『情報通信白書』で、消費者の約6割がインターネットで事前に商品をチェックし、3割近くは注文もネットで行っているという調査結果を紹介した。インターネットが消費行動に大きな影響を与えている現状が指摘された。

問「という」の内容はどこからですか。

から

問題3

私も、もう50歳になり、年齢を言うと「お若いですね」とお世辞^{せじ}を言われるような年ごろになった。「若い」と言われて悪い気分ではないが、喜ぶようなことでもない。そのようなことを言われるのは、人々に私がもう若くないと見られ始めたということに過ぎないからである。

問「という」の内容はどこからですか。

から

問題4

^{けいたい}携帯電話が普及して、いつでもどこからでもかけられるようになり、とても便利になった。しかしその反面、公共のマナーが軽視されているように感じるし、公共の場での人と人との穏やかなふれあいもなくなっている。電車の中で携帯電話をかけている人が、隣にいた人にうるさいと言われてけんかになることがあるらしいが、これもそのことを表す一つの例である。

問1「らしい」の内容はどこからですか。

から

問2「そのこと」というのは何ですか。

こと

筆者の言いたいこと

このくらいの長さの文章では、筆者の言いたいことはたいてい一つです。何を言おうとしているのか、正確に読み取ってください。「～ほうがいい」「～と思う／考える」「～べきだ」「～のではない（だろう）か」などの表現があると、意見を言っていることが多いです。

問題 1

英語を小学校から学ばせようという動きが広まっている。文部科学省は、英語教育を小学校の授業のひとつに位置付けようとする提言を発表した。目指すのは、子供の適応力を生かして英語に親しませ、積極的に対話する姿勢^{しせい}を育てることだ。国語を軽視しないように、日本語に対する関心と理解を深めさせるねらいもある。この提言が掲げた目標は悪くない。だからといって、今すぐ小学校から英語を必修にすべきではない。

学校で教える内容や教え方は、学校の工夫に任せてはどうだろう。低学年から英語を教えたい学校もあれば、国語や算数などの基礎教科に重点を置きたいところもあるはずだ。学校自身が責任をもって、自分の生徒に対するコースデザインを考え、提供し、常に点検することが必要なのである。

問 筆者は、文部科学省の提言に対してどのように言っていますか。

- 1 全面的に賛成である。
- 2 目的には賛成だが、実施の時期や方法は見直したほうがいい。
- 3 目的には賛成だが、小学校からの英語教育には反対である。
- 4 全面的に反対である。

問題 2

私が高校3年生になったばかりのことだ。担任の先生が、新しいクラスの生徒20人を教室に集めて言った。「みんな お弁当を出しなさい」。先生は、みんなのお弁当を大きな入れ物に入れて混ぜた。「ビビンバ」を作ったのだ。しかし、普通のビビンバとは違って、トンカツ、煮魚^{にぎかな}、ウィンナー、豆腐^{とうふ}など、全然合わないと思われるものが混ざったので、私たちはすぐには食べる気にならなかった。ところが、食べてみるとすごくおいしくてびっくりした。そのとき、先生は何も言わなかったが、私た

問題2

政府は、06年版『情報通信白書』で、消費者の約6割がインターネットで事前に商品をチェックし、3割近くは注文もネットで行っているという調査結果を紹介した。インターネットが消費行動に大きな影響を与えている現状が指摘された。

問「という」の内容はどこからですか。

から

問題3

私も、もう50歳になり、年齢を言うと「お若いですね」とお世辞^{せじ}を言われるような年ごろになった。「若い」と言われて悪い気分ではないが、喜ぶようなことでもない。そのようなことを言われるのは、人々に私がもう若くないと見られ始めたということに過ぎないからである。

問「という」の内容はどこからですか。

から

問題4

携帯電話^{けいたい}が普及して、いつでもどこからでもかけられるようになり、とても便利になった。しかしその反面、公共のマナーが軽視されているように感じるし、公共の場での人と人との穏やかなふれあい^{おだ}もなくなっている。電車の中で携帯電話をかけている人が、隣にいた人にうるさいと言われてけんかになることがあるらしいが、これもそのことを表す一つの例である。

問1「らしい」の内容はどこからですか。

から

問2「そのこと」というのは何ですか。

こと

ちは先生がなぜ私たちを教室に呼んだかがわかってきた。

高校3年生という大切な時期を迎えて、先生は私たちに何かを伝えなかったのだと思う。

問 この文章の筆者が言いたいことは何ですか。

- 1 先生が生徒に教えた教訓
- 2 混ぜるとおいしい料理の話
- 3 高校の先生という仕事
- 4 高校3年生という時期

問題3

交通事故、火事、災害、病気などといった不幸にあったときに、ある程度の金額のお金があればその不幸を何とか乗り越えることができる。そのために、多くの人が保険に入る。

では、保険というシステムが成り立つ大前提^{だいぜんてい}とは何だろうか。

事故や病気でけがをしたり死亡したりする可能性はだれにでもある。ただその可能性は決して大きくはない。実際に不幸にあう人の割合はわずかである。一方、「不幸にあったときに備えてお金を貯めておきたい」と考える人はおおぜいいる。そういう人が集まって少しずつお金を出しあうと、大きい額のお金が集まる。それで、不幸にあった少数の人は、かなりの金額がもらえることになる。

保険は、万が一の不幸にあったときに助けてくれる仕組みである。ただし、上に述べた大前提を忘れてはならない。

(日本語能力試験類似問題)

問 「上に述べた大前提」とは何ですか。

- 1 不幸にあったときにお金が必要である。
- 2 不幸にあう可能性はだれにでもある。
- 3 不幸にあう人の割合は少ない。
- 4 不幸にあう人が少しずつお金を出しあう。

あとに続く内容

一般に、人は文章を読むとき、あとにどのような内容の文章が続くか予測しながら読んでいわれているといわれています。母語の文章を読む場合は、だれでも自然に行っていることです。外国語の文章の読解では、少し訓練をしたほうがいいでしょう。筆者が言いたいことは何なのか読み取らなければなりません。特に最後の文を読んだとき、何が言いたいのか理解することが大切です。

問題 1

自分はどんな仕事に就くのか、どんな仕事が自分に合っているのか、若者ならだれでもそういうことを考える。しかし、大学生のうちに将来を見据えて知識やトレーニングを積んでいる人は多くない。どうやって生きていくのか、つまりどのような知識と技術で生活していくのか、若いうちに考えておく必要があるのではないか。

若者たちは、親や教師が勧める大学に入り、卒業後は自動的に会社や官庁などに入っていくのだ、と漠然と**ぼくぜん**考えている印象がある。

問 このあとにどんな内容が続きますか。

- 1 大学卒業後、良い会社や官庁に入るにはどうすればいいか。
- 2 勧められて大学に入り自動的に就職するという考えは良くない。
- 3 若者たちは決して自動的に会社や官庁に就職できるとは思っていない。

問題 2

大学でも、学生による授業評価制度を導入する動きが始まっている。大学教員の授業が学生にとって興味を引く、わかりやすいものかどうか、学生に判断させるシステムである。これで評価が低いと、教員は職を失う可能性もゼロではない。学生がわかろうとわかるまいとただただしゃべりつづける教授とか、何十年も前の資料を使って授業をする教授などは、その講義スタイルを変える必要に迫られるだろう。そのこと自体は、歓迎すべきことである。ただ、「学生にとってわかりやすい授業を」という考えは、絶対必要なものなのだろうか。

私の考えでは、こうした新しい動きには、大学とは本来どういうところなのか、という視点が欠けている。

問 このあとにどんな内容が続きますか。

- 1 授業スタイルに関係なく、学生自身が自分で興味を見つけるべきである。
- 2 本来、授業は、学生に興味を起こさせるものでなければならない。
- 3 学生による授業評価制度のメリットとデメリットは何か。

問題3

のぐちひでよ野口英世 (1876 ~ 1928) は、おうねつびょう「黄熱病」という病気の研究で有名な学者である。東北地方の貧しい家に生まれ、苦勞して医学の勉強をして実績を上げた。しかし、有名な大学を出ていなかったため、当時の日本では良い仕事に就くことができなかった。そこで、彼は可能性を求めてアメリカに留学した。アメリカでは研究が認められ、はかせ博士号を受け、ロックフェラー医学研究所の研究員になることができた。

問 下の文は、このあとに続く文の内容です。_____に入る言葉は何ですか。

_____の医学界は学歴より実績を重視し、_____
の医学界は実績より学歴を重視する。

心情の理解

「悲しい」「うれしい」「腹がたつ」などの心情を描いている文章の場合、そういう言葉をはっきり文字で書いてあるものは多くありません。多くの場合、読み手が筆者の心情を理解するように、状況を述べたり事実を語ったりします。ここでは、そのような文章に表れている心情を読み取るトレーニングをしましょう。

問題 1

「狭い日本そんなに急いでどこへ行く」という交通標語が、以前にあった。何年も前に聞いたのだが、今でも記憶にある。それだけうまくできているのだろう。確かにうなずける。日本は狭く、どんなに急いでも、行ける範囲には限界がある。だから、ゆっくり行こうではないか。

しかし私は忙しい。いつも急いでいる。朝出社したらメールのチェック、返信、連絡、クライアントとの打ち合わせ、数件取引先を回って会社に戻るともう暗い。その後、必要な資料を作ったりデータの整理をしたりする。日本は狭い？ それは何？

たとえだれに「そんなに急いで……」と言われても、これは私の仕事である。

問 筆者は「そんなに急いでどこへ行く」と言われた場合、どのように感じますか。

- 1 そのとおりだ。ゆっくり行こう。
- 2 昔、そういう標語があったなあ。
- 3 忙しいが少し休んだほうがいいかなあ。
- 4 私には関係ない。

問題 2

私が大学生だったころ、大学で行われる就職セミナーで強調されることはいつも同じ、「自分を知れ」「高望みするな」。自分の実力を^{たかのぞ}棚に上げて「業界ナンバーワンの〇〇商社へ行きたい」「編集者になりたいから、△△出版社希望」「テレビ局か新聞社。マスコミ希望」などと、堂々と言う学生が^{たいはん}大半だったからだ。

今は違う。今の若者は夢を語らない。失敗を恐れて、可能性が高いものから選ぶ。高望みをしない代わりに、想像の域が狭い。したがって目標も低い。「これくらいで

幸せとしよう」と妥協^{だきょう}する方法を、無意識のうちに選ぶ。

問 筆者は今の若者に対してどのように感じていますか。

- 1 自分をよく知っていて頼もしい。
- 2 大企業やマスコミにばかり行きたがらなくて好感が持てる。
- 3 堂々としていなくて頼りない。
- 4 挑戦する気持ちがなことが不満だ。

問題3

その子犬と出会ったのは1年前だ。ぼくは、友達の家遊びに行き、うちへ帰る途中だった。子犬は、電柱の下に置かれた段ボール箱に入れられて、クーンクーンと泣いていた。だれかに捨てられたのだ。ちょうどその日、友達の家で飼っている犬を見せられたばかりだったぼくは、その子犬を抱き上げて、もう「ポチ、ポチ」と呼んでいた。

※ポチ：犬によくつける名前

問1 「友達の家で飼っている犬を見せられたばかりだったぼく」はどんな気持ちですか。

- 1 なつかしい
- 2 おそろしい
- 3 うらやましい
- 4 そうぞうしい

問2 「もう『ポチ、ポチ』と呼んでいた」ときの筆者はどんな気持ちですか。

- 1 この犬は捨てられて、かわいそうだ。
- 2 この犬も友達の家連れて行こう。
- 3 抱いて名前を呼んでやれば、なかないだろう。
- 4 自分の家で飼うことにしよう。

言葉の組み合わせを問う問題

説明文の中には、二つのことを比較しながら説明するものがあります。そのような場合、(A) (B) の組み合わせとして正しいものはどれか、というタイプの問題が出ることが多いです。このタイプの問題を解くときは、二つのことをどのように説明しているのか、説明を正確に読み取ることが必要です。

問題 1

(4 日目の問題 1 の文章とその続き)

気象用語に「ホワイトアウト」というのがある。南極観測の越冬隊に参加した人から教わったが、晴れてはいるが、薄い雲が上空にあるようなときに、このホワイトアウト現象が起きるそうだ。太陽の光が上空の雲に乱反射し、また下にある雪にも乱反射する。それで、あたり一面が「光」になってしまい、影がなくなる。

そうすると、方向も距離もわからなくなり、自分がどこにいるか、どの方向に向かって歩いているのか、まったくわからなくなるのである。こういうときによくクレパスひょうが (氷河や雪溪せつけいの割れ目) に落ち込んで死ぬ人がいるという。

つまり、わたしたちは(光／影)があるから物が見えるのである。(光／影)がないと物は見えないが、(光／影)ばかりになってしまっても物は見えない。「光」と「影」があってはじめて物が見えるのだ。

問 文中の(光／影)の部分は、()の中のどちらか正しいものを選んでください。

問題 2

島に住んでいる動物と大陸に住んでいる動物とでは、大きさに違いがあるそうだ。例えばゾウのような大きい動物の場合、島に住んでいるゾウは大陸に住んでいるゾウよりもサイズが小さい。島は大陸に比べて面積も小さいし食べ物も少ないから、当然のことだろうと思う。ところが、ネズミやウサギのような小さいサイズの動物は、逆になるというから話はややこしい。島に住んでいるネズミは、大陸に住んでいるネズミより(小さい／大きい)のである。

問 文中の（小さい／大きい）の部分は、（ ）の中のどちらか正しいものを選んでください。

問題3

「流通」という産業は、都市にとって非常に大切なものです。例えば食物の場合、食物を手に入れることができる場所と食物が必要な場所とは異なっているのが、都市においては普通です。ですから、効率よく、合理的に、食物を運ぶことが必要になるのです。災害にあった地域への援助物資も、他国からたくさん届いたものをきちんと運べるかどうかでその価値が決まるのです。社会活動は流通が支えているといっても過言ではありません。

このような関係は、人間にたとえることができます。すなわち、血液が流れなければ人間は生きることができないのですから、（ A ）を人間の体に、（ B ）を血液の流れにたとえられます。

（日本語能力試験類似問題）

問 （ A ）（ B ）に入る言葉の組み合わせとして、適当なものはどれですか。

- 1 A：都市 B：食物
- 2 A：都市 B：流通
- 3 A：流通 B：食物
- 4 A：流通 B：都市

正しい順序に並べる

順序を正しくする問題は、出ることも出ないこともあります。読解力をつけるためには大切なトレーニングです。まず、次の文を正しい順序になるように（ ）に番号を入れてみましょう。接続詞や理由を表す文末表現にも注意が必要です。

問題 1

- (1) 最近コンビニのお弁当に人気が集まっている。
- () ところが、その舞台裏の話を聞いてショックを受けた。
- () やっぱり料理は自分で作るに越したことはない。
- () ということは私は添加物まみれになっているのか。
- () 値段も手ごろ、種類も多く、ヘルシー志向の人が喜びそうなメニューが並んでいるからだ。
- () それらの食品には変質を防ぐためにさまざまな添加物が使われているというのだ。

問題 2

ある人が「おとうさん、『かわいい子には旅をさせよ』っていうでしょう。旅行に行くから、お金、ちょうだい」とお嬢さんに言われ、びっくりしたという話を讀んだことがある。現代人にとって、旅は楽しいものである。しかし、
A 。だからこの言葉は、子供がかわいければ、あえて苦勞をさせろということだ。ヨーロッパでは刑罰の一つでもあったらしい。
B 。つまり、C 。時代とともに言葉の持つニュアンスは変わっていく。

問 文中の空欄 A・B・C には下の 1・2・3 のどの文が入るでしょうか。

- 1 フランス語の「働く・苦役」を意味するトラバユと英語の「旅行」を意味するトラベルは語源は一緒だそう
- 2 昔の人にとって旅はまったく違うものだった。命の危険を伴うものだったのだ
- 3 昔は旅をすることは苦役に等しかったのだ

問題3

携帯電話は今や若者だけじゃなく、多くの人の必需品となってきた。これ一つで何でもできてしまうといっても過言^{かごん}ではないくらいの機能もそろっている。本当に便利なものである。

A

B

C

問 文中の空欄 A・B・C には下の1・2・3のどの文が入るでしょうか。

- 1 しかし、本当にそうなのだろうか。外でも連絡がとれるということで、約束の時間を守らなきゃという気持ちが弱くなった。特に用もないのに無駄に長電話をする。休暇中にも仕事の電話が遠慮会釈^{えんりょえしやく}なく入ってきて、心からリラックスできない。
- 2 最近私は携帯電話に頼らずに生活していたころが懐かしくなることがある。
- 3 おかげで、約束の時間に遅れそうになっても相手と連絡がとれる、相手の家族に遠慮することなく真夜中でも電話ができる、電車の中でもメールやゲームで時間つぶしができる。こうして考えるといいことづくめだ。

A () → B () → C ()

手紙、メールを読む

手紙やメールを読むのは、発信者と受信者の関係や実際にあった出来事が、文章の中に隠されていることが多いので、意外に難しいとされます。文章そのものはやさしいのですが、事実関係を読み取るのはそれほどやさしくありません。気をつけて読んでください。

問題 1

田中太郎さま

毎日暑い日が続いておりますが、その後お変わりありませんか。

さて、先日はすっかりお世話になり、ありがとうございました。おかげさまで短い時間でたくさんのすばらしい所を見ることができ、いい思い出ができました。心から感謝しています。

今度はぜひこちらにいらしてください。いろいろご案内します。それから、海が近いので、魚も最高ですよ。

では、またお目にかかれる日を楽しみにしております。どうぞお元気で。

川村花子

問 これは何のために書いた手紙ですか。

- 1 川村さんが田中さんの自宅に招待してもらったお礼
- 2 川村さんが田中さんに観光案内してもらったお礼
- 3 川村さんが田中さんを観光案内する招待状
- 4 川村さんが田中さんを旅行に誘う手紙

問題 2

(E メール)

件名: 先日の件

高橋さま

先日お話しした新製品の件ですが、ご検討いただけたでしょうか。ご使用いただい

ている従来型と比べますと、ずっと使いやすくなっていますし、電気使用量も以前の半分に抑えられています。ご連絡いただければ、貴社に伺って詳しい説明をいたします。

ぜひお試しくださいよう、お願い申し上げます。

〇〇株式会社営業本部

担当 木下

問 メールの内容と合っているものはどれですか。

- 1 木下さんは高橋さんの会社へ行って新製品の詳しい説明をしたいと思っている。
- 2 木下さんは高橋さんに今まで自社の製品を使ってもらったことがない。
- 3 高橋さんは木下さんの会社の製品を使うことを拒否している。
- 4 高橋さんは木下さんに自社の新製品を使ってもらいたいと思っている。

問題3

(投書)

この間電車に乗ったら、いわゆる茶髪ちやばつの男の子が席を譲ってくれたんです。最近では優先席にも若い人が座っていることが多く、いつも期待はせずに乗っています。この男の子は決してまじめには見えませんでした、心は優しいのでしょうか。たとえ一瞬でも見かけで人を判断してしまった自分が恥ずかしくなりました。

問1 「期待はせず」とありますが、何を期待していないのでしょうか。

- 1 優先席が空いていること
- 2 若い人が座っていること
- 3 男の子がまじめに見えること
- 4 席を譲ってくれること

問2 この投書を書いた人はどんな人でしょうか。

- 1 若い人
- 2 中年の人
- 3 年をとった人

第2部

模擬問題で練習

内容理解(短文)N 2	第11日目～第15日目	 32
内容理解(短文)N 1	第16日目～第20日目	 42
内容理解(中文)N 2	第21日目～第23日目	 52
内容理解(中文)N 1	第24日目～第26日目	 60
内容理解(長文)N 1	第27日目～第29日目	 72
統合理解N 2	第30日目	 84
統合理解N 1	第31日目～第32日目	 90
主張理解N 2	第33日目～第34日目	 100
主張理解N 1	第35日目～第36日目	 115
情報検索N 2	第37日目～第38日目	 124
情報検索N 1	第39日目～第40日目	 130

内容理解（短文）N2

問題 1

東京のあるデパートの一角に、自然の素材から生み出された衣類やアクセサリーが並べられている。素朴^{そぼく}さと若者の感性を生かしたデザインで売れ行きもなかなかいいらしい。これは、島根^{しまね}県^{けん}の山間^{やまあい}の村に本社のある会社の製品で、田舎^{いなか}暮らしから生まれたものばかりだ。最近^{あこが}は田舎暮らしに憧れる人も多いが、田舎ならではのものを都会に発信していくという今までとは逆の発想が成功に導いたようだ。

問 どうして「今までとは逆の発想」と言っているのか。

- 1 ファッションは都会で生まれて田舎に伝えられるものだったから
- 2 田舎暮らしに憧れる人は、以前はあまりいなかったから
- 3 素朴なデザインは都会では受け入れられなかったから
- 4 会社の本社は都会にあるのが普通で田舎にはなかったから

問題 2

このマンションの2階の住人は60代のご夫婦で、静かなのが気に入ってここに越してきた。ところが、すぐ上の階に、小さい子供が3人いる家族が引っ越してきてからは……。子供は部屋で大騒ぎ^{おおさわ}、母親の怒鳴り声^{どな}が響く^{ひび}。その上何日かに1回は近くの子供たちと母親がそこに集まってくる。大家^{おおや}さんに頼んで「もう少し静かにしていただけませんか」と言ってもらったけれども、何の効果もない。2人はまた引っ越しを考えているようだ。

問 だれがだれに「もう少し静かにしていただけませんか」と言ったのか。

- 1 母親が子供に
- 2 大家が3階の人に
- 3 2階の人が3階の人に
- 4 2階の人が大家に

問題 3

高校時代の仲間が久しぶりに集まった。社会的にも認められ、一番多忙^{たぼう}な日々を送っているはずの Y 子が、一番時間^{よゆう}的にも余裕を持ち、プライベートな時間を楽しんでいるように見えた。「時間の使い方がへたな人間ほど、まずその短さについて不満を言う」という言葉を聞いたことがある。私などは、「忙しい、忙しい」と言いながら、大したことはしていない。能力のある人というのは、() なのだ。

問 () に入る文として、最も適当なものはどれか。

- 1 プライベートな時間を楽しむ人
- 2 時間について満足している人
- 3 時間の使い方が上手な人
- 4 自由時間がたくさんある人

問題 4

今、未婚化が進んでいるという。20 代後半で結婚していない人の割合は、男性で 69%、女性で 54% という調査結果がある。結婚を望まない人が増えているのだろうか。ある調査によると、18 歳から 34 歳の結婚していない人のうち、「一生結婚するつもりはない」と答えたのは、男女とも 5% 程度で、9 割近くが「いずれ結婚するつもり」と答えている。

問 本文の内容と合っているものはどれか。

- 1 20 代後半では、半数以上の男女が結婚していない。
- 2 男女とも 5% の人が一生結婚しない。
- 3 34 歳までには 9 割近くの人が結婚する。
- 4 男女とも結婚を望まない人が半数以上いる。

内容理解 (短文) N2

問題 5

人間とは不思議なものだ。いつでもいいと言われると、頼まれたことさえ忘れてしまうこともあるのに、大至急と言われると、何とか間に合わせようと必死になる。Aさんは音楽教室でピアノを教えている。生徒の発表会での講師演奏を頼まれると、レパートリーの中に適当な曲がなくても引き受ける。そして、短い期間に猛練習して本番に臨む。普段は教えることに時間を取られ、つい練習をなまけてしまうので、わざと自分にプレッシャーをかけるのだそうだ。火事の時には普段持てない物まで持って逃げるができるというのが、それに通ずるものがあるような気がした。

問 なぜ「人間とは不思議なものだ」と言っているのか。

- 1 いつでもいいと言って仕事を頼むことがあるから
- 2 必死になれば、できそうもないこともできるから
- 3 プレッシャーをかけられると練習をなまけてしまうから
- 4 頼まれたことはどんなときも必死でやろうと思うから

問題 6

今、ある日本語が世界語になろうとしています。「もったいない」という言葉です。ケニアの環境副大臣でノーベル賞受賞者のワンガリ・マータイさんによると、環境保護に必要な3Rを一言でいうことのできる言葉は、世界広しといえども、これ以外には見つからないのだそうです。昔の日本人は「もったいないから」と言って物を簡単に捨てることはしませんでした。今の私たちはどうでしょうか。先祖から受け継いだこの言葉をしっかりと胸に刻みつける必要があるようです。

(注) 3R: Reduce (ごみの減量) Reuse (再利用) Recycle (再資源化)。循環型社会を実現するために必要な、二つの要素のこと

問 「先祖から受け継いだこの言葉をしっかりと胸に刻みつける必要があるようです」とあるが、これはどういう気持ちを表しているのか。

- 1 この言葉を世界に広げなければいけない。
- 2 物を大切に作る心を持たなければいけない。
- 3 環境保護を世界に広めなければいけない。
- 4 昔のような生活に戻らなければいけない。

問題 7

妻：田中さんの奥さん、息子さんたちが独立しちゃって、寂しいって。

夫：2人とも？ いいなあ。うちも早くそうなってくれないかなあ。

妻：うちはまだまだでしょう。あと10年はだめね。卒業して就職して、早くお嫁さんもらってくればね。でもそうになったら、あなた、寂しいんじゃない。

夫：そんなことないよ。また2人になったら、……そうだ、世界一周旅行っていうのはどうだい。

妻：そうね。そのころになったら、あなたも定年だし。

問 何が「だめ」だと言っているのか。

- 1 息子の独立
- 2 息子の卒業
- 3 息子の就職
- 4 世界一周旅行

内容理解（短文）N2

問題 8

久しぶりに母の生まれた町を訪ねて驚いた。いや、驚いたというより、（ ）
 と言ったほうがいいのかも。かつての静かな趣^{おもむき}のある古い城下町には観光客が
 あふれ、土産物屋^{みやげものや}とこの地独特のそばを食べさせる店が乱立し、そして母の生家のあ
 とには、周りとは妙に不釣り合^{みょうふつ}いな家が建てられていた。

問 （ ）に入る言葉として、適当なものはどれか。

- 1 どっきりした
- 2 すっきりした
- 3 びっくりした
- 4 がっかりした

問題 9

新聞とともにやってくる膨大^{ぼうだい}な量のチラシ、その中でも特に目につくのがマンシ
 ョンの広告である。私の家の周りでも、古い建物は次から次へとマンションに姿を変え
 ていく。おしゃれなマンションができれば、街並みもおしゃれになる。だから今はい
 い。しかし、このマンションが老朽化^{ろうきゅうか}したときには……。ヨーロッパの石の建物の
 ように何百年も現役でいることができるのだろうか。

問 筆者の気持ちとして、適当なものはどれか。

- 1 おしゃれな新しいマンションができて喜んでいる。
- 2 マンションが古くなったときのことを心配している。
- 3 マンションのチラシがたくさん入ってきて困っている。
- 4 老朽化した建物を新しく建て直すことを喜んでいる。

問題 10

戦後間もないころ、14 歳で作業用手袋が簡単に縫えるミシンを考えた少年がいた。ある日、その少年の家に新聞の勧誘の男が現れた。その男は、少年の名前を見て、「君は将来有望だ。ただ、36 歳の時が危ない。それを切り抜ければ大成功する。新聞はとらなくていいから、その分を毎月貯金しなさい」と言って帰っていったという。数年後、彼が新しい手袋の織機を考え特許を申請する時、その貯金が役に立った。その後、自分の会社を立ち上げ、36 歳の時には会社倒産の危機に見舞われたが、新しい発明でうまく乗り越えて、今や世界の繊維業界に知らぬものはいないほどの企業に成長した。もしあの時、()。

問 1 () に入る文として、適当なものはどれか。

- 1 あの男の言葉に従わなかったら、今のような成功はなかっただろう
- 2 あの男の言葉に従っていたら、今よりもっと成功していただろう
- 3 あの男の言葉に従わなかったら、成功していただろう
- 4 あの男の言葉に従っていたら、今のような成功はなかっただろう

問 2 本文の内容に合っているのはどれか。

- 1 少年は 14 歳の時、特許の申請をした。
- 2 36 歳の時、彼の会社は一度倒産した。
- 3 少年は新聞をとらずにそのお金を貯金した。
- 4 彼の会社は今でも世界に名前を知られていない。

内容理解（短文）N2

問題 11

母が作ってくれたお弁当を思い出しながら、子供の遠足のお弁当を作る。あのころは今のように便利なお弁当用冷凍食品もなく、すべて手作りだった。色合いもきれいにうまく取り合わせてあって、友達にもうらやましがられたものだ。私もなるべくそれに近いものを作ろうとがんばっている。

問 「お弁当を作る」のはだれか。

- 1 母
- 2 子供
- 3 友達
- 4 私

問題 12

先日、久しぶりに80歳の母と昔のアルバムを見ていた。20年以上も前の、私の娘の赤ん坊のときや、親類の結婚式でみんなが集まったときの写真などだ。

「わあ、若いなあ、何歳のときなの」と母に聞いた。ちょうど私と同じ50代半ばのころだ。私はそのころの母の顔をあまり覚えていない。しかし、写真を見て気づいた。今の私がそこにいるかのように母が笑っている。自分では両親のどちらにも似ていないと思っていたのに、写真は正直だ。

問 1 ①「わあ、若いなあ」の、「若い」のはだれか。

- 1 私
- 2 母
- 3 父
- 4 親類のみんな

問 2 ②「今の私がそこにいるかのように母が笑っている」というのはどういうことか。

- 1 実際にはいない私が一緒に写っているように母が笑っている。
- 2 母が、写真を見ている私を見て、面白そうに笑っている。
- 3 今はじめて余裕ができて、写真の中の笑っている母を見た。
- 4 写真の中で笑っている母は、ちょうど今の私とそっくりだ。

問題 13

名将といわれたプロ野球の元監督が、叱ると怒るとは違う、と言っていた。叱るには愛情があるが、怒るにあるのは感情だというのだ。ミスは責め^せない。自分が選手を叱るのは、真面目^{まじめ}さが足りない時だと。なるほどと思った。親は子供が言うことをきかないと、つい感情的になることがあるが、そんな時も (A) のではなく (B) ようにしなければいけないのだ。

問 1 「なるほどと思った」とあるが、だれがそう思ったのか。

- 1 元監督 2 親 3 子供 4 筆者

問 2 (A) (B) に入る言葉の組み合わせとして、適当なものはどれか。

- | | |
|-----------|---------|
| 1 A: 怒る | B: 叱る |
| 2 A: 叱る | B: 怒る |
| 3 A: 怒る | B: 叱らない |
| 4 A: 怒らない | B: 叱らない |

内容理解 (短文) N2

問題 14

私は重度の方向音痴である。方向感覚がないといってもいいほどだ。突然、進むべき方角と正反対のほうへ歩きだしてみんなを驚かせることも少なくない。

最近、学習障害という言葉をよく耳にするが、方向音痴も学習障害の一種だそうだ。障害があってもなんとかみんなと一緒にやっていけるのは、現代社会には道路や信号、健物といった、方向を判断するときの手がかりになるものがたくさんあるからだという。これが、アフリカの大草原だったり、^{さばく}砂漠だったりしたら、たちまち生きていくことは難しくなるだろう。^①

息子が2歳ぐらいのとき、公園へ遊びに行った。上の子供たちと一緒に遊ばせておいたが、突然「おかあちゃん」と呼びながら、とんでもない方角へと全速力で走っていくではないか。どこへ行っちゃうの？ と思った瞬間、ああそうか、と納得した。やはり私の息子だ。^②

問1 ①「生きていくことは難しくなるだろう」とあるのはなぜか。

- 1 大草原や砂漠は広すぎるから
- 2 大草原や砂漠では水が手に入りにくいから
- 3 大草原や砂漠では食物が手に入りにくいから
- 4 大草原や砂漠には目印になるものがないから

問2 ②「やはり私の息子だ」とあるが、どういうことか。

- 1 方向音痴が息子に遺伝しているということ
- 2 走る姿が自分にそっくりだということ
- 3 自分をおかあちゃんと呼んでいるということ
- 4 はじめは違うと思ったが、やはり自分の息子だったということ

問題 15

子どもはごっこ遊びが大好きだ。例えば「お母さんごっこ」なら、お母さんになったり、子どもになったり、赤ちゃんになったりして、グループで遊ぶ遊びである。お母さんになりたがる子もいれば、お父さんになりたがる子もいる。また、自分に妹や弟が生まれると、赤ちゃんになりたがる子どもも多い。母親や父親が赤ちゃんをかわいがるのを見て、うらやましくて、自分がその役割をとってその気分を味わうのである。^①

ところが最近、ペットになりたがる子どもが多いらしい。ある保育園で、自分の子どもが首に縄^{なわ}をつけて、「ワンワン」などとやっているのをたまたま見た母親が「子どもの虐待^{ぎゃくたい}だ」と言って怒ったそうだが、「どういうわけか、お宅のお子さんはペットになりたがるんです」という保育士の説明を聞いて、ショックを受けたという。^②

問 1 ①「その役割」とあるが、どの役割か。

- | | |
|--------|-------|
| 1 母親 | } の役割 |
| 2 父親 | |
| 3 赤ちゃん | |
| 4 自分 | |

問 2 ②「ショックを受けた」とあるが、それはなぜか。

- | | | |
|------|-----------------------|--------------------|
| 子どもが | 1 ペットになりたがるほどかわいい | } と思っている
ことを知って |
| | 2 母親よりペットのほうが大事だ | |
| | 3 犬のまねをして遊ぶのが楽しい | |
| | 4 自分よりペットのほうが大事にされている | |

内容理解（短文） N1

問題 1

普通わたしたちは自分のことを「日本人」と規定している。しかし日本人としてのわたしたちとは、具体的にはどういう民族なのだろうか。どこの国にかぎらず、自分たちの民族的性格や特徴は案外知らないものだ。何かを知るということは、その「何か」を「他」から識別し、取り出すことでもある。まず「他」を知らなければ「何か」を識別することはできない。わたしたち自身を知るためには、（ ）。

（本多勝一「民族と文化」『国語 3』光村図書による）

問 （ ）に入る文として、適当なものはどれか。

- 1 他民族を知ることがその第一歩なのだ
- 2 自分の民族的特徴や性格を知っておくべきだ
- 3 民族の伝統を重んじなければならない
- 4 他民族からの影響について調べなければならない

問題 2

どの時代も若者の行動は大人たちの目には奇異に映り、批判の対象とされる。「^{いま}今の若者は……」と非難する側にいる人たちも、かつては同じ言葉で非難されてきた人たちだ。以前の若者は社会に出て自然にそのシステムを身につけていった。しかし、今の働かない若者たちに関しては、自然に任せておくわけにはいかない。働かなければ食べられなかった時代には、こういうことはなかった。豊かになった親たちの甘やかしも一因^{いちいん}だろう。こういう若者たちの支援は、まず親から引き離すことから始まるような気がする。

問 「こういうこと」とは何のことか。

- 1 親が子供を甘やかすこと
- 2 働こうとしない若者がいること
- 3 働かなければ食べられないこと
- 4 若者たちを自然に任せておくこと

問題3

ある本に、「恋」は脳のどこですか、について書かれてあった。大変興味深いテーマなので、大いに期待して読んでみた。すると、脳の中の「扁桃体」^{へんとうたい}という部分が重要な役割を果たしており、好みの異性に会ったときの感情が扁桃体から「視床下部」^{ししょうかぶ}というところへ送られ、性欲を起こさせるという。脳の「視床下部」というところは本能の司令塔であり、性行動の中枢^{ちゅうすう}となるいくつかの神経核が備わっているということだ。
(注)

これを読むかぎり、「恋」とは、本能の指令によって異性に対して性欲を起こすこと、ということになる。なんだ、そんなことなのか。人間の脳だから、何か神秘的な作用があって、「恋」に落ちさせるのかと思ったが。

(注) 中枢^{ちゅうすう}：主要な部分

問 「なんだ、そんなことなのか」とあるが、筆者は何が言いたいのか。

- 1 なるほど、人間の脳はよくできている。
- 2 そうか、「恋」というものは複雑なのだ。
- 3 「恋」とは何なんだろう。
- 4 ずいぶん単純なんだなあ。

内容理解 (短文) N1

問題 4

日本は長い間、学歴が重んじられる社会だった。そのため、子供たちは激しい受験戦争に巻き込まれ、いろいろな社会問題を生んだ。これではいけない、ということになり、経済界は学歴に偏らない採用基準の多様化をはかり、学校には「ゆとり教育」が導入された。それとともに、個性の尊重が唱えられ、子供に苦しい思いをさせてはいけないというような考え方が広まり、そしてその「効果」が現れた。子供たちの学力は低下し、努力することに価値を見いださない傾向が強まり、新たな社会問題を生んだ。先を見通す鋭い目がなければ、改革は改悪になってしまう。

(注) ゆとり教育：学習時間や内容を減らし、子供たちに余裕を持たせて創造力を養おうという教育

問 「効果」の内容として本文と合っているのはどれか。

- 1 個性が尊重されるようになったこと
- 2 子供たちが苦しい思いをしなくてもよくなったこと
- 3 企業が学歴に偏らない採用をするようになったこと
- 4 子供たちの学力低下という社会問題を生んだこと

問題 5

個人情報^{こじんじょうほう}がきちんと保護されるように、個人情報保護法^{こじんじょうほう ほご ほう}が施行された。が、学校などではさまざまな不都合が生じていると聞く。承諾^{しょうだく}を得ない限り卒業アルバムが作れない、緊急連絡網^{きんきれんらくめい}が作れない、子供たちの作品を展示するにも名前を入れられない、などなど。子供が危険にさらされる事件が多発している昨今^{さっこん}、お互い情報を共有していないと、子供を守れない時もある。子供を守るために地域の結びつきが重要視されているのに、これでは逆行^{ぎやっこう}だ。

問 何に対して「逆行だ」と言っているのか。

- 1 学校との結びつきを深める方向
- 2 個人情報保護を深める方向
- 3 地域の結びつきを深める方向
- 4 法律を守る方向

問題 6

ある学者が次のような実験をした。3 歳の子どもたちに次のような人形劇を見せるのである。はじめに男の子がボールで遊んでいる。遊びにあきたその子どもは、ボールを箱の中に入れて、部屋を出て行く。そこへ女の子が来て、さっきの男の子が箱に入れたボールを出して遊ぶ。そのあと、箱のとなりの、かごの中にボールを入れて部屋を出て行く。さて、そこへはじめの男の子が戻ってくる。というものだ。そこで、3 歳の子どもたちに「男の子はボールをとろうとしてどこを探すでしょうか?」という質問をすると、ほとんどの子どもは「かごの中」と答えるのだそうだ。4 歳以上になると、ほとんどの子どもが「箱の中」と答えるという。

問 この実験の結果からわかることはどれか。

- 1 3 歳の子どもは、男の子の考えていることがわかる。
- 2 3 歳の子どもは、女の子がしたことをよく見ていない。
- 3 4 歳の子どもは、男の子の考えていることがわかる。
- 4 4 歳の子どもは、ボールは箱の中に入っていると思っている。

内容理解 (短文) N1

問題 7

小児がんの子どもたちの病室に入るとき、母親たちはみな笑顔の女優になるという。
母親がメソメソしていたら、病気と闘っている子どもの心を支えることはできないからだ。大切な子どもたちの命を守るため、お母さんたちは命がけで演じる。

そして、幸いにも子どもが元気に退院することができたら、笑顔の女優にカーテンコールも再演もないことを祈るのである。

問 1 ①「笑顔の女優になる」の説明として、最も適当なものはどれか。

- 1 笑顔ではだれにも負けない女優になる。
- 2 悲しい心にかくして笑顔をつくる。
- 3 子どものために必死に女優として働く。
- 4 演じているときは、悲しみを見せない女優になる。

問 2 ②「カーテンコールも再演もない」とはどういうことか。

- 1 二度と女優の仕事をしないうこと
- 2 病気のせいで女優の仕事ができないということ
- 3 病院ではもう笑いたくないということ
- 4 病気が再発しないということ

問題8

こんな話があるそうだ。漁師たちが海に出て魚をとると、それを船の中の生け簀(注)に入れて生かしたまま港へ運ぶわけだが、その時、わざと、とった魚の天敵のような魚を数匹投げ込んでおくのだそうだ。そんなことをしたら、せっかくとった魚が食べられてしまうのではないかと、①と思うのだが、実はそうではないという。同じ魚ばかりだと、魚は緊張感を失って、港に着くまでの間に生け簀の中で元気がなくなってしまうのだという。ところが、敵意を感じる魚がまじっていると、いつ自分が食われてしまうかと緊張するためか、港まで、海にいるときと同じような元気を保つのだそうだ。

この話をヒントにして、ある会社の社長は新入社員を採用するとき、わざと(②)人間を数名採用するということだ。

(注) 生け簀：とった魚を生きたまま入れておくための小さいプールのようなもの

問1 ①「思う」のはだれか。

- 1 漁師
- 2 とった魚
- 3 敵である魚
- 4 この話を聞いた人

問2 この文章によると(②)に入る言葉として、最も適当なものはどれか。

- 1 社長の考えを理解できる
- 2 社員の間の調整ができる
- 3 社風に合わない型破りな
- 4 社風に合う意志の強い

内容理解（短文）N1

問題 9

アフリカで野生のチンパンジーを観察している研究チームが、ある「異変」を目撃したという。チンパンジーは群れになって生活し、群れにはボスがいる。ある時、34歳のボスであるカルンデに、19歳のファナナがボスの座を奪うために挑戦した。人間で言えば50代の中年男性と30歳前後の青年が争ったことになる。この時、カルンデが負けそうになると、カルンデの人柄にひかれていた雌3頭が立ち上がり、大声をあげながらファナナに突進しカルンデを助けようとしたのだ。チンパンジーの世界ではボスの座を争う政権抗争に雌が加わるのはきわめてまれだという。結局、最後はファナナが勝ち、新しいボスになった。雌たちはどうしたかという、今度は新ボスになびいたようだ。人柄よりボスという地位のほうが魅力的だったということか。

問 「異変」とあるが、これは次のうちどれのことか。

- 1 2頭の雄のチンパンジーがボスの座を争って戦ったこと
- 2 普通は雄がボスになるが、雌がボスの座に挑戦したこと
- 3 雌のチンパンジーがボスの人柄にひかれていたこと
- 4 雌のチンパンジーがボスの座をめぐる争いに参加したこと

問題 10

世界四大文明はどれも雄大な川の周りにおこった。エジプト文明もそうである。ナイル川の定期的な氾濫が上流の肥沃な土を運んできて、農業に豊かな実りをもたらし、その上に豊かな文明が生まれたのである。その文明が発展し、やがて、ナイル川の氾濫をとめるために、護岸工事が行われた。ナイルの定期的な氾濫はなくなり、豊かな土地の供給が止まった。土の養分を補給する自然の仕組みを維持しなければ、地力は下がり、農業は破綻する。そして、エジプト文明は滅亡したのである。

問 「土の養分を補給する自然の仕組み」とは何か。

- 1 文明の発生
- 2 豊かな実り
- 3 ナイルの氾濫^{はんらん}
- 4 護岸工事

問題 11

人を「外見で判断してはいけない。中身が大切だ」と言うけれど、第一印象のかなりの部分を占めるのは、見た目である。もし、第一印象が悪ければ、もう一度会いたい、話したいとは思わない。ある女性の元大学教授が「実力さえあれば、見かけは関係ないと思って、外見にはあまり注意をはらってこなかった。でも、人前に立つ職業である以上、もっと気をつかうべきだった」と言っていた。そうすれば、自分に対する評価ももっと違ったものになっていたのではないかと。

問 本文の内容からわかることはどれか。

- 1 この元大学教授は実力があつたので評価も高かった。
- 2 この元大学教授は実力ほどは評価されていなかった。
- 3 大学教授という仕事は外見には左右されない。
- 4 この元大学教授は外見に気をつけてよかったと言っている。

内容理解 (短文) N1

問題 12

「そんなに怒鳴^{どな}らないでよ。怒鳴^①ったってどうせ言うことを聞くわけじゃないんだから」。娘の言葉には^③っとしました。冷静^②さを失^④っている自分を冷ややかに見る目がいやに大人びて見えました。

問 下線部①②③④の主語は何か。最も適当な組み合わせを選べ。

- | | | | | |
|---|------|------|------|------|
| 1 | ① 筆者 | ② 筆者 | ③ 娘 | ④ 娘 |
| 2 | ① 娘 | ② 娘 | ③ 筆者 | ④ 筆者 |
| 3 | ① 筆者 | ② 娘 | ③ 娘 | ④ 筆者 |
| 4 | ① 筆者 | ② 娘 | ③ 筆者 | ④ 筆者 |

問題 13

ローザちゃんは近所に住む 15 歳の少女である。四つちがいの弟が生まれたとき、ちょうどうちの息子も生まれたので、妻は同級生の母親同士としてローザちゃんのお母さんと仲良くしている。慣れないドイツでの子育てで、お母さんにはずいぶん助けられている。

問 本文の内容と合っているのはどれか。

- 1 妻とローザちゃんのお母さんは同級生である。
- 2 私の息子とローザちゃんは同級生である。
- 3 私の弟と私の息子はちょうど同じころ生まれた。
- 4 ローザちゃんの弟は息子と同じ年齢である。

問題 14

田中：昨日、娘さんに会いましたよ。お子さんといっしょでした。

木村：そうですか。

田中：いや、実は、奥さんかと思ったんですよ。

木村：ええっ。

田中：本当によく似ていらっしゃいますね。

木村：ああ、よくそう言われるんですよ。もうすぐ 35 ですからね。

問 「似ていらっしゃいます」と言っているが、だれとだれが似ているのか。

- 1 木村さんの娘と孫
- 2 木村さんの奥さんと娘
- 3 木村さんと奥さん
- 4 木村さんと娘

内容理解 (中文) N2

問題 1

「はい」と「いいえ」、とても簡単な言葉のようだが、外国語に言い換えるのは意外に難しい。「あなたは〇〇ですか」「はい、そうです」。この場合は英語の「イエス」と同様の使い方なので、問題はない。しかし、電話がかかってきた時、受話器を取って「はい、〇〇でございます」と言う時はどうだろうか。また、相手の話を聞く時、日本人は「はい」「はい」と相づちを打つ。これを「イエス」「イエス」と言ってしまったらどうだろうか。こちらはただ「あなたの話を聞いていますよ」というサインのつもりでも、相手は肯定の意味にとってしまうかもしれない。「できませんか」と聞かれて「いいえ」と言えば、これは「できる」という意味になる。「はい」ならば「できない」という意味。これを英語式に答えると、前者は (A)、後者は (B) となり、日本語とは全く逆になる。つまり英語では相手の質問の形式に関係なくできることには (C)、できないことには (D) を使うわけで、誤解の元になることも多いのではないだろうか。

簡単そうな言葉ほど外国語とのずれに気づきにくい。

問 1 「はい、〇〇でございます」の「はい」は次のどの使い方に近いか。

- 1 「これ、来月から値上がりするんですよね」「はい、そうなんです」
- 2 「はい、じゃ、最初から始めます」
- 3 「すみませーん。田中さーん」「はい、今行きます」
- 4 「これ、間に合わないんじゃないですか」「はい、それで困っているんです」

問 2 (A) (B) (C) (D) に入る言葉の組み合わせとして、適当なものはどれか。

- | | | | | |
|---|--------|--------|--------|--------|
| 1 | A: イエス | B: ノー | C: イエス | D: ノー |
| 2 | A: イエス | B: ノー | C: ノー | D: イエス |
| 3 | A: ノー | B: イエス | C: イエス | D: ノー |
| 4 | A: ノー | B: イエス | C: ノー | D: イエス |

問 3 本文の内容からわかることはどれか。

- 1 「はい」という言葉は英語の「イエス」より使う範囲が狭い。
- 2 「はい」という言葉は英語の「イエス」より使う範囲が広い。
- 3 「はい」と「いいえ」は英語の「イエス」「ノー」とは全く違う。
- 4 日本人が「イエス」と言うと、誤解されるので言わないほうがいい。

問題 2

ある人に「一番楽しい時間はどういう時ですか」と聞くと、「デートの前の時間」という答えが返ってきた。なるほど。確かに、旅行の楽しさは旅立つ前が半分、旅行しているときが半分、とも言える。あそこに行こう、ここでは何をしよう、だれに会おうと考えている時の喜びは、もしかしたら実際に旅をしている時よりも大きいかもしれない。何かがほしい、何かが買いたいと思って、一生懸命貯金する。通帳を見ながら少しずつそれが実現する日が近づいてくる時に味わう喜びは、実際にそれが手に入った時の喜びと比べて、決して小さいものではないだろう。

今は昔と違って、何でもすぐ手に入るようになった。人々は待つ必要がなくなったのだ。この期待に胸を膨らませて待つという時間がなくなって、()。だから、次から次へと新しいものがほしいと思う人が増えてしまったのではないだろうか。何かを実行する前の待ち時間をもっと大切にしたいものである。

問 1 () に入る文として、適当なものはどれか。

- | | |
|-------------|---------------|
| 1 喜びが大きくなった | 2 喜びが半減してしまった |
| 3 欲求が大きくなった | 4 ほしいものがなくなった |

問 2 ここでいう「待ち時間」に当たらないものはどれか。

- | | |
|------------------|----------------------|
| 1 病院で順番を待っている時間 | 2 買った車が家に届くのを待っている時間 |
| 3 両親の待つ国に帰る途中の時間 | 4 久しぶりに会う親友を待っている時間 |

問 3 本文の内容と合っているのはどれか。

- 1 何でもすぐ手に入るようになったのはいいことだ。
- 2 人間は時間をかけて達成感を味わうことが大切だ。
- 3 実際に希望のものが手に入った時の満足感は大い。
- 4 実際に希望のものが手に入る前の期待感が喜びとなる。

内容理解 (中文) N2

問題 3

最近、イギリス風の庭づくりを参考に、狭い庭でも、またベランダでも楽しめる花作りが盛んになっています。

空前^{くうぜん}_(注1)のガーデニングブームなどと言う人もいますが、日本人の花好きは今に始まったこと^①ではありません。昔から日本人は部屋に花を飾って楽しむ生け花だけでなく、庭に、そしてちょっとしたスペースにも花を育てていました。江戸の園芸技術は世界最高だと幕末^{きよくたん}に来日した西洋人が驚嘆したという話があるくらいです。当時の江戸では菊^{きく}^②_(注2)など自慢の花を持ち寄る品評会^{ひんぴやうかい}や鉢植え^{はちう}の市がしょっちゅう開かれ、社交としての園芸文化が育っていました。また、菊の花を使って歴史的な人物などの衣装^{いしょう}を飾る菊人形^{きくにんぎやう}などは、見世物^{みせもの}としても人気があったようです。富裕層^{ふゆうそう}_(注6)だけでなく、一般庶民^{しよみん}にも園芸は根付^{ねづ}_(注5)いていたのです。人口100万の世界でも最大の都市だったこのころの江戸は、いろいろな独自の文化を生み出し育ててきました。物質的には貧しくても、精神的にはなかなか豊かな時代だったようです。

(注1) 空前^{くうぜん}：以前には例がない

(注2) 幕末^{ばくふ}：江戸幕府の末期、普通 1853 年以降をいう

(注3) 品評会^{ひんぴやうかい}：作品や作物の優劣を論じ合う会

(注4) 鉢植え^{はちう}：草木を植木鉢に植えたもの

(注5) 見世物^{みせもの}：珍しいものや芸などを料金をとって見せる興行

(注6) 富裕層^{ふゆうそう}：財産があり豊かな階層

問1 ①「今に始まったことではありません」というのはどういうことか。

- 1 今、まだ始まっていない。
- 2 新しいことではない。
- 3 今、始まったばかりだ。
- 4 昔はなかったことだ。

問 2 ②「と」と同じ使い方のものはどれか。

- 1 会議が来週だと、準備ができないかもしれません。
- 2 もし行くとしたら、来週ぐらいになります。
- 3 このクラブの会員だと、いろいろなサービスが受けられます。
- 4 田中さんは会社を辞めたいと言っていました。

問 3 本文の内容と合っているのはどれか。

- 1 西洋風の園芸は、江戸時代にも盛んだった。
- 2 園芸を文化と考え、西洋の人に伝えようとしていた。
- 3 江戸の園芸技術のレベルはかなり高かった。
- 4 江戸の庶民は物質的にも精神的にも豊かだった。

問題 4

これは、日本のある町で実際に起こったことである。サラリーマン A 氏は宝くじで 800 万円という大金を当てた。「これで、ほしかった外車を買えるぞ」。A 氏はうれしくて、わくわくした。「しかし、妻に知られたら、『そんなものは買わないで、家のローンの返済にあててちょうだい』と言われるにちがいない」と考えた A 氏は、100 万円ずつたば束にしたその現金を、そっと家に持ち帰り、シーツに包んで押し入れにかくしておいたのである。^①

ところが、これが^②思わぬ結果をまねいた。翌日、天気がとてもいいのを見て、妻は押し入れのシーツを全部洗濯したのである。あの現金の束が入っていることも知らずに。洗濯が終わって、洗濯機から取り出したシーツの中から、現金の束八つが現れた。びっくりした妻は、とりあえずそれをマンションのベランダに干しておいた。

A 氏の娘は 2 歳のいたずらざかり。ベランダからいろいろなものを道路に落として遊ぶのが大好きだ。夕方になり、妻はベランダの現金がなくなっていることに気づいた。そこへ、A 氏が仕事から帰ってきた。妻から話を聞いてあわてて道路をさが^③したが後の祭り。^④おそらく道路を通りかかっただれかが拾って持ち去ったのであろう。A 氏が妻にさんざん叱られた^④ことは、言うまでもない。

(注) ^{あと}後の祭り: 遅すぎたということ

問1 ①「かくしておいた」とあるが、どうしてか。

- 1 妻に知られたくないから
- 2 娘に見つかると捨てられるから
- 3 どろぼうに見つからないように
- 4 車を買うまでは使わないから

問2 ②「これ」とは何か。

- 1 天気がよかったこと
- 2 妻がシーツを洗濯したこと
- 3 札束をベランダに干しておいたこと
- 4 札束を押し入れにかくしておいたこと

問3 ③「道路をさがした」とあるが、どうしてか。

- 1 どろぼうが道路に捨てたと思ったから
- 2 妻から道路に捨てたと聞いたから
- 3 娘が道路に落としたと思ったから
- 4 風で道路に飛んでしまったと思ったから

問4 ④「叱^{しか}られた」とあるが、何を叱られたのか。

- 1 宝くじを買ったこと
- 2 妻に内緒にしておいたこと
- 3 会社からの帰りが遅かったこと
- 4 札束を見つけられなかったこと

内容理解 (中文) N2

問題 5

もう東京に長く住んでいるフランス人と話していた時のこと。「ヨーロッパの街は整然としていてきれいでいいですね」と言うと、「確かにきれいですけど、東京のようなおもしろさはありませんよ」という返事だった。彼の住んでいる辺りは、大通りからちょっと入ると路地が迷路のように広がり、すぐ方向がわからなくなる。近代的な建物の横に、古いお宮やお寺があったりする。鉢植えの花が道にはみ出しておいてある。人々の生活のにおいがする。これがいいのだそうだ。彼は①こういう路地を歩き回るのが楽しいと言う。「あれ、こんな所にこんなものが……」という不釣り合いを発見しながら。

パリの裏道を歩いていると、石畳の道の両側にクラシックな石造りの建物が冷たく重々しくそそり立つ。きれいだが、何が出てくるかわからないというようなおもしろさはない。美しく整った街を見飽きた目には、ごちゃごちゃした所がかえって新鮮にうつるのだ。

この話は、海外からの観光客を誘致したいという政府には、いいヒントとなるだろう。②街はきれいにするだけが能じゃないのだ。

問 1 ①「こういう路地」というのにあてはまらないのは次のうちのどれか。

- 1 不釣り合いなものが目に入ってくる路地
- 2 近代的な建物が整然と並んでいる路地
- 3 ごちゃごちゃしていてわかりにくい路地
- 4 人々の生活がにじみ出ている路地

問 2 ②「街はきれいにするだけが能じゃない」とはどういうことか。

- 1 観光客誘致のためには、街をきれいにする能力が大切だ。
- 2 観光客誘致のためには、街をきれいに掃除する必要はない。
- 3 街をきれいにしてもごちゃごちゃした所はなくなる。
- 4 街はきれいであれば人の心をひきつけるとは限らない。

問3 このフランス人について、本文の内容と合っているのはどれか。

- 1 パリの路地にはいろいろな発見があると言っている。
- 2 東京の路地にはいろいろな発見があると言っている。
- 3 東京の路地は方向がわかりにくくて困ると言っている。
- 4 パリは美しく整った街だからおもしろいと言っている。

問題6

巨大な石像群だけが砂の上に残る太平洋の島イースター島、ここもかつては大きな木の生い茂る緑の島だったとか。自然の豊かな島には人々が集まり、人口が増えた。

そのうちにグループごとに争うようになり、島民は自分たちの勢力を誇示するため大きな石像を造って、それを海岸まで運ぶために木をどんどん切り倒した。若い木が育つのも待たずに。

そして、とうとう最後の1本が切り倒された。

木がなくては、住民は家も建てられず、船も造れない。したがって漁にも行けなくなった。動物は殺され、わずかに残った資源の取り合いから人々もお互いに殺し合うようになったという。

この話は過去の話ではない。現在にも通じるものがある。今のままでは、我々の社会もやがて滅亡へと向かうだろう。過去の失敗を繰り返してはならない。資源は無尽蔵ではないのだ。

(注) 無尽蔵：取っても取ってもなくなるらないこと

問1 「とか」と同じ使い方のものはどれか。

- 1 休みの日は、よく映画とか見に行きます。
- 2 プレゼントは、アクセサリとかどうですか。
- 3 山田さんは、今日用事があるとかで、早く帰りました。
- 4 今日はパソコンとかプリンターとかがすごく安くなっています。

問 2 内容と合っているのはどれか。

- 1 イースター島では家や船を造るために木を切り倒した。
- 2 イースター島では巨大な石像を造るために木を切り倒した。
- 3 島民は、次の木が育つのを待って、木を切り倒していった。
- 4 巨大な石像を海岸まで運ぶには木を切り倒す必要があった。

問 3 この文章で筆者の言いたいことは何か。

- 1 イースター島の例を挙げて資源を大切にしようと言っている。
- 2 イースター島の歴史について巨大石像を例に挙げて語っている。
- 3 資源が少なくなると住民の間に争いが起こると言っている。
- 4 巨大石像のような大きくて重い物を運ぶには木が役に立つと言っている。

内容理解 (中文) N1

問題 1

自分の仕事をどのようにして決めるか。現代のように選択肢が多いと、迷っている時間が思いのほか長い。その「迷い時間」を本当に惜しい①と思いますね。仕事に正面から向き合わずにいと、奥へ踏み込んでいくことができない。中にある面白い領域に届かない。

慎重になったり不安になったりするのとは後回しにして、とにかく目の前のチャンスに一步足跡をつけようと言いたいですね。今いろいろ考えるのではなくて、走り出せ。良しあしは後から嫌でも考えられる。

ジョッキーである私には、競馬にかかわる多くの人からアンカーとしての大きな期待が寄せられる。馬券を購入してくださるファンの期待も大きいことはよく承知しています。でも、その一つひとつを数えても仕方がない。私はこの体を使って、馬とひとつ②になって走ることを考えるのです。私のベストを引き出せるのは、私しかないから。

生意気だと言われるかもしれませんが、誰にどんな言葉を贈られても、どのようなプレッシャーをかけられても、私を100%知っているのは私しかない。それは、動いてきたからわかる。やってきた仕事は自分のもの、苦しんだ経験も自分だけのもの。動いていけば③そういう財産が蓄えられていくのです。

(武豊「仕事力——まだまだである」2006年3月19日付、朝日新聞による)

問 1 ①「惜しいと思います」とあるが、それはなぜか。

- 1 迷っている間に年をとってしまうから
- 2 ほかにもいい仕事があるかもしれないから
- 3 仕事の面白さをなかなか知ることができないから
- 4 仕事が決まらなると収入が得られないから

問2 ②「その一つひとつを数えても仕方がない」の説明として、最も適当なものはどれか。

- 1 ファンの数が増えたかとか、減ったかとかを数えても意味がない。
- 2 どのくらい馬券が売れたか、それを一枚一枚数えることはできない。
- 3 今までどのくらい期待にこたえられたかふりかえっても意味がない。
- 4 期待にこたえられるかどうか考えてもいい結果は出ない。

問3 ③「そういう財産」とは何か。

- 1 人から贈られたほめ言葉
- 2 周囲からかけられる期待
- 3 仕事で得ることができたお金
- 4 仕事を通して得た精神的な力

問4 この文章につけるタイトルとして、最も適当なものはどれか。

- 1 まず動き、後から考えろ
- 2 自分の道を急ぎすぎるな
- 3 ほかにも選択肢はある
- 4 踏み込む前に考えろ

問題 2

コミュニケーションは言葉によって行われると考えられがちだが、言葉による自覚的なやりとりは、視線や身ぶりなどの無自覚的なコミュニケーションに支えられている。そして、視線を合わせて「目で語り合う」ことで親密度を増すスタイルのコミュニケーションは、ヒトという種に独特のものだそう。猛獣やサルなどでは、むしろ目を合わせることは威嚇や敵意の表現である場合が多いという。

実際、人は他人の視線の方向や動きをすばらしい感度で検出できる。このような知覚能力が進化したのはどうしてだろう。それは、おそらく、相手の視線が、相手の心の中の状態、例えば自分への関心や好意などについて有力な手がかりを与えてくれるからであろう。

また、人間の目はほかの霊長類と違って白目の部分が多い。眼球を盛んに動かし、視線の方向を定めて、相手と向き合って話をするという人間らしいコミュニケーションができるのはそのおかげである。さらに、白目の面積は男より女のほうが大きい。白目の部分が多ければ、それだけ表情も豊かになるし、相手の目の動く方向を読み取ることで、相手から多彩な信号を受けることができる。女性が目くばせで何かを伝えたり、目を見て相手の心を読んだりするのが得意なのは、なるほどと思われる。

(注1) 威嚇：おどかすこと

(注2) 霊長類：哺乳類の中でも最も進化の程度の高いもの。ヒト、サルなど

(注3) 目くばせ：目つきで知らせること

問1 ①「言葉による自覚的なやりとりは、視線や身ぶりなどの無自覚的なコミュニケーションに支えられている」の解釈として、最も適当なものはどれか。

- 1 言葉のやりとりだけで十分コミュニケーションができる。
- 2 視線や身ぶりだけで十分コミュニケーションができる。
- 3 言葉があるからこそ、身ぶりや視線のコミュニケーション効果がある。
- 4 視線や身ぶりがあるからこそ、言葉のコミュニケーション効果がある。

問 2 ②「そのおかげ」とあるが、何のおかげなのか。

- 1 向き合って話をする事
- 2 視線の方向を定める事
- 3 眼球を盛んに動かす事
- 4 白目の部分が多い事

問 3 この文章によると、相手の目をのぞきこむのはどんなときだと考えられるか。

- 1 自分の顔を相手によく見せたいとき
- 2 相手がどう思っているのか知りたいとき
- 3 相手が見ているものを自分も見ようとするとき
- 4 相手に自分の考えを知らせたいとき

問 4 この文章からいえることはどれか。

- 1 一般的に、男性より女性のほうが目が大きい。
- 2 人が視線をそらすのは、相手に敵意を感じているときだ。
- 3 男性より女性のほうが、相手のうそを見ぬく可能性が高い。
- 4 目が合ったら心が通じた、と感じるのはおかしいことだ。

内容理解 (中文) N1

問題3

私たちは、車を運転している時など、通る信号が次々に青だったりすると、「お、今日はついてるなあ」と言ったり、逆に次々に赤だと、「ああ、ついてないなあ」と言ったりする。このような、日常のちょっとしたラッキー(lucky)、アンラッキー(unlucky)を、「ついてる」と言ったり、「ついてない」と言ったりするのだ。

ところで、「ぼくはほんとについてるなあ」と幸運に恵まれることが多い人と、「私はどうしていつもついてないんだろう」と不運をなげいている人とが確かに存在する。

そもそも世の中には、幸運体質型人間と不運体質型人間の、二つのタイプの人間がいるそうだ。それによると、幸運体質型の人、ものごとを常によいほうに解釈し、あくまでも前向き。成功も失敗も自分次第、自分の力によるものと考えて、失敗しても原因を分析し、同じ失敗をくりかえさない。そして、脳の中の「扁桃体」という部分が常に「快」の状態にあるため、ものごとの悪いところよりいいところに気がつく。すると、脳内を活発にする TRH というホルモンが出てきて、やる気が起き、困難な事態も打開でき、幸運を呼びこむことができる、というのだ。

これとは反対に不運体質型の人、いつもぐちをこぼす。嫌なことは他人のせい(注)にしたり、運のせいにしたり、自分ではコントロールできないことに原因を持っていくので、自分の努力が足りなかったと反省しない。よってものごとは好転しない。ちょっとしたうれしくないことですぐ脳が「不快」の状態になり、悪い記憶ばかり呼び起こして、ますます不運を呼びこんでしまうというのだ。

自分はどちらのタイプだろうか。ちょっと耳が痛い気もするが。

(注) ぐちをこぼす: 言ってもしかたがない不満をしつこく言う

問1 次の中で、「ついてる」といえるのはどれか。

- 1 テストに、力を入れて勉強したところから問題がたくさん出た。
- 2 テストには、勉強しなかったところからばかり問題が出た。
- 3 熱が出たけれど、病院でもらった薬を飲んだらすぐに下がった。
- 4 熱が出て、友達からもらった薬を飲んだが、ぜんぜん効かなかった。

問 2 幸運体質型といえるのは次のどの人か

- 1 どんなにたくさん食べても、ぜんぜん太らない人
- 2 落ちた飛行機に乗っていたのに、1 人だけ死ななかった人
- 3 自転車で交通事故に遭ったら、もう自転車に乗らない人
- 4 交通事故でけがをしたら、死ななくてよかったと考える人

問 3 不運体質型といえるのは次のどの人か。

- 1 友達がだれもかからなかった^{でんせんびょう}伝染病に、1 人だけかかった人
- 2 試験に落ちたら、運が悪かったから落ちたのだと考える人
- 3 どこへ行っても、いろいろな人から悪口を言われる人
- 4 恋人はできるが、すぐに友達にとられてしまう人

問 4 筆者は自分のことをどう思っているか。

- 1 自分は不運体質型かもしれないと思っている。
- 2 自分は幸運体質型かもしれないと思っている。
- 3 自分はどちらのタイプでもないと思っている。
- 4 考えすぎると耳が痛くなるタイプだと思っている。

問題 4

バブル期と呼ばれた時代、土地の値段は限りなく上がっていった。普通のサラリーマンが、東京の都心に住むなどということはほとんど考えられないことだった。そこで、都心から離れた郊外に、都心から引っ越してきた家族が住み始め、町がつくられた。その町は、ニュータウンと呼ばれた。私もそんなニュータウンの住人の一人だった。

新しい住人たちのために、小さな中学校がつくられた。先生方は生徒全員の顔と名前を覚えてくださった。校歌は校長先生が作詞、音楽の先生が作曲したオリジナルだった。名前が「薫^{かおる}」という男の先生は、歌詞の中にさりげなく自分の名前を織^おり込んで^{①(注)}もらった。手作りの温かみのある校歌だった。

バブルの進行に伴って、郊外の宅地は拡大し、公団住宅がたくさん建ち、ニュータウンには子どもたちがあふれた。中学校の生徒数も増え続け、私が通ったころの中学校ではなくなった。

しかし、急速に時代は流れ、バブル期は終わり、土地の値段も下がり始めた。ニュータウンに移り住む人もいなくなった。それどころか、住人の2代目は新しい家庭を持って、次々とニュータウンから出て行ったのである。中学校の生徒数も減っていき、ついに6年前に廃校^{はいこう}になってしまった。

廃校が決まった時、有志の呼びかけで、たった20年足らずの歴史を閉じようとしている母校に、卒業生や、かつての先生方が集まり、校歌を合唱した。

3月は卒業の季節、あちらこちらで校歌が歌われている。母校の校歌はもう歌われることはないが、あの日^②の大合唱は今でも私の耳に残っている。

(注) 織^おり込む：～の中に入れる

問1 ①「織^おり込んでもらった」のはだれか。

- 1 私
- 2 校長先生
- 3 音楽の先生
- 4 男の先生

問 2 ②「もう歌われることはない」のはなぜか。

- 1 卒業式のシーズンが終わったから
- 2 生徒たちはもう卒業してしまったから
- 3 母校はもうなくなってしまったから
- 4 母校の校歌は古すぎるから

問 3 ③「あの日」とはどの日か。

- 1 校歌ができた日
- 2 廃校を目前にした日
- 3 卒業式の日
- 4 入学式の日

問 4 現在、ニュータウンはどうなっているか。

- 1 人口が増え、学校もどんどん大きくなっている。
- 2 住む人が全くいなくなり、学校もなくなってしまった。
- 3 はじめに移り住んだ人たちの子どもたちはほとんどいない。
- 4 有志の呼びかけで、昔住んでいた人たちが戻って来ている。

問 5 この文章で筆者が伝えたいことは何か。

- 1 ニュータウンをつくるのはまちがっていたということ
- 2 校歌は自分たちで作ったほうがいいということ
- 3 子どもの数が減っていることへの心配
- 4 自分が通った母校への愛着の気持ち

内容理解 (中文) N1

問題 5

私たちは、何かしらの役割を与えられると、その役割どおりの人間になっていくということがわかっている。たとえば、性格的に地味な人であっても、セールスや販売の仕事をして10年間もやっていれば、自分でも気づかないうちに、社交的な性格に変わっていくものであるし、もともと温和で虫も殺せないようなやさしい人でも、管理職に昇進すると、怒りっぽく、攻撃的な性格になってしまうことは、よくある。役割が人をつくることは、小学校の先生が、どこことなく「先生らしい」^{ふうぼう}風貌をしていること(注1)や、公務員が「公務員らしい」雰囲気をしていることからわかる。

相手を変えたいのなら、変えたいと望む方向にある役割をとらせてみるとよい。そうすれば、言葉で説得するよりも、はるかに効果的である。

(中略)

説得学では、ある役割を相手にとらせることによって、その役割どおりの人間に仕立てていく技法のことを、役割演技法（ロールプレイ法）と呼んでいる。

南メソジスト大学のアラン・エルムズ博士は、80名の喫煙者を集めて、半分の人たちには、「非喫煙者」の役割をとらせてみた。つまり、「タバコを吸って気持ち悪くなった」という非喫煙者の演技をしてくださいと頼んでみたのである。残りの半分には、「タバコを吸うと肺がんになる」という説得メッセージを読ませてみた。

その結果、単純に説得メッセージを読ませるよりも、非喫煙者の真似をさせられたグループのほうが、約2倍も「タバコはよくない」と意見を変化させることに成功することが判明したのである。

(中略)

古典的な恋愛テクニックのひとつとして、好きな相手に「ボクは、朝起きられないから、毎朝電話してくれないか？」とか「ボクは忘れっぽいから、後でメールを送ってくれないか？」などと、面倒な役割を頼む方法がある。これは、口説くどこうとしている相手に、恋人や奥さんの「役割」をとらせることによって、そういう関係を既成事実化していく方法であるから、やはりロールプレイ法だといえよう。

(内藤詔人「所得とモノの科学」日本経済新聞社による)

(注1) 風貌^{ふうぼう}：顔や動作から受けるその人の感じ

(注2) ^{くど}口説く：この場合、女性を自分のものにするために説得する

問1 ①「何かしらの役割を与えられると、その役割どおりの人間になっていく」の例として適当なものはどれか。

- 1 妹や弟が生まれると、お姉さんらしくなったり、お兄さんらしくなったりする。
- 2 リーダーの役はもともと嫌いだが、何回かやっているうちにますます嫌いになった。
- 3 2人は夫婦だが愛情はなく、夫の役割、妻の役割をとっているにすぎない。
- 4 ある女優は経験が長いので、与えられた役はどんな役でもできる。

問2 ②「わかる」とあるが、何がわかるのか。

- 1 先生は先生らしく、公務員は公務員らしいこと
- 2 性格的に地味でも、セールスなどを続けると社交的になること
- 3 温和人でも管理職になると、怒りっぽくて攻撃的になること
- 4 役割が人をつくるということ

問3 ③「『非喫煙者』の役割をとらせてみた」のはどうしてか。

- 1 非喫煙者がどのくらい迷惑するかをわからせて、反省させるため
- 2 非喫煙者の真似をしているうちに、ほんとうの非喫煙者になることを期待して
- 3 喫煙者の中にいるかもしれない、かくれた非喫煙者を探し出すため
- 4 タバコを吸うと肺がんになるなど身体に悪いことをよく知らせるため

問4 この文章によると、女性が好きな男性に手作りの料理を食べさせるとどういう効果があるか。

- 1 男性は、おいしい料理を食べたので説得されやすくなる。
- 2 男性は、料理の上手な女性だと知ってその女性を好きになる。
- 3 料理が上手だと、妻にするのに都合がいいと思ってもらえる。
- 4 男性に、妻の作った料理を食べる夫という気分させることができる。

問題 6

政府の必死の努力にもかかわらず少子化が進んでいる。経済的な援助をしたり、男性にも育児休暇が取りやすい環境をつくったり、保育施設を充実させたり、働く女性が子育てをしやすいように考え得るかぎりの対策を講じているようだが、それほどの効果は見えない。

以前、ある人がこんなことを書いていた。少子化が進んでいるのは、政府が考えているような身体的、時間的、金銭的な負担とは無関係なのではないか。それよりも、一般に出産適齢期といわれる年代の人たちにとって、「自分たちが依存される対象となることへの嫌悪感」があるのではないか、というのだ。長い間、親のスネをかじって生きてきた者にとって、結婚して今度は自分たちがだれかの責任を全面的に負うということが重荷に感じられるのではないか、ということだった。

子供を持ちたがらない傾向は働く女性に限ったことではなく、専業主婦であっても同じだという調査結果がある。となると、女性が働くことと出産をためらうこととの相関関係はそれほど密接ではなく、ほかに原因があると考えたほうがいい。だとすると、政府の少子化対策は (③)。

最近、成人式における 20 歳の若者の態度の悪さがよくニュースになるが、これは彼らが 20 歳になっても精神的には成人していないということの現れだろう。数十年前、20 歳といえばもう大人としての自覚があった。今、その自覚ができる時期がずいぶん遅くなっているような気がする。社会人として自立し、家庭を築いて次の世代を育てていく心構えができるのが、30 歳も大分過ぎてから、という人が増えているのだ。今や、結婚にも出産にも以前のような適齢期など存在しない。その人がその気になった時が適齢期なのである。遅くなっても子育てしたいと感じ始めたら、社会はそれを応援するべきである。

(注) スネをかじる: 独立して生活できず、親などに養ってもらう

問 1 ①「ある人」は、なぜ少子化が進んでいると考えているか。

- 1 働く母親にとって育児休暇が取りにくいから
- 2 保育施設が充実していないため仕事が続けられないから
- 3 依存される立場になりたくない人が増えたから
- 4 子供にはお金がかかり経済的に大変だから

問 2 ②「子供を持ちたがらない傾向」について、正しいものはどれか。

- 1 働く女性のほうがこの傾向が強い。
- 2 専業主婦のほうがこの傾向が強い。
- 3 働く女性も専業主婦もこの傾向はあまり強くない。
- 4 働く女性も専業主婦もこの傾向は同じぐらい強い。

問 3 (③) に入る文として、適当なものはどれか。

- 1 積極性が足りないということになる
- 2 的が外れているということになる
- 3 働く女性を想定して進められている
- 4 力の入れ方が足りないということになる

問 4 今の 20、30 歳の人たちについて、本文の内容に合っているのはどれか。

- 1 20 歳になっても大人としての自覚がない人が多い。
- 2 20 歳になれば大人だという自覚がある人が多い。
- 3 30 歳になっても普通親のスネをかじっている。
- 4 30 代にならないと結婚する気にはならない。

内容理解（長文）N1

問題1

友人のマンションを訪ね、3時のお茶を飲んでいたら、非常ベルが鳴った。

これが並大抵なみたいていの音ではない。どういう仕掛けしかになっているのか、頭の上から噛みつかくように物凄い音で鳴り続ける。
(注1) (注2)

私たちは総立ちそうだちになった。

「火事だ！」

かなりの高層マンションだが友人の部屋は3階である。いざとなったら飛び降りても命だけは何とかなると思ったが、お年寄りもいることだし、そうとなったら早いところ非常階段へ出たほうがいい。

友人は玄関へ走った。

② ドアを細目にあけて廊下をうかがったが、火の手も煙も見えない。隣の部屋、向かいの部屋のドアが開いて、不安そうな顔がのぞく。

「おなかの大きい嫁がいるんですが、大丈夫でしょうか」

(注3) (注4) と、お姑しゅうとめさんらしいかたのオロオロ声は、大きなベルの音で、やっと聞こえるほどである。

友人が、右代表みぎだいひょうのかたちで階段をかけおりて、管理人室へとんでいった。

ベルが止んで、友人がもどってきた。

子供こどものいたずらだったという。

④ 両親が共働きで、それも夜遅い。その子は小学校2年の男の子だそうだが、次から次へと新しいいたずらを考えては、管理人を困らせていたという。

エレベーターに乗り、各階のボタンを全部押して飛びおりる。乗った人は、用のない階にゆっくり停まってゆくエレベーターに苛々いらいらする。

今までも随分手こずったが、とうとう非常ベルになったということらしい。

(注5) 都会の、四角いコンクリート・ジャングルの中では、テレビも怪獣かいじゅうのおもちゃも、遊び相手としては物足りなかったのだろうか。

(向田邦子『女の人差し指』立春文庫による)

(注1) 並大抵なみたいてい：普通の程度

(注2) 仕掛けしか：装置

(注3) おなかの大きい嫁：おなかに赤ちゃんがいる息子の妻

(注4) 姑しゅうとめ：夫の母親

(注5) 手こずる：困らされる

問 1 ①「総立ちになった」のはなぜか。

- 1 音が普通の大きさではなかったから
- 2 音が頭の上から聞こえたから
- 3 火事になったから
- 4 火事かと思ったから

問 2 ②「友人は玄関へ走った」とあるが、どうしてか。

- 1 玄関から逃げようと思ったから
- 2 ドアの外の様子を見ようと思ったから
- 3 玄関を開けたほうが安全だと思ったから
- 4 隣の人に知らせようと思ったから

問 3 ③「右代表のかたちで」というのはどういうことか。

- 1 友人の家族の代表として
- 2 お年寄りに代わって
- 3 住人の代表として
- 4 私に代わって

問 4 ④「子供」はだれの子供か。

- 1 マンションの住人
- 2 友人
- 3 マンションの管理人
- 4 隣の部屋の人

問 5 ⑤「エレベーターに乗り、各階のボタンを全部押して飛びおりる」のはだれか。

- 1 管理人
- 2 友人
- 3 筆者
- 4 子供

問 6 筆者がこの子供に対して持っている気持ちとして、最も適当なものはどれか。

- 1 ひどいいたずらをする悪い子供だ。
- 2 もっとおもしろいおもちゃを買ってあげたい。
- 3 マンションで育てるのはよくない。
- 4 相手をしてくれる人がほしいんじゃないだろうか。

問題 2

私の友人に、みごとな日本語をあやつるフランス人がいる。彼女と話すとき、私たちの会話は、フランス語と日本語とのあいだをくるくるとかけめぐるのだが、この2か国語の交錯こうさくのなかで、いつも私は不思議な感覚におそわれる。なんだか私たちは、2人ながらに二重人格者となり、都合、4人の会話がなされているような気がしてくるのである。

たとえば、拒絶の姿勢を示すとき、彼女はほとんどフランス語を使い、「だめ、だめ」セ・タン・ボシーブル「それは不可能よ」とやる。あるいはまた、頼みごとの場合には日本語で、「じつは、ちょっとお願いがあるんだけど」と持ちかけてくる。私の方は私の方で、はっきりした返答を求めるときには、「きみはどう考えているんだい」ケ・ス・ク・チ・ユ・バ・シ・スとフランス語でたずね、適当に言葉をにごしたいときには、「そうだね、まあ、考えとこう」と日本語でこたえることになる。

細かい詮索せんさくはさておくとして、おおよそのところ、論理的でストレートな表現は（ A ）、情的であいまいな表現は（ B ）でおこなうところが共通していると言えようか。いずれにしても、双方が、それぞれの国語によって表現しやすい二つの人格を、いつのまにか、うまく使い分けているのは確かであるらしい。心なしか私には、彼女が（ C ）を使うときは「おとなしく」、（ D ）を使うときは「手ごわく」見えてくるのである。

こうした事実は、おそらく、使用する言語のちがいによって、（ ② ）ことを示している。一般によく言われるように、身ぶり手ぶりよろしく母音をふんだんに響かせるイタリア語は、陽気なイタリア人をつくり、抑制のきいたキングズ・イングリッシュは、落ち着いたイギリス人をつくるといったことも、あながち、俗論とばかりは言いきれまい。その点からすれば日本語は、比較的、おとなしく平板な国民を生み出しているように思われる。

さらに、ストレートな表現、あいまいな表現などが、そのままストレートな性格、あいまいな性格に通ずるものだとするならば、やはり日本語は、かなりあいまいな日本人を製造しているのではあるまいか。それを検証しようとするならば、たとえば、わが同胞が女性をデートに誘うときのセリフでも考えてみるにしくはない。

「あのう、よろしかったら、ちょっとそのへんで、お茶でも飲んでいきませんか。」
(注2)

まず彼は、（ E ）と呼びかけることをせず、「あのう」という形で（ F ）相手の注意を喚起する。続いて「よろしかったら」と言いながら、自己主張を（ G ）にする。さらに、「ちょっと」とつけ加えて軽い物言いとし、「そこ」と言わず「そのへん」、「お茶」と言わず「お茶でも」と（ H ）のである。当然ながら女性の方も、「ええ、では」とか、「そうね、じゃあ、まあ」とか、あいまいな返事でそれにこたえ

るしかなく、わがイタリアの友人などからすれば、さぞかし歯がゆい話であるにちがいない。

(加賀野井秀一『日本語の復権』講談社現代新書による)

(注1) 詮索：細かいところまで調べ求めること

(注2) しくはない：及ぶものはない

問1 どういうときに①「不思議な感覚におそわれる」のか。

- 1 2か国語が交錯して混乱しているとき
- 2 2人とも二重人格者になるとき
- 3 4人で会話をしているとき
- 4 2か国語を使い分けているとき

問2 (A) (B) (C) (D) に入る言葉の組み合わせとして、適当なものはどれか。

- | | | | |
|------------|----------|----------|----------|
| 1 A: フランス語 | B: 日本語 | C: フランス語 | D: 日本語 |
| 2 A: フランス語 | B: 日本語 | C: 日本語 | D: フランス語 |
| 3 A: 日本語 | B: フランス語 | C: フランス語 | D: 日本語 |
| 4 A: 日本語 | B: フランス語 | C: 日本語 | D: フランス語 |

問3 (②) に入る文として、適当なものはどれか。

- 1 私たちの性格もまた大きく異なってくる
- 2 私たちの性格が影響を与えている
- 3 私たちの国民性が決まるわけではない
- 4 私たちはあいまいな表現を使うようになる

問4 (E) (F) (G) (H) に入る言葉として、適当なものはどれか。

- | | | | |
|------------|--------|--------|--------|
| E: 1 さっぱり | 2 しっかり | 3 きっぱり | 4 ゆっくり |
| F: 1 ぼんやり | 2 どんより | 3 はっきり | 4 すっかり |
| G: 1 らや、しつ | 2 げんしつ | 3 か、しつ | 4 あいまい |
| H: 1 まぎらす | 2 ぼかす | 3 ごまかす | 4 だます |

問5 日本語とフランス語の違いについて、本文と合っているのはどれか。

- 1 日本語ははっきりとものを言いやすいが、フランス語は反対である。
- 2 日本語はおとなしい感じだが、フランス語は元気がいい。
- 3 はっきりものを言いたいときはフランス語のほうが言いやすい。
- 4 フランス語はやわらかく、強い主張には向いていない。

問6 ③「さぞかし歯がゆい話であるにちがいない」というのはどういうことか。

- 1 いらいらするだろう
- 2 怒り出すだろう
- 3 がっかりするだろう
- 4 喜ぶだろう

内容理解 (長文) N1

問題3

最近、大人の人で児童文学を読む人が増えたという。ある大学図書館の係の人に聞くと、児童文学の名作をそなえておくと、だんだん借りだす学生が増えてくる、ということである。これを聞いて、最近の学生は「幼稚だから」などと考える人があれば、それは誤解もはなはだしいと言わねばならない。

筆者も児童文学の愛好家であるが、結論的に言うと、筆者は児童文学を児童のための文学とは思っていない。それは端的に表現するならば、「児童の目」を通して見た世界のことを書いた文学である、と思っている。

子どもの目は幼稚とはかぎらない。それはときに、大人の目が常識によって曇らされているのに対して、はるかに透徹した鋭さをもつてものごとを見ているのである。

最近読んだ本に例をとるならば、アリスン・アトリー『時の旅人』(評論社)のなかで、主人公の少女ペネロピーは、療養のために田舎に行き、その古い屋敷のなかで400年も前の時代に入りこんでしまう。

「時」というものは不思議なものだ。いったい「時」の流れに始めと終わりはあるのか、どのように流れているのか、本当のところはわからない。しかし、近代人の大人は時計で測られる時間の観念に縛られてしまっていて、それは一様に直線的に流れてゆくと信じている。

それは決して一様ではないし、ひょっとすると直線的ではないかもしれない。私が今現在生きている「時」は、思いのほかに過去の時や未来の時によって裏打ちされているのである。しかし、子どもにとってむずかしい時間論は不要なのだ。

少女のペネロピーは、現在のなかに過去の時間を見るだけでなく、そこに生きることになる。そこで、彼女がどれほどの意味深い「時」の体験をしたかは原作を読んでいただくことにして、ここには省略する。要するに、大人たちが常識に縛られて、この世を単層的に知覚しているとき、子どもの目はその重層性に気づき、思いがけない現実をわれわれに露呈する。それを描きだすのが児童文学なのである。

(河合隼雄『日本人とアイデンティティ』講談社 + α文庫による)

(注) 透徹した：曇りがなく、遠くまで見通せる様子

問1 何が①「誤解もはなはだしい」のか。

- 1 大人が児童文学を読むのは名作だからだということ
- 2 最近の学生は幼稚ではないと考えること
- 3 児童文学を借りだす学生が増えてきているということ
- 4 最近の学生は幼稚だから児童文学を読むのだと考えること

問2 ②「『児童の目』を通して見た世界」とはどういう世界か。

- 1 幼い子どもでも理解できるような世界
- 2 大人の常識にとらわれないような世界
- 3 不思議だけれども現実の世界
- 4 子どもにしか理解できない現実の世界

問3 一般的に大人は③「『時』」をどのようにとらえているか。

- 1 過去、現在、未来と直線的に流れているもめ
- 2 現在の中に過去や未来が入り組んでいるもの
- 3 始めも終わりもなく流れているもの
- 4 時計で測ることができるとは限らないもの

問4 筆者によると、児童文学とはどういうものか。

- 1 子どもの目を通して時間の重層性を描いたもの
- 2 子どもの目を通して大人の気づかない世界を描いたもの
- 3 子どもに不思議な世界を体験させるように書いたもの
- 4 子どもたちが楽しんで読めるように工夫して書いたもの

問題4

忙しいときに「猫の手も借りたい」^①と言う。なぜ猫で、犬ではないのか。同じ人類の友でも、犬は番犬、^{りょうけん}獵犬、盲導犬、警察犬と各方面で人間の手伝いをしている。猫は気が向けば遊び相手を務めるだけだ。

それなのに人は犬の手を借りようとししない。なぜだろうと思っていたら、作家早乙女勝元^{め かつもと}さんの文章を読んでやっと理由が分かった。早乙女家には犬がいる。ある日、野良猫^{の らねこ}が庭に侵入してきた。犬は金網のフェンスまで猫を追い詰め、両者はにらみ合った。あわや一騎打ち^{いっ き うち}、と思われたとき、犬はシッポを巻いて引き下がった。犬の武器は口と歯^(注1)なのに、猫は手を武器にしている。犬がかみつく前に、猫の手で目をやられる。危険を察知したのだ。猫は木登りにも顔をなでるにも手を使うが、犬の場合は手でなく、前足にすぎない。

犬が手を使えないことを昔の人は知っていた。だから猫の手に目を着けたというのが早乙女説だ。猫の手にも注目するぐらいだから、日本人は昔から手を大事にしてきた。料理屋^{いたまえ}が板前^(注2)を雇い入れるとき、まず手を見た^③と彫刻家高村光太郎^{たかむらこう たろう}も書いている。「うま手」と言って、指のずんぐりした板前の手があるのだそうだ。そういえば農民の手、職人の手、みんな独特だ。その人の生き方が手のしわ、指の形に現れている。洗濯^{すい じ}や炊事に明け暮れた昔の母親の手も風格^(注3)があった。おふくろの味はあの手が作った。

いま、電車のつり革にぶら下がった手を見ると、どれものっぺりしていて特徴がない。ボタンをボンと押せばなんでもできる手抜き時代。手に表情がないのも無理^④はない。手で物を作るのが文化とすれば、文明^⑤が文化を破壊している。人間の手が借りたい^⑥。

(「余録」 1988年11月3日付、毎日新聞による)

(注1) 一騎打ち^{いっ き うち}：一対一の戦い

(注2) 板前^{いたまえ}：料理人

(注3) 風格：その人の様子、態度、言行などにあらわれた品格、味わい

問1 なぜ犬ではなく①「猫の手も借りたい」と言うようになったと言っているのか。

- 1 犬は役に立つが猫は役に立たないから
- 2 猫は手を使っていろいろなことをするから
- 3 犬より猫のほうがけんかをする強いから
- 4 犬より猫のほうが人間の役に立つから

問2 ②「犬が手を使えない」というのはどういうことか。

- 1 犬は不器用だから立って歩けない。
- 2 犬は前足を手のように使うことはない。
- 3 人間は犬をうまく利用することができない。
- 4 犬はけんかのしかたが上手ではない。

問3 ③「まず手を見た」のは何を見るためか。

- 1 性格
- 2 素質
- 3 運勢
- 4 清潔さ

問4 ④「～も無理はない」というのはどういう意味か。

- 1 ～は当然のことだ。
- 2 ～は無理なことではない。
- 3 ～は無理にする必要はない。
- 4 ～は不可能だ。

問5 ここで言う⑤「文明」に含まれるものはどれか。

- 1 人間が手を使いやすいように作られたもの
- 2 人間の作ったものを壊すために作られたもの
- 3 人間の生活を便利にするために作られたもの
- 4 人間の力では作りだすことのできないもの

問6 なぜ、⑥「人間の手が借りたい」と言っているのか。

- 1 猫より人間の手のほうが役に立つから
- 2 機械を操作するには手が必要だから
- 3 手で物を作るには人手がたくさん必要だから
- 4 人は機械に頼らずもっと手を使うべきだと思うから

内容理解 (長文) N1

問題 5

自分のことが嫌いで、「俺はダメだなあ」とか「俺は、最低の人間なんだよ」が口ぐせの人は、自尊心が低い人である。仕事がうまくいっても、自分の実力だとは思わず、「たまたま運がよかっただけ」と考える人もまた、自尊心が低いタイプであるといっ

てよいだろう。

(②) 自尊心が低い人は、確固とした主義・主張を持たない。自分自身のことを信用していないので、自分なりの意見を強く持てないのである。そのため、他人の言うことをそのまま信じる傾向がある。

(中略)

アメリカ、マサチューセッツ大学のヴェンカテセン教授は、男性用スーツを3種類用意して、どれが一番良いものをグループで話し合っ

て選ばせるという実験をしている。この実験では、本物の参加者にまじって、サクラも参加しており、そのサクラが、

「A のスーツがいいよ」とか「B のスーツが一番だよ」と参加者を説得するのである。そのサクラの説得をどれくらい受け入れるかが測定されたわけだ。

ヴェンカテセン教授は、実験に先立って、参加者の自尊心を調べる心理テストをやらせておいた。そして、自尊心の高低別に、サクラに説得されてしまうパーセンテージを調べたのである。

すると、自尊心が高いグループでは、40%しかサクラの意見を受け入れなかったのに、自尊心の低いグループでは、80%がサクラの言いなりになってしまうことがわかった。簡単にいうと、自尊心が低い人を説得するのはやさしくて、自尊心が高い人を説得するのは難しいのだ。

では、自尊心が高い人を説得するときには、どうすればいいのだろうか。

自尊心が高い人を説得するときには、「注意拡散法」を使うのがいいとされている。自尊心が高い人には、説得メッセージに集中させず、ほかのことに気をそらせるようにすると、その内容を受け入れやすいことがわかっているからだ。これは、カリフォルニア州立大学のラマーズ教授の実験で確認されている。

ラマーズ教授の実験によると、自尊心が高い人には、相手が食事をとっているとか、別の仕事に気をとられているような状況を狙って説得してみると、成功しやすくなったのである。

なぜ自尊心の高い人が、注意をそらされると説得されてしまうのかについてはよく

わからないが、おそらくは、内容をよく理解できないときにも、彼らは「わかったよ
うな素振り^{そぶ}」をしたいと思うのではないだろうか。
(注2)

(内藤 誼人『「説得上手」の科学』日本経済新聞社による)

(注1) サクラ: 実験の内容を知っていて、参加者にわからないように実験に協力する人

(注2) 素振り^{そぶ}: ふり

問1 筆者によると、①「自尊心が低い人」にはどのような傾向があるか。

- 1 実力があるのに謙遜^{けんそん}する。
- 2 なんでも運のせいにする。
- 3 他人を信用しない。
- 4 他人の意見を疑わない。

問2 (②) に入る言葉として、最も適当なものはどれか。

- 1 それなのに
- 2 ただし
- 3 にもかかわらず
- 4 このように

問3 ③「この実験」の目的は自尊心の高い低いと何との関係を調べるものか。

- 1 物に対する評価
- 2 人を説得する力
- 3 説得されやすさ
- 4 発言の多さ

問4 ④「自尊心が低い人を説得するのはやさしくて」とあるが、それはなぜか。

自尊心の低い人は

- 1 確固とした主義・主張を持たないから
- 2 同じ意見の人とグループをつくりやすいから
- 3 他人から良く思われたいと思っているから
- 4 自分なりの意見を強く持っているから

問 5 ⑤ 「『^{ちゅうい かくさんほう}注意拡散法』』とはどんな方法か。

- 1 次々にいろいろなものを見せて注意を拡散させる方法
- 2 ぼんやりさせて注意を集中できないようにさせる方法
- 3 何人かの人が一度に話しかけて注意を拡散させる方法
- 4 ほかにことに気をそらせて注意が集中できないようにさせる方法

問 6 筆者の推測によると、⑥ 「自尊心の高い人が、注意をそらされると説得されてしま
う」はなぜか。

- | | |
|----------|---------------------------|
| 自尊心が高い人は | 1 自分の意見が最高だと思っているから |
| | 2 わからなくても理解したふりをしたがるものだから |
| | 3 一度にいろいろなことに注意できないから |
| | 4 簡単に注意をそらされたりしないから |

問 7 この文章によると、自尊心の高い女性にプロポーズして成功するにはどうしたらよ
いか。

- 1 その女性の能力やセンスをほめてプロポーズする。
- 2 高価なプレゼントをしたあとでプロポーズする。
- 3 その女性の好きなスポーツを観戦しながらプロポーズする。
- 4 その女性のライバルが結婚したという話をしてプロポーズする。

統合理解 N2

問題 1

次の文章は、大学生がアルバイトをすることに対してどう考えるか、AとBが意見を書いたものである。二つの文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

Aの意見：

最近の若者の中には、両親のお金は自分のお金であるかのように考えている人が多くなっている。学費は親に出してもらうのが当たり前という考えだ。しかし、大学生になったら、自分のことは自分ですべきだと思う。自分が大学で勉強すると決めたのなら、自分で責任を持つべきだ。アルバイトをすると、お金が稼げだけでなく、責任感が強くなり、自立心を育てるのにも役に立つ。自分が成長するいろいろな経験ができるよい機会だと思う。

Bの意見：

アルバイトは学業のじゃまだと言う人もいるが、いろいろな経験をするためには、アルバイトは最も手軽^{てがる}でいい方法である。どんなアルバイトがいいか、いろいろ選べるので、自分が希望する経験ができる。また、学校での勉強と違って、自分が予想もしなかった出来事^{できごと}に出会う可能性が大きい。それが、現実的な問題を解決していく練習になる。そして大学の中だけでは出会うことのない人々に出会うチャンスがあり、それは、自分の視野^{しや}や考えを広くするだろう。

問 1 ①自分のことは自分ですべきだとは、どういうことを指しているか。

- 1 大学の入学試験は自分一人で受けに行くべきだ。
- 2 最後まできちんと勉強して卒業するべきだ。
- 3 食事の支度や部屋の掃除など自分ですべきだ。
- 4 自分で働いて得たお金で学費を払うべきだ。

問 2 二人の意見について正しいのはどれか。

- 1 二人とも、学生はアルバイトをしてお金を稼ぐべきだと言っている。
- 2 二人とも、アルバイトによって、自分が成長するための経験ができると言っている。
- 3 アルバイトについて、Aは経済的自立の手段だと言っているが、Bは人間関係を広くする手段だと言っている。
- 4 Aは両親に依存するべきではないと言っているが、Bは両親に依存することを認めている。

問題 2

次の文章は、「相談者」からの相談と、それに対するAとBからの回答である。三つの文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

相談者：

私は、今高校生ですが、将来何がしたいかわかりません。好きなことはありますが、音楽を聞いたり、映画を見たりすることで、将来何をするかということには結びつきません。18歳ぐらいで会社を作った人もいると聞きましたが、どうしてそんなに若い時から、自分のしたいことがはっきりしていたのでしょうか。私にそういうはっきりしたものが無いのは、私が普通より幼いのでしょうか。それとも、だめな人間なんなのでしょうか。こんな私には、素晴らしい将来は望めないのでしょうか。

回答者：A

あなたの年齢で将来したいことがわからないのは、普通です。はっきりしている方がむしろ特別だと思います。みんな、あなたのようにはっきりしないまま、あれをしてみようか、これをしてみようか、と迷いながら、とりあえず、どこかの会社に入ることになるでしょう。そこで、仕事をしているうちに、だんだん何が好きなのか、なにが自分に向いているのか、わかってくるんです。何も心配いりません。

回答者：B

「将来何がしたいかわからない」と言っているあなたは正直な人です。そんなあなたは、幼いのもなく、だめなのもなく、普通なのです。あなたの好きなことというと、音楽を聞いたり、映画を見たり、どちらかということと受け身です。スポーツとか、より自己表現的な何かをしてみたらどうでしょうか。何か頑張ってみてやってみると、また違った気持ちになって、したいことが出てくるかもしれませんよ。

問 1 A、B の回答に共通している内容はなにか。

- 1 相談者の悩みがわからないと言っている点
- 2 相談者の相談ごとは、普通のことだと言っている点。
- 3 何かしてみたほうが良いと言っている点
- 4 今は何もしなくてもいい、心配ないと言っている点。

問 2 「相談者」の相談に対する A、B の回答について、正しいのはどれか。

- 1 A は会社に入れば仕事が好きになると言っているが、B はスポーツをすれば頑^{がん}張^ばれると言っている。
- 2 A は仕事をすることを勧めているが、B は趣味を勧めている。
- 3 A はそのままが良いと言っているが、B は何かしてみたほうが良いと言っている。
- 4 A は迷っているのがよくないと言っているが、B は受け身なのがよくないと言っている。

問題3

次の文章は、高校受験を控えた中学生A、Bの二人が「受験生の生活」というテーマで書いた作文である。二つの文を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

A

私はファッションにすごく興味があります。夢は、スタイリストになって女優やモデルなどのトータルファッションを考える仕事をする事。でも今は学力で将来が決まる時代だし、高校を出ていないと就職できないとも聞きますから、そんなことばかり考えていてはだめだと思う。成績やテストのことばかり気になって、好きなことができないストレスでおしつぶされそう。でもどんなに苦しくても現実から逃げるべきじゃないんだ、と思っています。

B

僕は家に帰っても、勉強をやらず、音楽を聞いたりドラムをたたいたりしています。毎週日曜日になると、父がライブコンサートに連れて行ってくれます。そのため、前の日は必ず勉強をします。それは、父に「勉強やらないやつは連れて行かない」と言われるからです。そのくらい音楽が好きだから、受験する高校は音楽科を選びました。どうして僕が自分の好きなことをやっているかという、将来のことばかり気にしても何も始まらないし、今という時間は二度と戻ってこないから、今を満喫したいのです。

問1 そんなこととはなにをさしているか。

- 1 高校を出ていないと就職できないということ
- 2 成績やテストのことばかり気にすること
- 3 大好きなファッションのことや夢のこと
- 4 苦しいので、現実から逃げること

問2 二人の作文からわかることはどれか。

- 1 Aは努力家でよく勉強しているが、Bは怠^{なま}けもので遊んでばかりいる。
- 2 Aの親は厳^{きび}しいが、Bの親はあまり厳しくない。
- 3 Aは夢のほうが現実より大切だと言っているが、Bは現実のほうが夢より大切だと言っている。
- 4 Aは将来^{しょうらい}のためには今楽しくなくてもいいと言っているが、Bは今を楽しむことを大切にしている。

統合理解 N1

問題 1

次の A と B の両方を読んで、後の問いに対する答えとして、最もよいものを 1・2・3・4 から一つ選びなさい。

A

私は公共のサービスのうち、民間でできるものは民営化するべきだと思う。国営では競争がないため、サービスを向上させようという意識が生まれにくい。より多くの人に利用してもらうようなサービスを考え、利益をあげる、そしてその利益は、新たな設備投資に回すこともできる。また、利益にならない無駄遣いもなくなるはずだ。

以前、ひどい赤字に苦しんでいた国鉄が民営化され、JR となった。いろいろなサービスが考え出され、新幹線と観光のセットチケットも手に入るようになった。電話も民間の手にゆだねられて、いろいろなサービスが広がった。競争のないところではこのようなものは生まれなかっただろう。

B

私は国営のものをむやみに民営化する必要はないと思う。なぜならば、民営になると利益にならないことは行われなくなるので、困る人も出てくるからだ。例えば、郵便事業の民営化で郵便局がなくなってしまった村もある。ただ、国営だとサービスが悪くても国民は利用せざるを得ないという難点もある。代表的な例としては、以前の国鉄や電電公社が挙げられる。それぞれ JR、NTT となって、サービスは見違えるほど改善した。この辺が民営化推進派の強みだろう。その反面、JR の場合も採算のとれないローカル線は、次々に廃止しており、犠牲を強いられている人もたくさんいるはずだ。民営化が必ずしも悪いというわけではないが、何か犠牲になる人たちに対する心遣いを示してほしいと思う。

問 1 AとBの意見の共通点は何か。

- 1 国営だとサービスが重視されないこともあるということ
- 2 競争意識が利益を生むということ
- 3 国営だと利益にならない無駄遣いが多くなるということ
- 4 国営と民営では、サービスの対象が違うこと

問 2 民営化に対してAとBはどのような立場をとっているか。

- 1 Aは全面的に賛成だが、Bは絶対的に反対している。
- 2 Aは絶対的に反対だが、Bは賛成だ。
- 3 Aは全面的に賛成だが、Bは問題点を指摘している。
- 4 Aは問題点を指摘しているが、Bは全面的に賛成だ。

問 3 民営化の問題点は何だと言っているか。

- 1 利益をあげるために、サービスが悪くなること
- 2 サービスは良くなるが、費用がかかるようになること
- 3 採算の取れないことはしなくなるので、困る人がいること
- 4 サービスさえよくすれば、競争に勝てると思えること

問題 2

次のAとBの両方を読んで、後の問いに対する答えとして、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

A

我々はよく理系人間とか文系人間というふうに分類します。数学、化学、医学などは理系、文学や歴史、法律などは文系です。しかし、「数学が苦手だから文系だ」と思っていた人が気がついてみたら理系の仕事をしていたなどということは、珍しいことではありません。

ある大学ではスポーツ系の学生が経営学を学んでいます。スポーツにかかわる数学や生理学、心理学も含めてです。スポーツは理系なんだと発見する学生もいるとか。実は現代スポーツは最先端のハイブリッド型学問領域なのです。

最近の大学の学生募集広告には、文系・理系の判別の難しいハイブリッド型の学部がたくさんあります。自動車だけではなく、大学における学問領域、教育内容もいま、ハイブリッド化が進んでいるのです。つまり文系も理系も融合しているのです。

B

数学者としては非常に優秀でありながら、表現するのが下手で能力が認められない人がいる。国語力が足りないのだ。日本の大学では普通、文系のジャンルに入る経済学や経営学には、統計学や数学の知識、計算能力が必要だ。心理学科は文学部の中にあることが多いが、心理分析は数学的な思考能力がなければ不可能である。

日本では以前から人を「文系」と「理系」に分けて考えるような傾向があるが、どんな分野もそれだけで独立して存在するなどということはある得ない。専門的分野であっても、理系であれ文系であれ、基本的な言語能力や計算能力は常に必要とされるのではないだろうか。

問1 AとBが共通して述べている従来の考え方はどれか。

- 1 経済、経営などは理系の学問である。
- 2 スポーツは理系の学問である。
- 3 文系か理系か区別して考える傾向がある。
- 4 文系か理系か区別して考える必要はない。

問2 なぜハイブリッド型と言っているのか。

- 1 数学が苦手でも理系の仕事ができるから
- 2 スポーツにはいろいろな種類があるから
- 3 自動車だけではなく大学でも同様だから
- 4 文系・理系のどちらの要素も入っているから

問3 文系、理系という分類について、AとBの文ではどのように言っているか。

- 1 A：人は文系と理系に分けられる
B：学問分野は文系・理系に分けられない
- 2 A：学問分野は文系・理系に分けられない
B：基本的な能力は文系・理系どちらも必要だ
- 3 A：人を分類するのは難しい
B：両方の能力を持つことは難しい
- 4 A：スポーツには文系と理系がある
B：日本の文系・理系の分け方はまちがっている

問題 3

次のAとBの両方を読んで、後の問いに対する答えとして、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

A

抗菌、除菌、殺菌。こんな表示が街のあちこちに広がっている。駅には手すりが抗菌処理されたエスカレーター、ATM コーナーには除菌効果をうたった空気清浄機。伝染性の病気の流行を背景に、暮らしの「清涼感度」は一段と鋭くなっているようだ。

清潔追求を後押しするような技術も登場している。光のエネルギーで汚れを落として、菌を分解したりする光^{ひかりしょくばい}触媒（環境浄化材料）。これまでは太陽光があたらなければ十分な効果が得られず、外装材として利用されるのみだったが、室内灯の光でも充分効果を発揮する光触媒が開発された。近い将来、オフィスや住宅の壁、床を覆うようになるという。

B

日本人は昔からきれい好きだったとか。江戸時代に日本を訪れた外国人は、生ゴミやふん尿が散らかっていない道路を見て驚き、毎日風呂に入る姿に感心したという。

これは高温多湿の日本で生活する上での知恵であるが、ただ、現代ではそれだけにとどまらず、抗菌、除菌は当たり前。汚そうな物は出来るだけ避けたい、という心理が広がっている。新型インフルエンザの流行を機に、手の消毒剤を入り口などに常備する建物も増えてきた。

しかし、行き過ぎた「無菌社会」は抵抗力などを弱めるという心配もある。外国に行くとおなかを壊す日本人が少なくないが、これも抵抗力がないためだろう。単に汚そうなものを遠ざけるのではなく、きちんと向き合う姿勢が求められているのではないか。

問1 AとBの文章について、正しいものはどれか。

- 1 AもBも筆者の意見が述べられている。
- 2 AにもBにも筆者の意見は述べられていない。
- 3 Aは事実のみを述べているが、Bは意見も述べている。
- 4 Aは意見を述べているが、Bは事実のみを述べている。

問2 AとBに共通して出てくるのは、どんなことか。

- 1 日本人は以前から清潔なのが好きだったということ。
- 2 清潔志向には、病気の流行も関係しているということ。
- 3 抗菌、除菌は当然するべきだということ。
- 4 清潔追求のための新技術が開発されたということ。

問3 無菌社会の問題点としてあげられていることは何か。

- 1 菌に対する抵抗力がなくなっていること。
- 2 伝染性の病気がはやりやすくなること。
- 3 技術の進歩が妨げられること。
- 4 太陽光に触れる機会が減ること。

統合理解 N1

問題 4

次のAとBの両方を読んで、後の問いに対する答えとして、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

A

「……売り上げ向上、スタッフのやる気を育てます」 こんなキャッチフレーズを掲げる調査会社がある。依頼があると、調査員が客を装うなどして社員やスタッフの褒めるところを探す。その調査結果に基づいて、上司は部下を褒めるというわけだ。

いつも褒められることのない部下であればあるほど、誰かから認められ、褒められるとその期待に応えようと努力するようになる。人間の心理をつかんだやり方と言える。スタッフが定着せず、困っている企業や店などから依頼が相次いでいるとか。身近にいと気づかない美点を発見してくれるこの新ビジネス、今の世の中には必要なのかもしれない。

B

最近、パートや契約社員の離職率がぐっと下がったデパートがある。「褒め合いカード」を導入してからだ。仕事中に気づいた褒めたい点を従業員同士がカードに書きとめ、掲示板に貼る。狙いは、よい接客技術をシェアして全体のスキルアップにつなげ、働く意欲を高めることだ。

褒めるところを探す調査会社に依頼し、社員の美点を見つけてもらって、それを基に「褒める会議」を始めた企業もある。当たり前と思っていた言動でも、みんなの前で褒めることで、職場が活気づいてきたという。

社員を厳しく鍛える、というやり方は古いのかもしれないが、ここまでしないと働く意欲を引き出せないとしたら、何か情けないような気がする。

問 1 A と B の文は、それぞれ何について述べているか。

- 1 A は調査会社ができた理由、B は調査会社を利用するデパートについて
- 2 A は調査会社の仕事内容、B は職場の活性化を狙う企業について
- 3 A は調査会社を利用する企業について、B は調査会社ができた理由
- 4 A は職場の活性化を狙う企業について、B は調査会社の仕事内容

問 2 A と B の筆者は、調査会社を利用することについてどう考えているか。

- 1 A の筆者はどちらかというとな否定的だが、B は肯定的だ。
- 2 A の筆者も B の筆者もどちらかというとな肯定的だ。
- 3 A の筆者はどちらかというとな肯定的だが B は否定的である。
- 4 A の筆者は否定的だが、B はどちらかというとな肯定的である。

問 3 この二つの文章から分かることは何か。

- 1 褒めること^ほによってやる気を出させる方法は昔からあるものだ。
- 2 褒めてばかりいるよりは、厳しく鍛えた方がいい社員が育つ。
- 3 社員をほめても職場の活性化にはつながらない。
- 4 最近は褒めることによって社員を育てるやり方が注目されている。

問題 5

次のAとBの両方を読んで、後の問いに対する答えとして、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい

A

旅をするなら、個人旅行がいいか、それともパッケージツアーで行くのがいいか。

ツアーに入れば、荷物は運んでもらえるし、次の所に行くために時間を見たり、交通機関を調べたりする必要もなく、食事だってだいたいついている。自分では何もしなくてもいいのだから、実に楽だ。^{だれ}誰もが行くような観光名所を見逃すこともない。ホテルもまあ安心な所に泊まれるだろう。しかし、これでは旅をしたという実感がない。

私など自分がどこに行ったのか、後で思い出そうとしても思い出せないことさえある。途中で行き先を変えたいと思っても、もちろんコースは最初からちゃんと決まっていて、自由が利かない。多少不便でも、失敗することがあっても、私は冒険ができるほうがいい。

B

パッケージツアーはいやだ、という人がいるけれど、旅行をするのにこんなに便利なものはない。私も以前は予定もろくに立てず行き当たりばったりの旅をしたものだ。決められたとおりに動くなんて、絶対いやだと思っていた。でも、一度これを経験してしまうとあまりにも楽で、自分であれこれするのが面倒になった。近くならバスツアー、海外でも、航空券とホテルはツアーに頼り、あとは、自由を求めるなら好き勝手に行動することもできる。それに不思議なことにかえって割安だ。また、個人ではなかなか行けない所に連れていってもらえることも多い。最近では旅のベテラン向けのツアーもたくさん企画されている。便利なものは利用したほうがいい。

問 1 筆者について最も適当なものはどれか。

- 1 Aの筆者もBの筆者も旅慣れていない。
- 2 Aの筆者は旅慣れているが、Bの筆者は旅慣れていない。
- 3 Aの筆者もAの筆者も旅慣れている。
- 4 Aの筆者は旅慣れていないが、Bの筆者は旅慣れている。

問 2 A、Bの両方の文で共通して言っていることは何か。

- 1 ツアーでは旅の実感がないこと
- 2 ツアーでも自由に行動できること
- 3 ツアーは自由がないということ
- 4 ツアーは便利だということ

問 3 AとBの文について、正しいものはどれか。

- 1 Aの筆者はツアー、Bの筆者は個人旅行がいいと言っている。
- 2 Aの筆者は個人旅行、Bの筆者はツアーがいいと言っている。
- 3 Aの筆者もBの筆者もツアーがいいと言っている。
- 4 Aの筆者もBの筆者も個人旅行がいいと言っている。

主張理解 N2

問題 1

次の文章は通信教育について述べたものです。文章を読んであとの問いに答えなさい。

若い人の多くは、基本的に、作られたレールの上を走りたくない①と思っています。しかし、いざ勉強のこととなると、何かのレールに乗ることで自然に学力をアップさせてもらうことを望みがちですね。

そもそも勉強というのはなかなか面白くないものです。学力を向上させる上でいちばん大事なのは基礎学力。基礎学力をつけるっていうのは、スポーツに置き換えると筋力トレーニングと同じで、面白いものではありません。でも、それをやらない②限り絶対に学力は上がらない。絶対にやらなきゃいけないものがある時に、漫然と取り組むより、戦略を立ててやったほうがゲーム性が高まって面白いんです。例えば、「東大合格」という目標を設定して、そこから逆算して今やらなきゃいけないことをやっていく。作戦を立てて目標を一つ一つクリアしていく。ロールプレイングゲームの③感覚で勉強を進めていくんです。

また、受験生が陥りやすい勘違いの一つに、授業を受けさえすればそれだけで勉強した気になるということがあります。実は、僕は父親の仕事の関係で、中学1年生から3年生の間、南アフリカのヨハネスブルクで過ごしました。その間、ある通信教育を受け、結局、高校3年生までその通信教育を受け続けました。その効果があったと思います。なぜなら、通信教育だと主体的に勉強しない限り前に進めない。例えば、問題集をするのだと、答えが載っている④ので自分で調べるくせがつかない。しかし、通信教育だと自分で調べなければならないし、調べることですごく力がつくと思います。何かをやらない限り成長はありませんし、やったことというのは必ず何らかの成果をもたらすものです。

勉強で大切なのは、どう楽しむかということ。勉強は本当に日々の積み重ねが大事で、楽しもうと思ってするとそうでないのとでは大きな差がついてしまいます。勉強できないのは自分の能力のせいだと思いがちですが、勉強ができる人とできない人の④いちばんの差は、頭がいいかどうかではなく、勉強に向かう時の気の持ちようだと思ふんです。

学力をアップさせるには地道に勉強に励むしかありません。より早く解くにはどう

すればいいか、弱点をなくすにはどうすればいいか、といったように、^{しこうさくご}試行錯誤の中で学力は伸びていく。そうした試行錯誤の経験は、その後の何事においても役立つはずです。

(佐渡島庸平「受験勉強とどう向き合うか」2006年3月18日付、朝日新聞による、一部改変)

問1 ①「作られたレールの上を走りたくない」とはどういうことか。

- 1 安全な生き方がしたい
- 2 困難な生き方がしたい
- 3 決められた生き方がしたい
- 4 自分で決めた生き方がしたい

問2 ②「それ」というのは何のことか。

- 1 面白い勉強
- 2 レールに乗ること
- 3 基礎学力をつけること
- 4 筋力トレーニング

問3 ③「ロールプレイングゲームの感覚で勉強を進めていく」というのはどういうことか。

- 1 つまらなくても、やらなきゃいけないことをやること
- 2 基礎の勉強は捨てて、合格への近道をさがすこと
- 3 目標を設定して、戦略を立てて勉強すること
- 4 ゲームを利用して勉強すること

問4 筆者は、通信教育についてどのように述べているか。

- 1 自分で調べることで力がつくのでとてもよい。
- 2 答えが載っているから、自分で勉強できてよい。
- 3 主体的に勉強しないので前に進めない。
- 4 いっしょに勉強する仲間がいないので成長できない。

問5 筆者によると、④「勉強ができる人とできない人のいちばんの差」は何によってつくか。

- 1 自分の能力のせいにするかどうか
- 2 楽しもうと思ってするかどうか
- 3 毎日きちんと勉強するかどうか
- 4 答えを見ないで自分で調べるかどうか

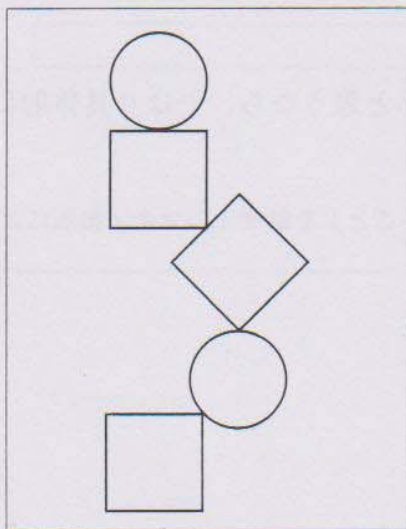
問6 筆者は、勉強の効果を上げるにはどうすべきだと言っているか。

- 1 主体的にすること
- 2 弱点をなくすこと
- 3 早く問題を解くこと
- 4 教えられたとおりにやること

問題 2

大学の授業でコミュニケーションに関するゲームをやると、いろいろなことがわかっておもしろい。一つ紹介しよう。

まず、一人の人に下のような図形を見せる。その人は、この図形がどんな形か、身振りや板書などを使わずに、言葉だけでほかの人たちに説明する。伝えられた人たちは、その情報を頼りに各自、図形を描く。所要時間 3 分。見本とほぼ同じものが描ければオーケーというわけだが、このゲームの成功率はだいたい 10% ぐらいで、非常に低い。それほど複雑な図形でもないのに、なぜこんなにうまくいかないのか。



ほとんどの場合、説明者は、最初にこう言ってしまう。

「まず、丸を描いてください」

これを聞いた人たちは、めいめいいろいろな丸を描く。大きな丸を紙一杯に描く人もいれば、左上のほうに寄せて小さく描く人もいる。心理テストにでも使ったらおもしろそうだ。描いている人たちは皆、自信がなさそうに、少し首をかしげながらやっている。それもそのはず。いきなり、ただ「丸を描け」と言われても、全体像が見えていないのだから、(A) は戸惑うばかりだ。(B) のプレゼンテーション・マインドが欠けていて、(C) 本位の話し方ができていないといえる。

それを、こんなふうに言ったらどうだろうか。

「まず、この用紙は縦に使ってください。これから皆さんに 5 つの図形を描いてもらいます。図形は上から、丸、正方形、正方形、丸、正方形の順序です。それぞれがすぐそばの図形と接しています。重なり合っている図形はありません。丸の大きさは直径 5 センチくらいです。正方形も同じ大きさです。では、いちばん上の丸から描いていきましょう」

いきなり丸を描けという代わりに、全体的なこと、用紙の使い方とかトータルな図形の数を先に説明する。そう、わかりやすく話すための第 1 のポイントは「(D)」

である。

また、このゲームの場合、「直径5センチくらい」と具体的に説明することで、グッと正解に近づくことができる。2番めのポイントは「具体的に話すこと」である。この第2のポイント、何事も具体的に話す習慣をつけると、コミュニケーション上手な人に一歩近づける。

人は皆、おもに言葉という記号を用いて伝達し合う。この本の読者ならば、日本語という共通の記号を理解しているから、本が読めるし、話も通じるのだ。「犬」と聞けば、あるいは読めば、日本語の約束を知っている人なら誰でも「ワンワン鳴く動物」を思い浮かべる。ここまでは皆いっしょだ。

E

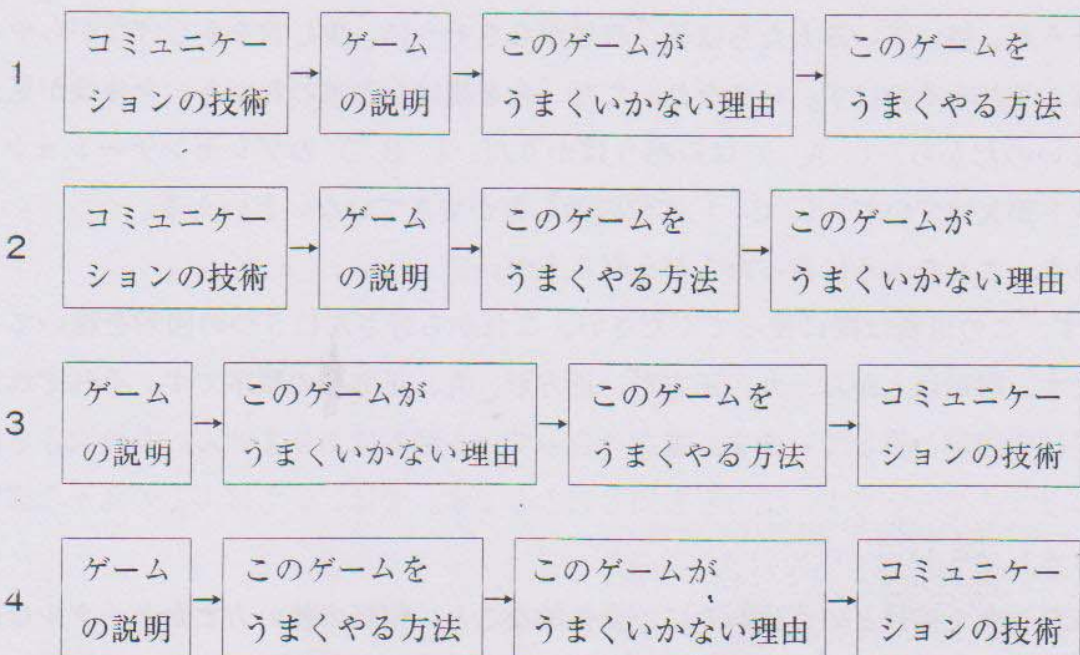
自分の意図をできるだけブレの少ない形で伝えたいと思うなら、やはり具体的に話すことが重要になる。

(大島武 『相手の聞きたいこと』を話せ!』マキノ出版による)

問1 この文章は何について書かれたものか。

- 1 最近の大学生の知的レベルを測る方法
- 2 おもしろい授業を行う方法
- 3 図形を使って心理テストをする方法
- 4 聞き手にわかりやすく伝える方法

問2 この文章の内容はどのような順序で書かれているか。



問 3 ①「非常に低い」のはなぜか。

- 1 それほど複雑な図形ではないから
- 2 図形を描くのが難しいから
- 3 聞き手の理解度が低いから
- 4 説明のしかたが良くないから

問 4 文中の (A) (B) (C) に入る言葉の組み合わせとして、最も適当なものはどれか。

- | | | |
|-----------|---------|---------|
| 1 A : 聞き手 | B : 話し手 | C : 聞き手 |
| 2 A : 聞き手 | B : 話し手 | C : 話し手 |
| 3 A : 話し手 | B : 聞き手 | C : 聞き手 |
| 4 A : 話し手 | B : 聞き手 | C : 話し手 |

問 5 文中の (D) に入る言葉として、最も適当なものはどれか。

- 1 丁寧な言葉を使って話すこと
- 2 短い文を使って話すこと
- 3 細かい部分から詳しく話すこと
- 4 全体から話すこと

問 6 E の部分には、どのような内容の文章がくるか。

- | | |
|----------------------------|------------------|
| 1 「犬」を思い浮かべるのはだれでも同じだ | } ということを説明するための例 |
| 2 どのような「犬」を思い浮かべるかは人によって違う | |
| 3 「犬」ではないものを思い浮かべる場合がある | |
| 4 「犬」という言葉が理解できない可能性がある | |

主張理解 N2

問題 3

実際、統計をとったわけではないのですが、科学者のおそらく 9 割近くは「① 事実」は科学の中に存在する」と信じているのではないかと思います。一般の人となると、もっと科学を絶対的だと信じているかもしれません。しかし、① そんなことはまったく無い。

例えば、最近では地球温暖化の原因は炭酸ガスの増加だ、というのがあたかも「科学的事実」であるかのように言われています。この説を科学者はもちろん、官公庁も既に確定した事実のようにして、議論を進めている。ところが、これは単に一つの説に過ぎない。

温暖化でいえば、事実として言えるのは、近年、地球の平均気温が年々上昇している、ということです。炭酸ガスの増加云々というの^{うんぬん}は、『あくまでもこの温暖化の原因を説明する一つの推論に過ぎない』。

ちなみに、温度が上昇していることも、それ自体は事実ですが、では昔からどんどん右肩上がり^{うんぬん}で上昇しているかという^{うんぬん}と確定は出来ないわけで、もしかすると現在は上下する波の中の上昇の部分にあたっているだけかもしれない。

最近、私は林野^{りんや}庁と環境省の懇談会^{こんだんかい}に出席しました。そこでは、日本が京^{きょう}都^と議定書^{ぎていしょ}を実行するにあたっての方策、予算を獲得して、林に手を入れていくこと等々が話し合われた。そこで出された答申の書き出しは、「CO₂ 増加による地球温暖化によって次のようなことが起こる」となっていました。私は「これは“CO₂ 増加によると推測される”という風に書き直して下さい」と注文をつけた。するとたちまち官僚から反論があった。「国際会議で世界の科学者の 8 割が、炭酸ガスが原因だと認めています」と言う。しかし、科学は多数決ではないのです。

「② あなたがそう考えることが私は心配だ」と私は言いました。おそらく、行政がこんな^③に大規模に一つの科学的推論を採用して、それに基づいて何かをする、というのはこれが初めてではないかと思う。その際に、後で実はその推論が間違っていたとなった時に、非常に問題が起こる可能性があるからです。

特に官庁というのは、一度何かを採択するとそれを頑として変えない性質を持っているところです。だから簡単に「科学的 (A)」を真理だと決め付けてしまうのは怖い。

「科学的事実」と「科学的推論」は別物です。温暖化でいえば、気温が上がっている、というところまでが科学的 (B)。その原因が炭酸ガスだ、というのは科学的

(C)。複雑系の考え方でいけば、そもそもこんな単純な推論が可能なのかということにも疑問がある。しかし、この事実と推論とを混同している人が多い。厳密に言えば、「事実」ですら一つの解釈であることがあるのですが。

⑤

(養老孟司『バカの壁』新潮新書による)

(注1) 炭酸ガス・CO₂: 二酸化炭素

(注2) あたかも: まるで

(注3) 京 都 議 定 書: 地球温暖化防止京都会議で議決した事項を記録したもの

問1 ①「そんなこと」とはどういうことか。

- 1 科学は絶対的ではないこと
- 2 一般の人が科学は絶対的だと信じていること
- 3 科学者の9割近くが事実は科学の中に存在すると信じていること
- 4 事実は科学の中に存在すること

問2 ②「書き直して下さい」とあるが、なぜそう言っているのか。

- | | |
|-----------------------------------|----------------|
| “CO ₂ 増加による”
ということは | 1 古い考え方だから |
| | 2 科学者が認めていないから |
| | 3 断定できないから |
| | 4 政府の注文ではないから |

問3 ③「あなた」というのはだれのことか。

- 1 官僚
- 2 科学者
- 3 一般の人
- 4 政治家

問4 どうして④「心配だ」と言ったのか。

- 1 大規模な国際会議をしようとしているから
- 2 CO₂ 増加によって地球温暖化が進むから
- 3 推論を事実として採用しようとするから
- 4 科学は多数決ではないと思っているから

問5 (A) (B) (C) に入る言葉の組み合わせとして適当なものはどれか。

- | | | | |
|---|--------|--------|--------|
| 1 | A : 事実 | B : 事実 | C : 推論 |
| 2 | A : 推論 | B : 事実 | C : 推論 |
| 3 | A : 推論 | B : 推論 | C : 事実 |
| 4 | A : 事実 | B : 推論 | C : 事実 |

問6 ⑤「『事実』ですら一つの解釈であることがあるのです」というのはどういうことか。

- 1 事実をきちんと理解していないこともある。
- 2 事実とされていることも真理とは限らない。
- 3 事実は推論と混同されているかもしれない。
- 4 事実というものは実際には存在しない。

問7 筆者の最も言いたいことは何か。

- 1 科学的推論と事実を区別しなければならない。
- 2 地球の温暖化を防ぐため、京都議定書を重視しなければならない。
- 3 官公庁の言うことをそのまま信じてはいけない。
- 4 科学者の9割は科学の中に事実があると思っている。

問題 4

僕は口笛くちぶえが吹けない。ある程度のピーッという持続音は出るのだが、そこから音程へと操作することができない。誰だれが言いだしたのか知らないが、子供の頃ころ「口笛が吹けないのはホモだ」というデマがまことしやかに流布るふされていて、僕はそのために懸命(注1)になって口笛を練習したのだが、やはり駄目(注2)なものはだめであった。これはつまり口笛を吹く「コツ」が体得できないからである。

(中略)

僕のまわりを見渡しても、自転車に乗れない人や泳げない人、あるいは歌が歌えない人というのはたくさんいる。医学的に見るとほんとうの意味での「音痴(注3)」というのは5%くらいしかいないそうだから、それ以外の人おんちは歌う「コツ」をつかめないままにきた、ということになる。

コツというものは、ずっとそれを追求していけば遅かれ早かれいつかはつかめるものだが、人は途中でそれを投げ出してしまうことが多い。ひとつには自転車に乗れなくても泳げなくても人間は生きていけるからである。その証拠に排泄はいせつや食事については万人が必ず途中で放棄ほうきせずにちゃんとコツを飲み込む。本能的な行為でもあるが「お尻しりのしつけ」というように、それらはコツの域をも必要とする、いわば文化に属する行為でもある。

(中略)

コツが万人に得られないのは、もうひとつには言語の能力が万能でないということがある。たとえば、「自転車に乗るコツ」というものを万人に伝わるように文章化せよ、と言われたら、それはどんな天才作家でもサジを投げる注文だ。コツは、つまり「あの感じ」は、言語あらの粗いアミの目ではとらえきれないような流りゅう体質たいしつのものなのだ。

(中略)

もし言語以外で「コツ」を伝えることができたなら、たとえばテレパシーのようなもので「感じ」を教えることが相互にできたら、人生はどれだけ豊かに楽しくなるだろうか。

(中島らも『愛をひっかけるための釘』集英社文庫による)

(注1) ホモ：同性愛者

(注2) デマがまことしやかに流布される：うわさがいかにもほんとうのように流される

(注3) 音痴：メロディーが正確に歌えないこと

(注4) サジを投げる：解決ができなくて、放棄してしまう

問1 ①「ピーッという持続音は出るのだが、そこから音程へと操作することができない」
の説明として、最も適当なものはどれか。

- 1 音は出せるのだが、呼吸が続かなくて長く出せない。
- 2 ピーッという音だけ出せるが、いろいろな音は出せない。
- 3 音を、途中で切ったり続けたりができない。
- 4 音は出せるが、メロディーにすることができない。

問2 ②「そのために」とはどういう意味か。

- 1 ホモだと思われたいために
- 2 ホモにならないために
- 3 ホモだといううわさを消すために
- 4 ホモだと言われるために

問3 ③「それ以外の人」とはどんな人か。

- 1 医学的には音痴ではないが、歌えない人
- 2 全人類のうちの95%の人
- 3 医学的に歌を歌うことができない人
- 4 歌を歌いたいが、歌えない人

問4 ④「もうひとつには」とあるが、この前にあげられた理由は何か。

- 1 しつけを受けない人がいるから
- 2 人はみな万能ではないから
- 3 生きていくのには困らないから
- 4 人にはテレパシーがないから

問5 「コツ」について、筆者の述べている内容と合っていないものはどれか。

- 1 体得できないこともある。
- 2 持って生まれてくるものである。
- 3 文化に属する行為でもある。
- 4 言葉ではほとんど伝えられない。

問 6 筆者が⑤「『コッ』を伝える」と同じ意味で使っている言葉はどれか。

- 1 「感じ」を教える
- 2 サジを投げる
- 3 文章化する
- 4 アミの目でとらえる

問題 5

以前から思っていたことなのだけど、いわゆる才能というのは、学校の成績がいいとか、いろいろなことをよく知っていると、即座に鋭く^{するど}反応すると、そういうものだけを才能と思いこんでいる人が多いようである。

でも、決してそんな単純なものではない。もちろんそういうものも才能ではあるけれど、それに加えて、「鈍^{にぶ}さ」^①というのも立派な才能なのである。

A

B

C

一般に、最近の上司はあまり叱^{しか}らないといわれているが、それでもチクチク叱言^{こと}をいったり、ときに腹の虫のいどころが悪く、相手かまわず当たり散らすこともある。それをまわりの人が聞いていて、「ちょっと叱り方がきつすぎる、あんなことをいわれたら、彼はきっと明日は休んでしまうぞ」と、まわりの人がみんな心配していると、翌日元氣いっぱい出てきて「おはよう」と明るく挨拶^{あいさつ}する。叱られて落ちこんでいるはずの本人からそういわれると、いわれたほうがびっくりして、拍子^{ひょうし}抜け^ぬしてしまう。^②^{③ (注)}それどころか「この人はめげずに、明るくていい人だなあ」と思われ、まわりの人々に好感をもたれる。

このように叱られても、嫌なことがあってもすぐ忘れられる、ケロッとしていられるということは、山あり谷ありの人生をのり越えていくためには貴重な、大切な資質とっていい。

いままではこういう人は鈍^{やっ}い奴、というようにとらえられていたけれど、これはこれでまさしく才能である。

(渡辺淳一『知的冒険のすすめ』光文社、知恵の森文庫による)

(注) 拍子^{ひょうし}抜け^ぬ: 張り切っていた気持ちがなくなること

問1

A

B

C

 の部分に入る文章の順番として、最も適当なものはどれか。

ア こういうときに、失敗したことにウジウジこだわらず、できるだけ早く忘れて出直す。要するに、気分の切り替えで、これをすぐできる人とできない人とでは、人生において大きな差が開いてしまう。

イ 現実の社会では、さまざまな人と出会い、つき合っていかなければならない。この場合、当然のことながら、自分がミスをおかして上司に叱られることも、対人関係でうまくいなくて嫌な気分におちいることもある。さらには、失敗して口惜しいと思うとともに、自分で自分にうんざりすることもある。

ウ そんなことはない、いままで鈍いのが才能などといわれたことはない、という人たちのために、これから具体的に説明していくことにする。

これにはいろいろあるが、まず上司や親に叱られても、すぐ元気になれる明るさ。さらに嫌なことがあってもすぐ忘れられる切り替えの早さ、こういうのも立派な才能というべきである。

- | | | | |
|---|-------|-------|-------|
| 1 | A : ア | B : イ | C : ウ |
| 2 | A : ウ | B : ア | C : イ |
| 3 | A : イ | B : ウ | C : ア |
| 4 | A : ウ | B : イ | C : ア |

問2 だれが②「びっくり」したのか。

- 1 叱った上司
- 2 叱られた人
- 3 本人
- 4 まわりの人

問3 ③「^{ひょうしめ}拍子抜けしてしまう」のはどうしてか。

- 1 叱っても全然効果がないようだから
- 2 叱られて落ちこんでいたから
- 3 休むことになっていた人が出勤したから
- 4 叱られた本人が元気だったから

問4 ここでいう①「鈍^{にぶ}さ」と共通しているものはどれか。

- 1 人が自分に好感を持っていることに気がつかない。
- 2 人が自分を嫌がっていることに気がつかない。
- 3 体調が悪くても気にしない。
- 4 失敗しても気にしない。

問5 この文章はどのような順序で書かれているか。

- 1 常識に反する意見 → 具体例を挙げて説明 → 結論
- 2 常識的な意見 → 具体例を挙げて説明 → 証明
- 3 具体的な例 → 説明 → 結論
- 4 問題点 → 具体例を挙げて説明 → 結論

主張理解 N1

問題 1

今ここで「カタカナ語」というのは、主として英米語からの借用語で、カタカナ表記して日本語文のなかに混ぜて用いる言葉である。

たとえば、「百貨店の地下の食品売り場」という代わりに「デパチカのフードコーナー」という。ここで「チカ（地下）」と助詞「の」以外はすべて借用語で、本来の日本語ではない。借用語の元は英米語だろうが、それをカタカナで表記し、その読みに従えば、もはやほとんど原語の音（発音とアクセント）をとどめない。「コーナー」の場合には意味も違う。売り場は広大だから英米語で「corner」とは言わない。故に、「デパチカのフードコーナー」という発語（または表記）は日本語でもなく、英米語でもない。

私がそれを理解できるのは、私が日本語や英語を知っているからではなくて、カタカナ語をいくらか知っているからである。カタカナ語の知識が限られていれば、そもそも文章の意味を測りかねることも少なくない。

「ゴールデンウィークプラン 夕朝食バイキング」はわかるが、「サンバレーにフォレスト・ヴィラアクア・ヴィーナスにアネックスツイン」は何のことか私には見当がつかない。これは最近日刊新聞の広告らんに見たものである。すなわちカタカナ語は、実際に日本で義務教育を受けた人間の間のコミュニケーションに大きな障害をつくりだす。

学者の中には、「一般に借用語を多く導入するのは、その言語に活力がある証拠で、むしろめでたい。現に日本語は中国語から多くの語を輸入してその表現力を豊かにしてきたではないか」という論議がある。しかし、昔の日本人は借用語によって日本語の語彙を拡大してきたので、日本語で言えることを借用語で表現して話をわかりにくくしてきたのではない。

最近、文部科学省に英語教育を小学校の必修科目にしようという動きがあることを知った。私は日本全国の小学生に英語の学習を強制すれば、日本国民が、英語を話すようにはならず、カタカナ語を今よりもっと多用するようになるだろう、と思う。

小学校での英語教育を思いついた人たちは、外国語教育は早く始めた方がよいと考えたのであろう。日本の子供を英語国の小学校に入れれば、たちまち英語を流暢に話すようになる。その国に赴任した両親よりもはるかに短い期間に、はるかに正確に英語を話す。

しかしその場合と、日本の小学校の「英語の時間」とは、条件が全くちがう。日本では学校の「英語の時間」の外部の環境において学校でも、家庭でも、社会でも、TVでも、子供の生活は英語を必要としない。(③)それを習う自覚的動機は弱い。言うなれば、よほど強い動機がなければ、——その強い動機が突然英語国の小学校に入れられた子供にはある——、日本語から英語へなめらかに移行するなどという芸当が少しでもできるはずはない。

あえて強制すれば、出口は日本語でも英語でもない、コミュニケーションの手段としてきわめて不便なカタカナ語にもとめる他はなくなるだろう。

カタカナ語はカッコがよいのではない。英語の強制が生みだす挫折のはけ口なのだ。

(加藤周一「夕陽妄語」2006年4月19日付、朝日新聞による、一部改変)

問1 筆者の言う「カタカナ語」について、正しいものはどれか。

- 1 英米語でも日本語でもない。
- 2 英米語の発音をそのままとどめている。
- 3 英米語の意味をそのままとどめている。
- 4 日本語をカタカナで表記している。

問2 筆者が、①「デパチカのフードコーナー」という言葉が理解できるのはどうしてか。

- 1 英米語の意味をよく知っているから
- 2 英米語の発音ができるから
- 3 義務教育を受けたから
- 4 カタカナ語の知識があるから

問3 筆者は、「カタカナ語」が日本人の言語活動に与えた影響をどのように述べているか。

- 1 日本人の間で話をわかりにくくしている。
- 2 日本語の語彙を拡大している。
- 3 日本語に活力を与えている。
- 4 日本語の表現力を豊かにしている。

問4 ②「日本の子供を英語国の小学校に入れば、たちまち英語を流暢に話そうになる」のはどうしてか。

- 1 外国語教育は早くから始めたほうが効果が上がるから
- 2 子供は大人より短い時間で適応する力があるから
- 3 英語を覚えなければならない、という強い動機があるから
- 4 英語国の小学校は教育のしかたが優れているから

問5 (③) に入る言葉として、最も適当なものはどれか。

- 1 ところが
- 2 したがって
- 3 というのは
- 4 または

問6 筆者は、日本の小学生に英語の学習を強制するとどうなると予想しているか。

- 1 小さいころから英語に親しむので、英語が流暢に話せるようになる。
- 2 英語が嫌いになって、日本人の英語力が今よりもっと低下する。
- 3 英語が話せる人が多くなるので、便利なカタカナ語が多くなる。
- 4 英語学習は失敗し、その代わりに不便なカタカナ語が多くなる。

問題 2

一般にわれわれは「遺伝」^①とか「生まれつき」というようなことをいうと、もうこれは運命的に決まっています、どうしようもないもの、生まれてからどのように努力し、頑張ったとしても、治るものじゃない、こういうふうになりこんでしまう。

実際に、医師などに、「遺伝的にこうです」といわれたら、あきらめるというか絶望というか、まあ納得せざるをえないことになる。

(中略)

しかしそんな弱気になってあきらめちゃいけない。遺伝子も、気持ちのモチようで変わるということが、最近わかってきた。要するに、現実の努力とか生き方によって、新しい道を開くことができる。そのことについてこれから触れてみることにする。

ここからは少し専門的な話になるけど、この点について、すでに筑波大学^{つくば}の村上和雄^{むらかみかずお}教授が、心の意志のモチようでDNAも変わるということを書かれている。こういうと、DNAのことをある程度知っている人は、「えっ?」と思うかもしれない。

DNAというのは人間の細胞^{かくきん}の核酸のなかにある生命体の設計図である。これによって、だからAというある人はこれくらいの身長で、こういう鼻の高さで、こういう胃や腸をもって、というように、DNAの設計図どおりできあがってくる。そしてこのDNAは生まれつき決定されたものであり、成長しても変わることはないと思われていた。

(A) これが変わるというのである。

ア

たとえば「火事場のバカ力」というのがあるけれど、普段はとても重くて絶対にもてそうもない家具を、火事になった途端^{とたん}、とっさに運び出せたとか、戦場で爆撃を受けたとき、信じられない速さで逃げたとか。こういうのは、その瞬間、いままで現れなかった能力が、DNAの変化で、突然、現れたのだというんだね。

イ

たとえば、身長は子供のころにはどんどん高くなるけれども、大人になって適当な高さに達すると、「この辺で止まるんだぞ」と、DNAがオフの信号を出す、要するにDNA信号が必要なときはオンになり、必要でないときにはオフになる。しかもこのときDNAの基本構造が変わるのではなく、気持ちのモチようでDNAのランプが「オフ」にも「オン」にもなりうるというわけ。このあたりは交通信号と同じで、信号が赤でオフになっている状態から、ある意志でオンに変わると通行できるようになる。このようにDNAもときに変わっていくということなんだね。

(B) もしいま、オフになっていてストップしている才能も、気持ちのモチようでオンにして、新たな能力を発揮させることができる。

ウ

このように DNA が点灯するか、消えるかによってその人の能力が変わってくるといのは、考えてみると凄^{すご}いことだね。

だってわれわれが初めから、どうしようもないと思っていた遺伝的要素を、自分の意志や努力で変えられるというのだから、これからはもう遺伝だなどといってあきらめることはない。

エ

ただし、ここで重要なのは、DNA のスイッチを (C) にして才能を開かせるためには、常に前向きの意志を持ち続けなければならない、ということ。

一般に癌^{がん}や心臓病など、病気で早死にするのはどちらかという、生真面目^{きまじめ}で内向的で、心配性の性格の人に多いといわれている。これは多分、そうした深刻癖^{しんこくへき}の暗さが、せっかく「(D)」になっている DNA まで「(E)」にしてしまうからと考えられる。

これをわかりやすくいうと、気持ちのモチようが体に大きな影響を与える、ということだね。

いずれにせよ、前向きの意識をもち続けることは絶対にプラスになる。

(渡辺淳一『知的冒険のすすめ』光文社、知恵の森文庫による)

問 1 ①「遺伝」というの、普通どのように考えられているか。

- 1 生まれてから努力しても変えられないもの
- 2 新しい道を開くのに必要なもの
- 3 気持ちのモチ方次第で変えられるもの
- 4 人間の運命を決定するもの

問 2 (A) (B) に入る言葉の組み合わせとして、最も適当なものはどれか。

- | | |
|-----------|--------|
| 1 A: それで | B: だから |
| 2 A: けれども | B: そこで |
| 3 A: ところが | B: だから |
| 4 A: すると | B: つまり |

問3 (C)(D)(E)に入る言葉の組み合わせとして、最も適当なものはどれか。

- | | | | |
|---|-------|-------|-------|
| 1 | C: オン | D: オフ | E: オフ |
| 2 | C: オン | D: オン | E: オフ |
| 3 | C: オフ | D: オン | E: オフ |
| 4 | C: オフ | D: オン | E: オン |

問4 ②「気持ちの持ちようが体に大きな影響を与える」例として、適当なものはどれか。

- 1 重い病気も大した病気ではないと思えば治療しなくてもいい。
- 2 心配性の人は健康によく注意するので病気にかかりにくい。
- 3 遺伝子は変えられると信じていれば病気にはならない。
- 4 重い病気になっても、治ると信じていれば治りやすい。

問5 次の文章が入る場所として、最も適当なところはどこか。

じゃあ、そういうことがどうしておこるかということだけど、もともと遺伝子のなかにはいろいろな能力が入っているけれども、そのうちの全部が可動というか、オンの状態になっているわけではなく、オフになっているDNAもかなりあるらしい。

- 1 ☐ ア
- 2 ☐ イ
- 3 ☐ ウ
- 4 ☐ エ

主張理解 N1

問題 3

社会に出てから最も求められる能力は何かとよく聞かれるが、私は「説明力」であると思う。自分の体験したこと、自分の考えていることや感じていること、自分は納得しているが話し相手は納得していないこと、さまざまな場面で、説明する力が問われることになる。働いているときであろうと、自由な時間であろうと、家庭にいるときであろうと、同じである。

ではどのようなケースが「説明力がある」と言えるのか。私は、まず「相手が理解できるわかり易さ」が挙げられると思う。やたらと難しい表現や専門用語を使う人を時々見かけるが、こういった人は説明力がないと断定できる。理解できない言葉を使って聞き手を当惑させたあげく、難しいことを知っている人だ、すごいなあと思わせるだけのことなのである。簡単なことを複雑にしているだけなのである。これではいけない。相手が理解できない言葉や表現を使うというのは、自己満足にすぎない。相手が小学生であれば小学生でも理解できるように、お年寄りであればお年寄りも理解できるように話せる人が、説明力がある人なのだ。つまり、相手にとって身近なもの、既知のものを使おうとしたほうがいい。相手の目線で考えたほうがいいのである。こうしたわかり易く話すコツの一つは、「例え」を使うことだ。ある地震の専門家は地震計器の感度の高さを述べるときに「25メートルのプールに直径1センチのガラス玉を落としたときに生じるわずかな水の揺れも感知できるぐらいの精度」と説明した。こうした能力が本当の説明力というものである。

もう一つ挙げられるのは、「簡潔に、結論を先に」ということである。話が長いというのは、説明力という点からすると最も避けたいことだ。何が言いたいのかさっぱりわからない、話を聞いているとイライラする、ということにつながりかねない。説明をする場合には、まずは簡潔を心がけることである。そのためには、最初に結論をもってくるのが重要だ。事情説明や理由などは、その後でよい。また、事情や理由などを述べる際に重要なのは、「事実」と「自分の感想や意見」を分けて述べることだ。すなわち、話の全体構成をイメージして話すとわかりやすく話が展開できるのである。このような話の全体構成を作るには、「結論を言うと」「なぜなら」とか「私の見聞きした範囲では」「個人的な感想なんですが」といった前置きの言葉を使うといいだろう。

以上のような能力は、生まれつき身につけているものではない。訓練が必要なのだ。社会に出る前に、「わかり易く説明する力」を身につけるトレーニングをすることを

勧めたい。これから就職活動をするにも役に立つはずである。

問1 本文によれば、「良い説明」とはどんなものか。

- 1 相手が理解し易く、短くまとまった説明
- 2 専門用語を使って相手を納得させるような説明
- 3 自分が実際に体験したことだけで行う説明
- 4 事情説明や理由を丁寧に述べた説明

問2 ①「すごいなあ」とは、だれがそう思うのか。

- 1 難しいことを知っている人
- 2 専門用語を使う人
- 3 聞き手
- 4 筆者

問3 ②「ある地震の専門家」の話はこの文章の中でどんな役割をしているか。

- 1 「例え」を使ってわかりやすく説明している例を挙げる役割
- 2 専門的な話は難しくて普通の人にはわからないことを述べる役割
- 3 日本の最新の地震計器がすぐれた感度であることを証明する役割
- 4 「説明力」が社会で最も求められる能力であることを示す役割

問4 ③「前置きの言葉」は、何のために使われるか。

- 1 相手の目線で話しているということをはっきりさせるため
- 2 聞き手に注意を向けさせ、話に集中させるため
- 3 「結論」「事実」「個人的な感想」などをはっきりわけするため
- 4 自己満足ではないことを相手にはっきり伝えるため

問5 この文章は、どんな人に対して書かれたと考えられるか。

- 1 会社で働いている人
- 2 家庭にいる主婦
- 3 大学生
- 4 中学生やお年寄り

問6 筆者の意見として本文と合っているものはどれか。

- 1 これから社会に出ようとする人は、何かの分野の専門家であるべきだ。
- 2 最近は言葉を自由に使えない人が増えているので、話す訓練が必要だ。
- 3 社会人にとって「説明力」が最も必要であり、その訓練をしたほうがいい。
- 4 人の話を聞くと、長いからといってイライラした様子を見せてはいけない。

情報検索 N2

問題 1

次は、カルチャースクールの広告である。次のような人は、どの講座を受講するとよいか。下の問いに対する答えとして、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

問1 絵を習いたいだが、才能はない。でも、部屋に飾れるようなものが何か作りたい。

- 1 旅のスケッチ
- 2 初めての水彩画
- 3 暮らしの押し花アート
- 4 私流ガーデニング

問2 5ヶ月後には就職することが決まっているので、それまでの間、趣味と実益を兼ねて楽しみながら続けられるような講座に出たい。

- 1 やさしい折り紙
- 2 パーソナルカラー入門
- 3 私流ガーデニング
- 4 世界遺産を学ぶ

あなたを磨く講座一覧

講座名	内容	受講期間
基礎からのペン字レッスン	字をきれいに整えるコツを伝授。 これでもう恥をかかない！	6 ヶ月
筆ペンレッスン	手軽な筆ペンで実用にすぐ役立つ文字を 身につけましょう。	4 ヶ月
旅のスケッチ	小さなスケッチブックに旅の思い出を。 基礎からしっかりスケッチを学びます。	3 ヶ月
初めての水彩画	初めて絵筆を持つ方も大丈夫。経験者には 静物・風景を描くコースも準備。	6 ヶ月
やさしい折り紙	懐かしい伝承折り紙から始めます。 指先の運動にも最適。	6 ヶ月
暮らしの押し花アート	押し花を額に入れてお部屋の壁に！ 絵が苦手な方もこれならOK。	6 ヶ月
わたくしりゅう 私 流ガーデニング	住まいに合わせた理想の庭作りを実践！ ベランダで野菜も作れます。	3 ヶ月
パーソナルカラー入門	あなたに本当に似合う「色」が見つかります。 教材も充実。	6 ヶ月
京都を学ぶ	京都検定2級対応。 あなただけの京都が見つかります。	3 ヶ月
世界遺産を学ぶ	人類共通の財産から多くのことが学べます。	3 ヶ月

問題 2

次は、サプリメントの広告である。下の問いに対する答えとして、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

問1 最近、集中力がなくなった、目が疲れているなどの症状のある人にお勧めのサプリメントはどれとどれか。

- 1 AとB 2 BとC 3 DとE 4 EとA

問2 運動不足だからか、どうも体が重い、体力がなくなった、疲れやすいというような症状がある人には、どのサプリメントがよいか。

- 1 AとE 2 BとC 3 EとA 4 CとE

A	ビタミンAが配合されていて目にいいのはもちろん、肌にも効果があります。パソコンを長時間使って目が疲れている方などには特にお勧めです。
B	カレーなどに入っているカルダモンという香辛料が配合されています。これは集中力を高めるのに非常に効果的、なかなか一つのことに集中できなくて困っている方、ぜひ一度おためしください。
C	脂肪を燃やす成分が配合されています。肉料理や甘い物が好きな方、運動不足だと思っている方、ダイエットしたい方に最適です。
D	抗アレルギーの成分が配合されていますので、花粉症などのアレルギーにお悩みの方、鼻水や鼻づまり、目のかゆみのみならず、肌のトラブルにも効果的です。
E	体がだるい、どうも最近疲れやすいなどという方、そして、老化が気になる方にお勧めです。いろいろな成分が配合されていて、まさにマルチビタミンとも言えます。

情報検索 N2

問題 3

次は、外国人のための日本語教室（初級・中級）のお知らせである。下の問いに対する答えとして最もよいものを 1・2・3・4 から一つ選びなさい。

問 1 この教室に参加を申し込みたい人は、まず何をしなければならないか。

- | | |
|----------------|-------------|
| 1 区役所に電話をする。 | 2 外国人に知らせる。 |
| 3 申込用紙をもらいに行く。 | 4 ファックスをする。 |

問 2 内容にあっているのは、どれか。

- 1 料金にテキスト代は含まれない。
- 2 小さい子供がいても参加できる。
- 3 希望すれば誰^{だれ}でも参加できる。
- 4 参加者は区内に住む外国人に限る。

ボランティア日本語教室で学びませんか？

対 象： 全回出席できる区内在住・在勤・在学の外国人の方

日 時： 20××年1月7日～3月4日の毎週火・水・木曜（ただし、祝日は除く）
午前10時～12時（初級） 午後1時～3時（中級）

場 所： 山の上青少年会館

料 金： 初級Ⅰ＝1600円 初級Ⅱ＝2500円 中級Ⅲ＝3000円
教材費込み

その他： 保育可（要予約）

申し込み：12月4日（必着）までに、所定の申込書（出張所、まちづくりセンター、図書館にあり）を生涯学習・地域・学校連携課へ郵送またはファクシミリ（TEL 5432-×××× Fax 5432-××××）

電子申請可（日本語入力のための対応）

クラス： 3クラス制で各20人 選考試験（面接）あり

面 接： 12月16日

※皆さんの周りにいる日本語がわからない外国の方にお知らせください。

※区内在住のボランティアの方が指導します。

問題 4

次は、大学の掲示板に貼ってあるお知らせである。下の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

問1 経済学部学生のアリさんは将来金融関係の仕事につきたいと思っている。仕事を覚えるためにも、期間が少し長いほうがよく、給与が出るほうがいい。どの企業に申し込めばいいか。

- 1 山田証券
- 2 SJU 銀行
- 3 田中製作所
- 4 ABC 商事

問2 留学生のソンさんは文学部社会学科の3年生である。将来、出版関係か貿易関係の仕事がしたいと思っている。能力試験はN1に合格している。給与にはこだわらない。どの企業に申し込めばいいか。

- 1 朝日出版
- 2 山田証券
- 3 田中製作所
- 4 ABC 商事

インターンシップのお知らせ

対象：3年生、4年生			
受け入れ企業	期間	仕事内容	給与
朝日出版	7/20～8/5	雑誌の編集・営業	交通費のみ
	留学生の場合は日本語力を重視。 ゼミの指導教員を通じて申し込むこと。		
山田証券	7/10～8/9	証券業務	3000 円／日
	商学部・経済学部の学生対象。 申込用紙に必要事項を書き、6月5日までに郵送すること。		
S J U 銀行	7/20～7/30	銀行業務いろいろ	仕事に応じて
	インターネットで申し込むこと。 詳しいことはホームページ参照のこと。		
田中製作所	8/10～9/5	光学器械製造・販売	2000 円／日
	理工学部の学生対象。 学生課を通じて申し込むこと。		
A B C 商事	8/15～8/30	貿易実務	2500 円／日
	商学部、経済学部の学生対象。交通費なし 留学生の場合は能力試験 N2 程度の日本語力を有すること。		

情報検索 N1

問題 1

次は、アルバイト募集案内である。下の問いに対する答えとして、最もよいものを 1・2・3・4 から一つ選びなさい。

問 1 大学生の Aさんは、月曜日から金曜日まで、9時から4時まで授業がある。土曜日と日曜日は休みである。Aさんが働くことができる仕事はいくつあるか。

- 1 2つ
- 2 3つ
- 3 4つ
- 4 5つ

問 2 Aさんは、時給は1000円以上欲しいと思っている。しかし、朝暗いうちから仕事をするのはちょっと無理だと思う。車の運転免許を持っている。Aさんの条件に合っている仕事はどれか。

- 1 朝だけ短時間の清掃スタッフ と デリバリースタッフ
- 2 クリーニング店の受付 と ケータリングサービス
- 3 スパゲティ専門店 と 給食センター
- 4 デリバリースタッフ と ケータリングサービス

アルバイト募集

1 朝だけ短時間の清掃スタッフ

駅周辺の小学校、中学校内のそうじをする仕事です。

時間 朝 6:00 ~ 9:30 月 ~ 土

休 日曜 祝日

時給 900 円 交通費支給 (15000 円まで)

2 クリーニング店の受付

クリーニング店でお客様の洗濯ものを受け付けたり、引き取りに来たお客様に出来上がったものをお渡しする仕事です。

時間 9:00 ~ 14:00 週 3 日できる方

時給 850 円 土曜日と祝日 950 円

交通費全額支給 クリーニング従業員割引 50% OFF

3 給食センター

お弁当や学校給食の簡単な調理をする仕事です。短時間勤務で効率よく働きませんか。

時間 午前 3:00 ~ 5:00 月 ~ 金

休 日曜 祝日 夏・冬休み

時給 1200 円 交通費全額支給

4 デリバリースタッフ

ピザを車で各ご家庭にお届けする仕事です。

時間 午後 5:00 ~ 0:00 月 ~ 金 時給 1200 円

交通費補助 (要 普通自動車免許)

5 ケータリングサービス

各種イベント、結婚式、お葬式など、またパーティー会場へ、車でお料理を配達する仕事です。

8:30 ~ 22:00 の間で 1 日 5 時間以上 週 2 日以上 土日祝日のみも可

時給 1200 円 交通費全額支給 (要 普通自動車免許)

6 スパゲティ専門店 ホールスタッフ

新しいピカピカのお店で頑張りませんか。

お客様の注文をとり、お料理を運ぶ仕事です。

時間 10:00 ~ 22:30 の間で週 3 日以上

時間はご都合に合わせて選べます。お気軽にご相談ください。

時給 1000 円

問題 2

次は、市の保健福祉センターによる無料の健診および健康相談の案内である。下の問いに対する答えとして、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

問1 Aさんは50歳である。最近階段を上がり下りする時、ひざが痛くて困っている。^{いた}また、体重が増えすぎだと思っている。日常生活のしかたについて相談したい。どうしたらいいか。

- 1 2月4日の10時にセンターの受付に行って申し込む。
- 2 1月18日に935-3301に電話して申し込む。
- 3 1月18日に、最近の健康診断の結果を持って、センターに行く。
- 4 1月10日に935-3301に電話して相談する。

問2 市内の会社に勤めているBさんはたばこをたくさん吸っているので、肺がんになるのではないかと心配している。^{きんえん}禁煙したいので、禁煙する方法を学びたいと思う。どうしたらいいか。

- 1 2月17日の14時にセンターの受付に行って申し込む。
- 2 2月3日の9時にセンターの受付に行って申し込む。
- 3 1月10日に935-3301に電話して申し込む
- 4 対象者ではないので、申し込むことはできない。

せいかつしゅうかん びょう よ ぼうけんこうそうだん
生活習慣病の予防健康相談

日時 2月15日 13時15分～ 受付け
 内容 運動・食生活・休養などの個別健康相談
 骨密度測定。最近の健康診断の結果をお持ちください。
 対象 40歳以上。25人 〈先着順〉
 申込み 1月18日から電話で 935-3301

きんえんそうだん
禁煙相談

日時 2月17日 14時～ 受付け
 内容 たばこの知識と禁煙方法についての講義と個別相談
 呼気検査と尿検査
 対象 市内在住、在勤の禁煙希望者 15人 〈先着順〉
 申込み 当日、センター受付にお越しください。

肺がん検診

日時 2月3日 9時～ 受付け
 内容 胸部 X 線検査
 痰の検査（問診で必要とされた人）
 対象 40歳以上。40人 〈先着順〉
 申込み 1月10日から電話で 935-3301

歯科検診

日時 2月4日 9時～ 受付け
 内容 歯科検診と歯みがき指導
 25人 〈先着順〉
 申込み 1月11日から電話で 935-3117

情報検索 N1

問題 3

次は、市のイベント情報センターの、コンサート情報である。下の問いにある問い合わせに対する答えとして、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

問1 「プロのオーケストラで本格的なクラシック音楽が聞けるコンサートはありますか。料金は多少高くてもかまいません。」

- 1 市民会館の大ホールのチャリティーコンサート
- 2 芸術のまちコンサート
- 3 県立フィルハーモニー楽団の定期演奏会
- 4 シューマンとクララそしてブラームス「愛のかたち」

問2 「週末の午後に、軽い歌でも聞きながらお茶を飲みたいなんて思っているんですけどね。何かありますか。」

- 1 ミュージカル・コンサート
- 2 サロンコンサート
- 3 チャリティーコンサート
- 4 そのようなイベントはない

★ ミュージカル・コンサート

音楽大学の学生がミュージカル作品の歌を中心に歌う。

日時 1月30日(土) 14時開演

場所 市立音楽大学 5階第1スタジオ 駅から2分

料金 全席自由席 1000円

★ シューマンとクララそしてブラームス「愛のかたち」

クララをめぐる愛のストーリー。市立音楽大学教授の講演と卒業生によるブラームスのピアノ三重奏、甲斐なきセレナーデ他。

日時 1月24日(日) 18時開演

場所 市民会館小ホール 駅から2分

料金 無料 定員1000人 往復ハガキにて申し込む

★ サロンコンサート

シャンソンを聞きながらお茶とお菓子をいただく。

日時 1月23日(土) 14時開演

場所 市民会館「ティールーム」 駅から2分

料金 1000円 先着順50名

★ チャリティーコンサート

市民混声合唱団による世界民謡を聞く夕べ。

日時 1月30日(土) 15時開演

場所 市民会館大ホール 駅から2分

料金 全席自由席 1500円

★ 芸術のまちコンサート

市在住で趣味の音楽活動をしている人やグループが独唱、合唱、ピアノ、トランペット、オーケストラで、オペラやシンフォニー、ピアノやトランペットのソロなど、はなやかなプログラムを提供する。

日時 1月31日(日) 18時開演

場所 市立文化会館 駅からバスで10分

料金 全席自由席 500円

★ 県立フィルハーモニー楽団定期演奏会

ベートーヴェンのピアノ協奏曲1番ほか。

日時 1月24日(日) 18時開演

場所 県民ホール 駅からバスで15分

料金 6000円～3000円(学生1000円) 定員2400人

申し込み 県芸術協会 TEL 045-543-1212

第3部

模 擬 試 験

N 2 模擬試験…… 140

N 1 模擬試験…… 156

問題 1 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

1 番 レストランのウェイトレスや店員などが客に対する時の表現に違和感を覚える人は多いようです。例えば、「ご注文のほう、これでよろしかったでしょうか」とか。彼らは自分の言葉に自信が持てず、マニュアルどおりにするしかないのでしょう。でも、これだけマスコミなどで取り上げられているのにその間違いに全然気が付かないのは、ちょっと不思議な気がします。

1 だれが「気が付かない」のか。

- 1 ウェイトレスや店員
- 2 マスコミ
- 3 客
- 4 筆者

2番 時計を見ずに1分間たったと思ったら合図^{あいず}してください、と言っているいろいろな人に実験してみると、それが実際の1分より短くなる人と、長くなる人がいるらしい。短くなる人は「なんだ、まだ1分たっていなかったのか」という気分だし、長くなる人は「えっ、もう1分以上たってしまったのか」ということになる。自分の1分が実際の1分より長い人というのは、のんびりした人という印象を受けるが、実際にはいつもあわてていることになる。

2 「いつもあわてていることになる」のはどうしてか。

- 1 時計を見るたびに、思っていたより残り時間が少ないから
- 2 いつも人より動作が遅くて、追いつくのが大変だから
- 3 一定時間に、できるだけたくさんのことをしようとするから
- 4 いつも人から、時間がかかりすぎると責められるから

3番 江戸時代、江戸の町では大衆小説に人気が集まり、貸本屋が繁盛していたという。ということは、江戸の市民は字が読めたということになる。実際、このころの江戸の人々の識字率は何と80%だったとか。これは世界的に見ても驚異的な数字だ。こうした基礎があったからこそ、明治以降、急激な近代化が可能となったのだろう。

3 「こうした基礎」とはどういう意味か。

- 1 江戸時代の日本は近代化していなかった。
- 2 江戸時代は日本に世界の情報が入ってきていた。
- 3 江戸の人々は知的レベルが高かった。
- 4 江戸の人々は外国文化に関心があった。

4番 子供のころ、うちでクリスマスのパーティーをしたことがある。クリスマスの2週間ぐらい前から、母といっしょに部屋を飾りつけ、その日のごちそうは何にするか考え、当時としては珍しいアイスクリームでできたデコレーションケーキを注文することになり、友達はだれとだれを呼ぶか考え……。早くクリスマスにならないかなあと、その日が来るのが待ち遠しくてならなかった。パーティーのことを想像しただけで、うれしくてうれしくて、今でもそのときのわくわくした気持ちが忘れられない。ところが、当日のことは、不思議にほとんど覚えていないのだ。「何かを待つって、その楽しさの半分にあたるわ」というのは「赤毛のアン」の言葉であるが、そのほとんどにあたるわ、と言ってもいいほどだ。

4 この文章で、筆者が言いたいことは何か。

- 1 子供のころの楽しい記憶はいつまでも残っているものだ。
- 2 子供に、クリスマスのパーティーをしてあげると思い出になる。
- 3 楽しみに何かを待つ気持ちは、その何かよりもっと楽しい。
- 4 クリスマスのパーティーは期待したほど楽しくはなかった。

5 番 人間の判断というのは、時々意外な結果を見せるものである。

こんなマーケティング調査がある。白・青・黄色の3種類の箱に入った洗濯用の洗剤を、大勢の消費者に使い比べてもらう。そして、「どの箱の洗剤が一番汚れが落ちましたか?」と尋ねる。すると、ほとんどの消費者が「青」と答えたのだ。その次が白で、黄色と言った人はほとんどいなかった。しかし、実際は3つとも同じ洗剤だったのだ。人間は、「洗剤」には「青」が最もふさわしいと感じるのだろう。

5 この調査結果で筆者が一番言いたいことは何か。

- 1 人の判断は外見に影響される。
- 2 外見より中身のほうが重要である。
- 3 青い箱の洗剤が、一番評判のいい洗剤である。
- 4 マーケティングには色の調査が必要である。

問題2 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

1番 毎年春に「なるほど展」という展示会が都内のあるデパートで行われる。これは日本婦人発明家協会が主催するもので、女性の発明品を展示公開するもの。日常生活の中で、「こんなものがあれば便利じゃないかな」という気持ちから生み出された「なるほど」^①と感心させられるようなものが全国から集まり、出品される。研究者や科学者の発想とは全く違い、だれでも気軽に手にすることのできるものばかりだ。(②)、100歳近いお年寄りの考案した伸縮自在の杖、はいているだけでダイエットに効果のあるスリッパ、あると助かる介護用品、洗濯機で洗う物がしわにならないネットなど、生活に密着したものばかりだ。その中で、優秀な作品には「なるほど賞」や関係官公庁からの賞が贈られ、マスコミにも発表される。

一般家庭の主婦が何か考案しても、それを発表する機会はほとんどなく、また特許申請^{せいしん}をしたり商品化したりしようと思っても、どうしたらよいのかわからないのが普通である。そこで、そういう人たちを支援しようと50年あまり前に生まれたのがこの協会。アイデアの段階、考案の芽の段階であっても、相談に応じてくれ、いろいろなアドバイスをしてくれる。

この展示会に行くと、発明の種は日常生活のあらゆるところに潜^{ひそ}んでいることを実感させられる。

6 何に対して①「なるほど」と言っているのか。

- 1 身近だということに対して
- 2 どれも優秀な作品であることにに対して
- 3 アイディアの良さに対して
- 4 生活に密着していることにに対して

7 (②)に入る言葉として、適当なものはどれか。

- 1 すると
- 2 つまり
- 3 ところで
- 4 たこえば

8 本文の内容と合っているのはどれか。

- 1 この協会は全国のプロの発明家を支援するためにつくられた。
- 2 「なるほど展」には日常生活に密着したものしか展示できない。
- 3 この協会では、発明に関するいろいろな相談に応じてくれる。
- 4 「なるほど展」に展示される作品は賞をもらったものばかりである。

2番 実力テストを受けたがらない学生がいる。その理由を聞くと、「もう少し実力を付けてから受けたい」と言う。気持ちはわからないでもない。でも、そんなふうにいると、いつまでも受けられない。例えば、着物の着方を習っている人が、上手になったら着物を着て出かけようと思う。しかし、どの程度で上手になったといえるのか、判断がつかない。それよりもまず着物を着て出かけてみるといい。しかもちょっと緊張するような場所に。もし最後まで着崩れきくずしなければ、それで自信がつく。語学にしても、まずはレベルに合わせて使ってみることだ。恥をかいても気にしない。そうしているうちにレベルも上がってくる。料理も同様、()。批評されながら腕みを磨けばいいのだから。

9 ()に入る文として、適当なものはどれか。

- 1 自信がつくように、人に教えてもらおうといい
- 2 自信があっても、人には食べさせないほうがいい
- 3 自信ができたら、人に食べさせてみるといい
- 4 自信がなくても、人に食べてもらおうといい

10 本文の内容と合っているのはどれか。

- 1 物事は、実際にやっているうちに上手になるものだ。
- 2 何事も実際にやる前にちゃんと準備する必要がある。
- 3 何事も人に批評されると自信がなくなってしまう。
- 4 へたなのにやるのは人に迷惑をかける。

11 筆者の言っていることに合っているのはどの人か。

- 1 A:「まだ人に教える自信はないけれどやってみます」
- 2 B:「あと5キロやせたら水着水着を買うつもりです」
- 3 C:「山に登ろうと誘われました。久しぶりなので、トレーニングをつんでからと思っています」
- 4 D:「スペイン語を勉強しています。アステカ文明に興味があるので、上手になったらメキシコに行くつもりです」

3番 先日友人からおもしろい話を聞いた。猫にしつけられた、^(注1)というのである。飼い主が猫をしつけるのではなく、飼い主が猫にしつけられたのである。話はこうだ。

寒くなると、猫というものは一日中、暖かいストーブの前やホットカーペットの上に座っているものらしい。ある日友人は猫のごはんを作って、「ごはんよ」と呼んだ。しかし、なかなか来ない。こんなとき飼い主というものは、つい猫のところまでごはんを持っていってしまうのだそうだ。猫はホットカーペットの上にすまして座っている。飼い主はその瞬間^①にかがかわることに気づかない。

さて、翌日、「ごはんよ」と呼ぶが、猫は定位置からじっと飼い主を見るばかりだ。まだ飼い主は事態に気づかぬまま、ごはんを持っていく。ここで事は決定的になるのだが、まだ飼い主は気づかない。

気づくのは数日後。台所までごはんの催促をしにきた猫が、飼い主が用意を始めた^②と見るや、サッと定位置まで戻り、ちょこんと座って待っている姿を見たときだ。つまり、冷たい台所で食べるのがいやで、何がなんでも^{でまえ}出前^{③ (注2)}をさせるつもりなのだ。以後、飼い主は出前を続けることになったのである。

(注1) しつける：生活に必要なことができるように教えこむ

(注2) ^{でまえ}出前：料理などを注文した人の家まで運ぶこと

12 ①「その瞬間」とはどんな瞬間か。

- 1 猫がホットカーペットの上に座った瞬間
- 2 友人が猫のごはんを作った瞬間
- 3 友人が「ごはんよ」と呼んだ瞬間
- 4 友人が猫のところへごはんを持っていった瞬間

13 ②「サッと定位置まで戻り」というのは、だれがどこに戻るのか。

- 1 猫が暖かい場所に
- 2 猫が台所に
- 3 飼い主が暖かい場所に
- 4 飼い主が台所に

③ 「^{でまえ}出前をさせる」とあるが、だれが何をさせるのか。

- 1 飼い主が猫を台所まで食べに来させる。
- 2 飼い主がそば屋などに食べ物を家まで届けさせる。
- 3 猫が飼い主に自分のところまでごはんを持ってこさせる。
- 4 猫が飼い主に台所までごはんを持ってこさせる。

問題3 次の文章は「相談者」からの相談と、それに対するAとBからの回答である。三つの文章を読んで、後の問いに対する答えとして、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

相談者：

私は大学2年生です。10代がもうすぐ終わってしまいます。このままでは何もしないうちに終わってしまうような気がします。10代のうちにしておくべきことは何でしょうか。

回答者A：

旅をするというのはどうでしょうか。卒業して社会人になったら、忙しくて気ままな旅をすることはむずかしくなります。学生の間は、お金はないでしょうから、お金より時間でぜいたくができる旅をお勧めします。

時間の制約のない中で、好奇心のままに見聞^{けんぶん}を広め、自分の感じ方や考え方が変わることを楽しむ、そんなことができる旅です。

私は、学生時代、仲間といっしょにそんな旅をよくしたものです。夜行列車で行く貧乏旅行でした。汽車の窓から眺めた夕焼けや、夜の海に浮かぶ船の灯り、空に輝く無数の星……。いまでも目を閉じるとあざやかに浮かんできます。

五感を敏感に働かせていろいろなものに感動することです。そうした感性が、今後仕事をしたり人間関係を築いたりする上^{かて}の大切な糧になると思います。

回答者B：

やはり10代は何かに打ち込むことですね。例えば勉強。私は、アメリカに留学をしたとき死ぬほど勉強しましたが、それが今の私の土台になっている気がします。

勉強が苦手な人は、スポーツでもいいと思います。野球でも、サッカーでも、水泳でも、とにかく打ちこむことです。自分の肉体の限界^{いど}に挑むような気持ちで頑張ること。スポーツで大成することが目的ではなく、頑張ることが目的なのです。人間は若い時に一度はハードトレーニングを経験することが大切だと思います。ハードトレーニングに耐^たえた経験と自信が、それからの人生で自分を支えてくれるのです。

15 二人が重視していることは、一言で言うとそれぞれ何だと考えられるか。一番適切なものをえらびなさい。

- | | | | | |
|---|---|--------------------|---|-------------------|
| 1 | A | ^{せつやく} 節約 | B | 努力 |
| 2 | A | 内面 | B | 外面 |
| 3 | A | 感性 | B | 精神力 |
| 4 | A | 心 | B | ^{ずのう} 頭脳 |

16 二人の回答に共通していることは何か。

- 1 自分は、10代によい経験をしたと思っている。
- 2 自分の10代の経験は、意味がなかったと思っている。
- 3 自分の10代の過ごし方を後悔している。
- 4 自分の10代は、苦しかったと言っている。

問題4 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

最近、働こうとしない若者が増えているという。また、就職しても「仕事に興味を持ってない」「厳しくされるのはいやだ」などの理由で、新入社員の3分の1が3年以内に会社を辞めてしまうのだそうだ。「子どもの興味のあることを伸ばし、個性を尊重する」といういわゆるゆとり教育が「興味のあることしかしない」「我慢ができない」若者を生んだ大きな原因の一つであるということだ。この話を聞いて、数年前に読んだこんな記事が頭に浮かんだ。

「縁側」という喫茶店がある。隣近所の人との接点になる縁側のような場所にしたい。そんな願いを込めて付けられた店名だ。引きこもりやニートの若者を支援しているNPO法人が運営している。引きこもる青年たちの仕事体験の場でもある。

そこに集まる青年たちは、まじめな優等生タイプが多い。その中に大学で心理学を専攻した若者がいた。カウンセラーを目指して卒業後も勉強を続けたが、現実^①は甘くはなかった。それでも、「自分は特別」という思いがあり、社会に出て普通の仕事につく気持ち^②にはなれなかったらしい。引きこもりの生活を何年か続け、昨年、このNPO法人を訪れた。そして、他の引きこもりの若者たちと寮で共同生活を続け、様々な仕事体験を重ねるうちに、「平凡なことの積み重ねこそ大事」、そう思えるようになったという。

「個性を尊重する」ことは大切だ。しかし、「個性的でなければ生きていく意味がない」という思い込みが若者を追い詰めているとは言えないだろうか。平凡な仕事を自分には合わないと思っても我慢して続けてみる。興味がないことであっても、すぐ投げ出さない。何か失敗しても、それを自分を向上させるバネにすればいい。そうすれば、だんだん仕事の面白さが分かってくるのではないだろうか。教育の場では、社会性を養うことも大切だ。社会というものは自分の思いどおりにはならないものだが、その中で少しでも自分らしい生き方ができるような力を育てるべきだ。個性というものは、そう簡単に発揮できるものではない。

17 ①「若者」について、正しいものはどれか。

- 1 カウンセラーのもとで、心理学を学んだ。
- 2 大学卒業後は勉強はせず部屋に引きこもっていた。
- 3 カウンセラーになりたかったがなれなかった。
- 4 大学卒業後は会社に勤めたがやめてしまった。

18 ②「普通の仕事につく気持ちにはなれなかった」のが変わったのはいつか。

- 1 NPO法人を訪れたとき
- 2 引きこもりの生活を続けているとき
- 3 寮で共同生活をしているとき
- 4 カウンセラーを目指して勉強しているとき

19 この文章で、教育について筆者が言いたいことは何か。

- 1 なるべく個性的に生きていけるように教育したほうがいい。
- 2 個性的であるより平凡であるほうがいいことを教えるべきだ。
- 3 社会性を身につけさせるためには、個性は犠牲にしてもいい。
- 4 個性の尊重も大切だが、社会の中で生きていく方法も教えるべきだ。

問題5 次は、「^{はら}原市」の市民会館の利用案内である。下の問いに対する答えとして、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

20 原市に住んでいるAさんは、市民会館のホールで7月に講演会を開きたいと思っている。ホールと舞台と楽屋2室を9時から13時まで、使用したい。講演会の入場は無料にする。市民会館に支払わなければならない料金は全部でいくらか。

- 1 49200 円
- 2 50000 円
- 3 50400 円
- 4 51400 円

21 Aさんが窓口へ申し込むまでの手順はどうなるか。

- 1 申請書をダウンロードする。→市民会館へ電話し、空き状況を確認する。→申請書に書き込み、使用料とともに窓口へ出して申し込む。
- 2 申請書をダウンロードする。→申請書に書きこむ。→申請書、身分証明書、使用料を持って窓口へ行き申し込む。
- 3 申請書をダウンロードする。→市民会館へ電話し、空き状況を確認する。→申請書に書き込む。→申請書、身分証明書、使用料を持って窓口へ行き、申し込む。
- 4 申請書をダウンロードする。→市民会館へ電話し、空き状況を確認する。→申請書に書きこむ。→申請書と身分証明書を持って、窓口へ行き、申し込む。

原市市民会館利用案内

原市市民会館には、ホール、リハーサル室、会議室、展示室など、いろいろな場面で利用できる施設があります。

利用なさりたいかたは、使用申請前に、下記をご確認ください。

- 1 入場料を集めたり、物品販売を目的とする場合は、使用料の50%が加算されます。
- 2 申請の際に、冷房費を含めた使用料をすべてお支払いください。
- 3 各施設の空き状況は市民会館窓口または、電話にてお問い合わせください。
- 4 申請の際には、使用許可申請書に必要事項を記入の上、使用料と一緒に受付窓口へお申し込みください。使用許可申請書は原市市民会館ホームページよりダウンロードできます。

なお、住所が確認できる身分証明書をお持ちください。

各施設使用料および冷暖房料

施設名	1時間当たり	冷暖房費
ホール	9000円	7月～9月は 冷房費として 一日につき1000円 いただきます
舞台	3000円	
楽屋(1室あたり)	300円	
展示室	500円	
会議室	1300円	
リハーサル室	1000円	

★市民以外の方が使用する場合は、すべての料金が20%増になります。

問題 1 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

1 番 ある医者から聞いた話だが、薬物依存^{やくぶつ いぞん}の患者に、本物そっくりの薬を渡すと症状が落ち着くことがあるという。その後、「薬がなくても大丈夫」と説明すると、薬から離れるきっかけになるというのだ。これは治療^{いっかん}の一環として行われるそうである。

こんなことができるのは、患者が、にせの薬を「本物の薬」と思いこむことで効果が現れる「プラセボ効果」が存在するからだ。

昔から、珍しい植物とか、動物の骨とかが難病に効くという話がよくある。成分からすると効くはずのないものが長く薬として使われた背景には、プラセボ効果があるとみられる。

1 次のうち、プラセボ効果に相当するのはどれか。

- 1 お守りがあると、テストでほんとうにいい点が取れることがある。
- 2 乗り物酔いに効くと言われて梅干しをお茶に入れて飲んだら酔わなかった。
- 3 マラソンをしているとき、応援されると急に足が軽くなることもある。
- 4 薬を飲まなくても食事を改善することで病気が治ることがある。

2 番 ある山の中の古びた宿場町^{しゆくばまち}、ここは江戸時代、交通の要所で多くの旅人が行き交^かった所である。ここでは電線をはじめ、今を思わせるものは一切私たちの目に入っていない。本当に狭く、あっという間に歩ききってしまうほどの場所だが、ここの人たちの「古い街並みを保存しよう」という強い気持ちがひしひしと感じられる。生活の便利さを求めてしまったら、できないことだ。歴史的に重要な場所を無計画な町づくりで台^(注)無しにしてしまっている所があまりにも多いと感じるのは、私だけだろうか。

(注) 台無しにする：めちゃくちゃにすること

2 本文の内容に合っているのはどれか。

- 1 この町は古いのに交通が便利だ。
- 2 この町は近代化から取り残されてしまった。
- 3 この町では生活の便利さより古い街並みを大切にしている。
- 4 この町は無計画な町づくりによって台無しにされている。

3番 ある美術評論家の言ったことが心に残っている。「人間は早くから概念^{がいねん}を与えられるとエネルギーが低いレベルに抑^{おさ}えられてしまう。エネルギーがあふれるほどわき出るようにするためには概念崩^{がいねんくず}しをしなければならない。つまり、子供に絵を描^かかせる場合に、『マルかいて、眉毛^{まゆげ}かいて、目鼻かいて』というような手順で、つまらない顔を描かせている先生が多いけれども、それではダメだ。顔というのは、その子供がどこへ鼻をつけようと目を描こうと、子供らしい表現であることが大事なのだ」というようなお話だった。

3 「概念崩^{がいねんくず}し」とあるが、子供に絵を描かせるときの「概念崩し」とはどういうことか。

- 1 子供のエネルギーを高いレベルにもって行って描かせること
- 2 顔のそれぞれの部分をばらばらにしてから描かせること
- 3 順番を変えて、おもしろい絵を描かせること
- 4 形を教えないで、子供の発想にまかせて描かせること

4番 もう40年以上も前のことだ。イタリアに行ってとてもびっくりした。フィレンツェからローマまで乗った電車が5時間以上も遅れたのだが、それに対してお詫びの放送もなければ、怒り出す乗客もいなかったのだ。そして、ローマを発つ時、駅の時計を見てもっと驚いた。向こうのホームの時計とこちらのホームの時計とが1時間近くも違っていたのである。その時の電車も時間どおりには出発しなかった。電車は時間どおりに動くものと思い込み、いつも時間に追われる生活をしていた私は、イタリア人のおおらかさに打たれた。これぐらいの余裕のある人生を、私も心がけたいものだ。

4 上の文章によると、筆者のイタリアに対する感情はどれか。

- 1 電車が時間どおりに動かないので、とても困る。
- 2 時計が違った時間を示しているのは、不便だ。
- 3 時間に厳しくないのは、ゆとりがあって良い。
- 4 駅の放送もなく、日本より静かで良い。

問題2 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

1番 非常ベルのたぐいで、一番心に残っているのは、ケニヤで見たものである。

あれは何という動物保護区だったか、名前は忘れてしまったが、^{しつちたい}湿地帯のまん中に、^{たかゆかしき}高床式で建っていたホテルである。
(注1)

(中略)

食堂の脇に、ガラス張りの大きなベランダがあり、そこから、目の前の^{しょうたくち}沼沢地に水^(注2)を飲みにくる動物を見物出来るようになっていた。

そのホテルの部屋の、ベッドサイドにベルがついていて、「アニマル・コール」という札がついていた。

絶対に大丈夫だといっているが、象もいればヒョウもいる。^{れんちゅう}連中^{①(注3)}がその気になったら、体当たりだって出来るし、窓から^{しの}忍び込むことも出来る。^②万一のときには、これを押せばいいんだと、感心をしたのだが、これは私の早とちりであった。

夜中に水を飲みにくる動物を、^{てつや}徹夜で見張るわけにはいかない。何時に出てくるか判らないし、一晩中にらんでいても出てこないこともある。

そこで、自分の見たい動物を書いて、頼んでおくと、^{みは}見張りがいて、ヒョウが出たら、ヒョウを見たいと書いた人の部屋のベルが鳴るとい^{しか(注4)}う仕掛けなのだ。

「アニマル・コール」は、^{やじゅうしゅうげき}野獣襲撃を知らせるのではなく、出ましたよ、見にい^わらっしゃいというサインなのである。

私はヒョウとサイを頼んだ。

鳴ることを祈りながら、いつ飛び起きてもいいよう、パジャマも着ず、着のみ着のま^{ちんもく}ま、カメラと双眼鏡を枕もとに置いて横になったのだが、その夜、アニマル・コールは、沈黙したままであった。

(向田邦子『女の人差し指』文春文庫による)

(注1) ^{たかゆかしき}高床式：床が地面から高いところにあるつくり方

(注2) ^{しょうたくち}沼沢地：沼や浅い川になっているところ

(注3) ^{れんちゅう}連中：彼ら

(注4) ^{みは}見張り：何かが起こるのをじっと監視している人

5 ①「^{れんちゅう}連中」とはだれのことか。

- 1 動物
- 2 ホテルの人
- 3 ^{どろぼう}泥棒
- 4 ホテルに泊まっている人

6 ②「万一のとき」というのはどんなときか。

- 1 ^{どろぼう}泥棒が忍び込んだとき
- 2 川の水があふれたとき
- 3 動物に襲われたとき
- 4 気分が悪くなったとき

7 「アニマル・コール」の説明として、最も適切なものはどれか。

- 1 動物が出たら、^{みはり}見張りはアニマル・コールを鳴らし、それを聞いたホテルの宿泊客はすぐに逃げる。
- 2 動物が出たら、見張りはアニマル・コールを鳴らし、それを聞いた宿泊客は注文しておいた動物を見るために食堂へ行く。
- 3 動物が出たら、宿泊客はアニマル・コールを鳴らし、ホテルの人に助けに来てもらう。
- 4 動物が出たら、宿泊客はアニマル・コールを鳴らし、見張りの人に知らせる。

2番 ある本に次のように書かれていた。

「このごろの若者で気に入らないことの一つは、とにかく小さく固まりたがることだ。特定の仲間とだけつきあって、ややこしいことを避けたがる。

これには、『他人に迷惑をかけない』という、奇妙な道徳が行きあたりすぎているのではないか。『他人に迷惑をかけない人間』というのを、やたらと持ちあげることに、ぼくはおおいに不満なのである。元来、人間が入りみだれて暮らすのに、他人にまったく迷惑^①をかけてないなんて、とても信じられない。むしろ、迷惑をかけあうことこそ、人間の社会性と言えるぐらいだ。それに、社会的弱者にとって、この『迷惑をかけるな』は差別^②として作用することが多い。問題は、迷惑をかけていることに鈍感になるな、ということだろう。」
(引用：森毅『ひとりで渡ればあぶくない』ちくま文庫による)

私も「人に迷惑をかけてはいけない」^③と教えられてきた。実はこれは、互いに助け合っ
て生活しているという前提があるからこそ言える言葉なのだ。人間関係が希薄な社会より感謝の気持ちを持ちながら迷惑をかけあえる社会のほうが、ずっと居心地がいい。

8 何に対して①「おおいに不満なのである」と言っているのか。

- 1 若者が特定の仲間とだけつきあって、小さく固まりたがること
- 2 他人に迷惑をかけないことがいいことだと思われていること
- 3 他人に迷惑をかける人が多いということ
- 4 人間が入りみだれて暮らすと、他人に迷惑をかけてしまうこと

9 ②「差別として作用する」例として、最も適当なものはどれか。

- 1 電車の中でお年寄りに席を譲らないこと
- 2 子供の学力に親の経済力が影響すること
- 3 学歴がないと就職しにくいこと
- 4 車いすの人は電車に乗らないほうがいいと思うこと

10 この場合の③「人に迷惑をかけてはいけない」はどういう社会におけるものか。

- 1 人に迷惑をかけるのは良くないという考え方の社会
- 2 お互いに迷惑をかけ合うことが普通の社会
- 3 お互いにあまり関係を持たないようにする社会
- 4 ややこしいことはなるべく避けようとする社会

3番 大体、人間の才能というのは、もし百あるとすると、百を全部出している人は極めて稀だ。それより一番大事な場面で緊張したときに、もてる力の何パーセントを出せるかによって才能が決まる。練習中でなく、ここ一番というときに百出せる人は少ない。七十か六十か、さらには二、三十しか出せない人もいる。反対に、百十も百二十も出せる人がいるかもしれない。

このあたりの違いは集中力の差だといわれているけど、集中力を高める最大の要因こそ鈍さ^①なんでね。つまりぬ些事^②に煩わ^{さじ}されない、いい意味での唯我独尊^{ゆいがどくそん}、自己中心的思考。そういうものがベースになれば、百十も百二十も出ない。こう考えると、鈍さ^③が才能ということが、よく納得できると思う。

ところで、このように鈍さばかりを強調すると、「なんでも鈍ければいいのか」と簡単に思い込む人が出てくるかもしれない。この鈍さは、そんなに簡単には見につかないものでね、生来の性格的なもの、育てられた環境や教育、家庭のしつけなど、いろいろなものに影響される。

(渡辺淳一『知的冒険のすすめ』光文社、知恵の森文庫による)

(注1) 稀^{まれ}：めったにないようす

(注2) 些事^{さじ}：小さいこと

11 ①「このあたりの違い」とは何か。

- 1 鈍いかどうかという違い
- 2 才能をどのくらい出せるかという違い
- 3 才能をどのくらい持っているかという違い
- 4 緊張しているかどうかという違い

12 ここでいう②「鈍さ」とは何か。

- 1 何事にも自分を正しいと思うこと
- 2 周りの状態に影響されないこと
- 3 何事にも反応がないこと
- 4 自分が鈍いことを知らないこと

13 どうして③「鈍さが才能」と言っているのか。

- 鈍い人は
- 1 集中力を高めることができるから
 - 2 才能を持っているから
 - 3 自分の可能性を信じているから
 - 4 間違いに気づかないから

問題3 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

かつてアラビア半島の奥地、サウジアラビアのサバクに、ベドウィン遊牧民の生活取材するため住み込んだことがある。サバクの生活を切りあげて首都リヤド市に帰り、ホテルに泊まっていたとき、わたしの部屋は314号室だった。ある日のこと、受付で自分の番号を言ってカギをもらい、部屋の前まで行ったとき、カギは別室（316号）のものであることに気づいた。受付に戻ってカギの番号を見せながら、「部屋に入れませんでしたよ」と、相手を責めないための心づかいで、わたしは微笑しながら言った。全く予期しなかった答えが返ってきた。——「あなたが間違った番号を言ったのです」

わたしが予期していたのは「や、これは失礼しました」というひとことなのだ。このとき、もしわたしが初めてアラブと接したのだったら、「あるいは自分が違った番号を言ったのかもしれない」と思っただろう。しかし既に彼らのものの考え方をサバクで学んでいたわたしは、「まさにベドウィンのだ」と思っただけであった。ベドウィンの^①的な考え方によれば、自分の失敗を認めることは無条件降伏を意味する。例えば皿洗いの仕事をしている人が百円の皿を割って、もし自分の過失を認めたら、相手がベドウィンなら弁償金を千円要求するかもしれない。だから皿を割ったアラブは言う。「この皿は今日割れる運命にあった。おれの意志と関係ない」

これが日本ならどうだろう。普通の日本人だったらこの場合^{ただ}直ちに言うにちがいない。「まことにすみません」^{ていねい}丁寧な人はさらに、「わたしの責任です」などと追加するだろう。それが美德なのだ。しかしこの美德は、世界に流用する美德ではない。まずアラブは正反對。インド人もアラブに近いだろう。フランス人だと「イタリアの皿ならもっと丈夫だ」というようなことを言うだろう。

わたし自身の体験では狭すぎるので、多くの知人・友人または本から、このような「過失に対する反応」の例を採集した結果、どうも大変なことになった。世界の主な国で、皿洗いの人が皿を割って直ちに謝る習性があるところは実に少ない。「わたしの責任です」などとまで言ってしまうお人よしは、まずほとんどない。日本人とアラブとを正反対の両極とすると、ヨーロッパ諸国は真ん中よりもずっとアラブ寄りである。中国やベトナムもしかり。ただしヨーロッパでは、自分が弁償するほどの事件にはなりそうにもないささいなこと（体に触った、ゲップをした、など）であるかぎり、「すみません」を日本人よりも軽く言う。この謝罪は、「謝罪」というよりもむしろ一種の慣習である。慣習だからこそ、社会をスムーズに動かす潤滑油として大切なのだ。

だが、日本人と確実に近い例をわたしは知っている。それは、かつて訪れたことのあるニューギニアのモニ族や北極地方のエスキモーである。モニ族は、わたしのノートをあや

まって破損したときでも、カメラのレンズに土を付けたときでも、直ちに「アマカネ（すみません）」と言って恐縮した。そして、さまざまな国の歴史を比較検討してみると、お
おざっぱにいったこんな傾向のあることがわかる。「異民族の蹂躪^{じゅうりん}による悲惨な体験を
^(注)もった民族ほど、自分の過失を認めたがらない」

日本人やエスキモーやモニ族は、異民族による蹂躪の恐ろしい体験を、一部を例外として、歴史上あまりもたなかったようだ。

基本的なものの見方について考えると、ベドウィンの特徴、ひいてはアラブの特徴は、日本の特殊性よりもずっと普遍的なのだ。わたしたちの民族的性格は、アラブ諸国やヨーロッパや中国よりも、ニューギニアにより近いとさえ思われる。探検歴の最も豊富な日本人の一人、中尾佐助^{なかお さすけ}教授にこの話をすると、教授は言った。——「日本こそ世界の最後の
^④秘境かもしれないね」

（本多勝一「民族と文化」『国語 3』光村図書による）

（注）蹂躪^{じゅうりん}：暴力や権力によって他の権利を侵したり、社会秩序を乱したりすること

14 ①「ベドウィンの」とはどういうことか。

- 1 ものの考え方を砂漠で学ぶこと
- 2 自分の過ちを認めるのは愚かなことだと考えること
- 3 他人の言うことを信じないこと
- 4 他人に自分の過ちを指摘されたら無条件降伏すること

15 ③「大変なこと」とは何か。

- 1 日本のような国は少ないことがわかったこと
- 2 多くの知人や友人などから情報を集めること
- 3 集めた情報をまとめること
- 4 アラブの人の反応が日本とは全く違うこと

16 ④「日本こそ世界の最後の秘境かもしれないね」とはどういうことか。

- 1 秘境といわれるニューギニアに近いから
- 2 探検するべきところがたくさん残っているから
- 3 日本の民族的特徴が他のほとんどの国とは違うから
- 4 日本の民族についての研究が進んでいないから

17 ②「過失に対する反応」がだいたい同じと考えられる組み合わせはどれか。

- 1 インド・アラブ・モニ族
- 2 日本・中国・エスキモー
- 3 モニ族・インド・エスキモー
- 4 ヨーロッパ・中国・ベトナム

第3部

模擬試験
N1

問題 4 国が巨額の予算を投じて、マンガ・アニメ・ゲームなどの「メディア芸術」を対象とする、新しい国立の美術館を建設しようとした。これに対し、AとBが意見を述べている。AとBの両方を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

A

マンガやアニメ、ゲームは今や日本の代表的文化であり、その資料は歴史的に貴重な文化財であるにもかかわらず、きちんと保存されてこなかった。ごく最近まで、アニメのセル画やマンガの原画はゴミ同様に廃棄されていた。保存すべきだという意識が制作者にも周囲にもなかった。一方、海外では、このような日本のアニメのセル画を収集し、大切に保存しているコレクターがいる。その展覧会も開かれたほどだ。このままでは日本で生まれ、発展した文化が海外に流出し、日本で研究できなくなるおそれがある。したがってこれらの資料を保存し、今後、アニメやマンガに関する幅広い研究や分析を可能にする施設を建設することが求められる。

このような施設は、収集・保存や研究活動を安定して行うためにも、経済状況に左右される民間より、国による設置が望ましいと考える。

B

マンガやアニメはもともと一般の人々の中から生まれ育ってきたものである。その陰にはマンガ界をリードしてきた先人^{せんじん}が、若い才能に目をかけて育ててきた歴史がある。こうした民間の中で発展した文化を尊重する気持ちを忘れてはいけない。

国がマンガやアニメのためにお金を出すことには大いに賛成だが、それなら、たとえば、アニメーターやマンガ家志望の若者を格安^{かくやす}で住まわせるアトリエのような住居を提供し、次代を担^{にな}う才能を育てるというのはどうか。新しい施設を建設するよりずっと安くできる。

そのほか、メディア芸術祭の賞金を増やし、受賞者に生活費の心配をせず一年間思い切り作品作りに打ちこんでもらうとか、若い芸術家を海外に派遣する制度を拡充^{かくしゅう}するとか、やるべきことはたくさんある。

18 AとBのどちらにも触れられている内容はどれか。

- 1 マンガやアニメ文化は日本独自の文化である。
- 2 マンガやアニメ文化は尊重するべきだ。
- 3 マンガやアニメの資料研究は重要だ。
- 4 日本のマンガやアニメが海外に流出するのを防ぐ必要がある。

19 Aの意見とBの意見で、一番違っている点はなにか。

- 1 Aは、美術館は国による設置が望ましいとしているのに対し、Bは民間による運営が望ましいとしている点
- 2 Aは、マンガやアニメに関する資料の保存を重要視しているのに対し、Bは日本の伝統的な民家保存を重要視している点
- 3 Aはマンガやアニメ文化を日本の中だけで育てるべきだと言っているのに対し、Bは海外に積極的に進出するべきだと言っている点
- 4 Aは資料を保存する施設の建設を支持しているのに対し、Bはマンガ家やアニメーターの育成にお金をかけるべきだと言っている点

20 アニメのセル画やマンガの原画が保存されてこなかった理由は何か。

- 1 アニメのセル画やマンガの原画は産業廃棄物の一種だから。
- 2 保存すべきだという意識が制作者にも周囲にもなかったから。
- 3 外国のコレクターによって収集されてしまったから。
- 4 民間の運営によって、経済状況に左右されてきたから。

問題5 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

ある有名なインタビューアーが、「いろんな人に会わなくちゃならなくて、たいへんですね。いい人、好きな人だけじゃなくて、いやな人、きらいな人もいるでしょうに」と言われて、「いいえ、はじめから好きな人、きらいな人、ということはありません。はじめは虚心きょしんでその人に会うようにしています。最低限、その人に好意と関心をもつようにして」
(注1) ① と言っていたのが印象的である。

私たちは、人づてに聞いたことや、会ったときの印象で、ある程度、相手の人がらを決めてしまいがちである。

その人の容貌ようぼうや服装やからだの特徴や、ことばづかいや動作や姿勢、さらにまた、職業や年齢や出身、経験、社会的地位などといったものからでも、どんな人か、何らかの先入主(注2)を抱く。出会ったときの、自分側の条件や、その場面にもよるわけだが、そういうことを割り引いて、冷静に考える人はまれで、たいていは、自分のこれまでの体験から、あれはこういう人だ、というイメージをつくり上げる。過去の経験で似た人がいれば、その人の印象が重なってくる。意識的に払いのけようとしても、この第一印象は、強い影響をあとに残す。

(中略)

結婚のための見合いのような場合、内心強い劣等感を持っていて、きらわれるのではないかという恐れを抱いていると、相手に対する見方にも、バイアス(かたより)が生ずる。
いふ ② 畏怖して、相手が実物以上によく見えたり、逆に、反動的に、なにかにつけて、わるく、
(注3) ③ 低く見ようとしたりする。

人生、はじめての出会いには、すべて、見合いみたいなものだが、身がまえてコチコチになっていると、相手の姿が正確に見えない。特に利害がからむと、バイアスがかかりやすく、かたよった先入主を抱きがちである。ずるそう、おっかなそう、きつそう……など。それは、多分に、自分側の気持ちを、相手のイメージに投影しているのである。

④ 身がまえることなく、フランクに、相手を受けいれることが、いかに難しいか。自己防衛的な身がまえは、相手に対して、ドアを閉じようとしている姿勢である。ある有名なインタビューアーが言ったように、虚心坦懐きょしんたんかい、自分の心のドアを開け、人に接しようとする心(注1)がけが必要である。パッと見た瞬間の印象にとらわれたり、こだわったりすると、人間関係は玄関先でギョソクする。

(本明寛『自分を豊かにする心理学』による)

(注1) 虚心 虚心坦懐：先入観なく相手をありのままに受け入れる心

(注2) 先入主：先入観

(注3) 畏怖：おそれ

21 ①「印象的である」とあるが、何が印象的だったのか。

- 1 いろいろな人に会うのは大変だ、と言ったこと
- 2 いやな人、きらいな人もいる、と言ったこと
- 3 人の好ききらいはない、と言ったこと
- 4 だれにでも初めは虚心に会う、と言ったこと

22 ②「身がまえてコチコチになっている」というのは、どういうことか。

- 1 作り上げたイメージを払いのけようとしている様子
- 2 相手がこわそうなので、びくびくしている様子
- 3 相手に対して心を開かず、自分を守ろうとしている様子
- 4 相手もっている先入観をくずそうとしている様子

23 ③「自分側の気持ちを、相手のイメージに投影している」例として適当なものはどれか。

- 1 自分に自信がないと、相手が自分をばかにしているように感じる。
- 2 自分がさびしいときに相手が楽しそうにしていると腹が立つ。
- 3 自信過剰な人を見ると、心配になり、注意したくなる。
- 4 相手が自信がなさそうだと、自分に自信がわいてくる。

24 この文章で筆者が最も言いたいことは何か。

- 1 先入観と第一印象は人を判断する時に大きく影響する。
- 2 相手に対する先入観なしに自分の心を開くことが大切だ。
- 3 第一印象は、その人を判断するのに、全く役にたたないものだ。
- 4 人間関係は、まず相手のイメージを作りあげることから始まる。

第3部

模擬試験

N1

問題6 次は、日本国外でのボランティア募集の一覧である。下の問いに対する答えとして、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

25 実務経験や社会経験はないが、子供のために働きたいという女性が参加できる活動はどれか。

- 1 グアテマラにおける活動
- 2 ホンジュラスにおける活動
- 3 モロッコにおける活動
- 4 チュニジアにおける活動

26 未成年の軽犯罪者などに社会復帰ができるような職業訓練をしたいが、この分野での経験はないという元ビジネスマンの男性に最適の活動はどれか。

- 1 ケニアにおける活動
- 2 ネパールにおける活動
- 3 チュニジアにおける活動
- 4 モロッコにおける活動

海外におけるボランティア募集一覧

国名	配属先	要請内容	資格条件
インドネシア		学校外教育プログラムにおける幼児対象のイベントの企画・運営	社会経験
ネパール	S 高等学校	地域の学校教育の質向上のための子供の学習環境改善への取り組み	大卒 子供への指導経験
グアテマラ	聴覚障害児童支援協会	木工、製菓、製パンの中から自身の得意な分野において職業訓練	特になし
ホンジュラス	子供青少年市審議会	子供・青少年を薬物使用や飲酒の誘惑から守り、充実した思春期を過ごせるように指導する、プロモーションの企画、実施	特になし
モロッコ	児童保護施設 (貧困家庭の子供・未成年の軽犯罪者を収容)	スポーツ指導、音楽教育などを通して子供たちの社会復帰支援	社会経験2年以上 男性
チュニジア	知的障害者援助連盟	知的障害児を対象としたスポーツの紹介と指導	実務経験3年以上 女性
ケニア	男子少年院	犯罪を犯した子供への社会復帰を目的とした初等教育と職業訓練	指導経験2年以上 男性

編著者

筒井由美子

東京外国語大学外国語学部スペイン語学科卒業
インターカルト日本語学校日本語教員養成研究所修了
インターカルト日本語学校校長

大村礼子

慶應義塾大学文学部文学科（英米文学専攻）卒業
インターカルト日本語学校日本語教員養成研究所修了
インターカルト日本語学校非常勤教師・教材開発担当

喜多民子

上智大学外国語学部フランス語学科卒業
インターカルト日本語学校日本語教員養成研究所修了
インターカルト日本語学校非常勤教師・教材開発担当

協力 インターカルト日本語学校

編集協力 白楊舎

日本語能力試験 N1・N2

試験に出る読解

2006年12月4日 初版 第1刷発行
2009年7月20日 初版 第4刷発行
2010年6月20日 新版 第1刷発行

編著者	筒井 由美子 大村 礼子 喜多 民子
発行者	ブレンダン・デラハンティ
印刷所	株式会社 ケーコム
製本所	株式会社 越後堂製本

発行所	株式会社 桐原書店
	〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 2-44-5
	TEL 03-3314-8181（販売） 振替 00160-1-55244
	ホームページ http://www.kirihara.co.jp/

- ▶装丁／デジタル・スペース
- ▶本書の内容を無断で複写・複製することを禁じます。
- ▶乱丁・落丁本はお取り替えいたします。

ISBN978-4-342-88178-7

日本語能力試験N1・N2 **40日完成**

試験に出る読解

別冊

解答

問題を解くヒント

筒井 由美子／大村 礼子／喜多 民子 著

も く じ

解 答

- 第 1 部 基本トレーニング… 2
- 第 2 部 模擬問題で練習…… 6
- 第 3 部 模擬試験……………24

解答

第1部 基本トレーニング

1日目 問題1 4・7 問題2 問1: 2・6 問2: 1 問3: 1・6

問題3 他の国を嫌っている（人が）その国の文化が好きな（人を）

問題を解くヒント

問題1 「私が（店員さんが私に）いろいろ話しかけてくれる店が好き……」

問題2 「ろくな仕事にありつけない貧しい絵描きのダニエルは、
親友の医師グランパが思いを寄せるパン屋の女店員フランと 恋に落ちる」

上の、ダニエルとフランについて書かれた連体修飾の文の構造に注目してほしい。

問題3 「自分が嫌いだからといって」の「自分」が、「その国の文化が好きな人」を非難する、
という文である。

2日目 問題1 問1: 3 問2: 2

問題2 問1: 2 問2: 「してはいけない」と言われると「したくなる」

問題3 問1: 4 問2: 仕事だけでいいのだろうか、夫と子供を持って家庭を築くべきなのではないか

問題を解くヒント

問題1 長男が、（父親が）テーブルの上に置いてあった新聞を手にとった。

問題2 問1 「読んではいけない本」と題した文章を載せたブックガイド

問2 最初の文章の「飲んではいけない」「見ては行けない」「言うてはいけない」というところをまとめた形にするのがベストの答え。

問題3 問1 同年代のビジネスマンにも多くの被害者が出たテロ事件後、
バリバリ仕事をこなす女性たち

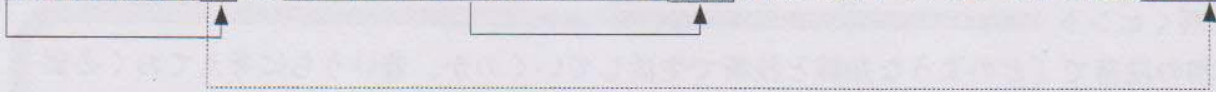
問2 「仕事だけでいいのだろうか」「夫と子供を持って家庭を築くべきなのではないか」
どちらも気持ちの中に入る。

- 3日目**
- 問題1** 彼は 雑誌を 買っている
- 問題2** 現代は 企業が 信頼を得る
- 問題3** 情報は 見えてこない
- 問題4** 少女2人が 警察に保護された
- 問題5** 一人一人が ユニークな服装をし始めると 似たようなファッションに見えてくる

問題を解くヒント

例えば問題1は、次のように文の構造を考える。

SF小説が大好きな彼は、短いSFがたくさん載っている雑誌を、家の近くの小さい本屋で毎月買っている。



- 4日目**
- 問題1** 問1：晴れてはいるが、薄い雲が上空にあるような
問2：2 問3：太陽の光が から 影がなくなる まで
- 問題2** 消費者の約6割が～
- 問題3** 人々に私が～
- 問題4** 問1：電車の中で～
問2：公共のマナーが軽視されているし、公共の場での人と人との穏やかなふれあいもなくなっている（こと）

問題を解くヒント

- 問題1** この文章は、①ホワイトアウトがどんなときに起きるか、②ホワイトアウトとはどのような現象か、という順序で書かれていることに注意。
- 問2 「南極観測の越冬隊に参加した人から教わった」内容は、どこからどこまでののかを理解する必要がある。
- 問題2～4** 同様の問題。全体の意味を理解しながら、連体修飾関係を読み取ってほしい。
- 問題4** 問2 「そのこと」の内容は文の前半部分にある。電車の中での出来事は、その具体例である。

- 5日目** 問題1 2 問題2 1 問題3 3

問題を解くヒント

- 問題1** 4～5行目「この徒言が掲げた目標は悪くない」、5～6行目「たからといって、すぐに小学校から英語を必修にすべきではない」、7行目「学校で教える内容や教え方は、学校の工夫に任せてはどうだろう」という文から判断できる。

問題2 最後の文「先生は私たちに何かを伝えたかったのだと思う」から判断できる。

問題3 5～6行目「事故や病気でけがをしたり死亡したりする……実際に不幸にあう人の割合はわずかである」、8～9行目「不幸にあった少数の人は、かなりの金額がもらえることになる」というように、保険は、不幸にあう人は少ない、ということが前提のシステムである。

6日目 **問題1** 2 **問題2** 1 **問題3** アメリカ・日本

問題を解くヒント

問題1 最初の段落で「どのような知識と技術で生活していくのか、若いうちに考えておく必要がある」と意見を述べており、最後の文で「若者たちは……と漠然と考えている」と現状を書いている。この流れだと、このあとに続くのは「それではいけない」という内容が自然である。

問題2 6～9行目「ただ、……絶対必要なものなのだろうか(いや、そうではない)。私の考えでは、こうした新しい動きには、……視点が欠けている」というところから、筆者は、「大学とは本来学生が自分で学ぶ場所である」と言いたいことがわかる。

問題3 日本→有名大学卒業でなかったため、良い仕事に就くことができなかった。
アメリカ→研究が認められ、博士号を受け、仕事も得られた。

7日目 **問題1** 4 **問題2** 4 **問題3** 問1：3 問2：4

問題を解くヒント

問題1 最後の文「日本は狭い？ それは何？ たとえだれに……これは私の仕事である」というところから、この標語に同感していないことがわかる。

問題2 「夢を語らない」「想像の域が狭い」「目標も低い」「妥協する方法」など、今の若者に対して不満を感じている。

問題3 筆者（少年）の気持ちになって読むこと。
捨てられた犬を抱き上げた筆者は「友達の家で飼っている犬を見せられたばかり」→自分も犬を飼いたい、つまりうらやましく思っている。
もう「ポチ、ポチ」と呼んでいた。→もう自分の家で飼っているような気分になっている。

8日目 **問題1** 影・光・光 **問題2** 大きい **問題3** 2

問題を解くヒント

- 問題1** 5～6行目「そうする（あたり一面が『光』になってしまい、影がなくなる）と、方向も距離も……まったくわからなくなるのである」→光だけでは物が見えない。
常識的には、もちろん「光」によって物が見えるのだが、この文章で言いたいのは、「光」だけでは物が見えない、ということ。
- 問題2** 4～5行目「小さいサイズの動物は、逆になる」→大陸のネズミ<島のネズミ
- 問題3** 「都市（人間）の活動を支えるのは、流通（血液の流れ）である」というように読み取ることができる。

9日目 **問題1** (1) (3) (6) (5) (2) (4)

問題2 A - 2 B - 1 C - 3

問題3 A (3) → B (1) → C (2)

問題を解くヒント

- 問題1** 「ところが、……」「ということは……」「それらの……」のような文が前の何を受けているか、考えて並べる。
「～に越したことはない」＝できれば～したほうがいい
- 問題2** 本文の「しかし、……」「だから、……」「つまり、」などの言葉をヒントにして考える。
Aは「現代人にとって」という言葉とのつながりを考える。
- 問題3** 1「しかし、本当にそうなのだろうか」 3「おかげで、……いいことづくめだ」の二つの表現がヒントになる。

10日目 **問題1** 2 **問題2** 1 **問題3** 問1：4 問2：3

問題を解くヒント

- 問題1** 手紙の最初の「〇〇さま」があて名、最後の名前が差し出し人である。
「先日はすっかりお世話になり、ありがとうございました。」から、お礼の手紙だとわかる。また、「短い時間でたくさんの……」から、観光地を案内してもらったことがわかる。
- 問題2** 木下さんが新製品を高橋さんに薦めているメール。「ご連絡いただければ、貴社に伺って……」というのは、「行って説明をしたい」と思っていると考えられる。
- 問題3** 「優先席」とは、公共の乗り物にある「お年寄りや体の不自由な人などが優先的に座れる席」である。そこに「若い人が座っていることが多く、いつも期待はせずに……」とあるので、座っている人が席を譲ってくれることを「期待していない」ことがわかる。

解答

第2部 模擬問題で練習

〈内容理解（短文）N2〉

11日目 問題1 1 問題2 2 問題3 3 問題4 1

問題を解くヒント

問題1 「田舎ならではのものを都会に発信していく」…田舎⇒都会←今までとは逆の発想。したがって、今までの発想は、都会⇒田舎ということになる。

問題2 「大家さんに頼んで……言ってもらった」に注意。

2階の老夫婦⇒（苦情を言いたい）⇒3階の家族

大家

問題3 Y子…多忙な日々を送っている } 時間の使い方
↓ 時間的にも余裕を持ち、プライベートな時間を楽しんでいる } が上手
能力のある人

問題4 2. 「一生結婚しない」とは書いていない→×
3. 「いずれ結婚するつもり」としか書いていない→×
4. 9割近くが「いずれ結婚するつもり」と答えている→×

12日目 問題5 2 問題6 2 問題7 1

問題を解くヒント

問題5 「大至急と言われると、何とか間に合わせようと必死になる」→必死になれば、できそうもないこともできる。

問題6 「物を簡単に捨てることはしませんでした」→物を大切にすることを怠らなければいけない。

問題7 「田中さんの奥さん、息子さんたちが独立しちゃって」→「うちも早くそうなって……」→「10年はだめ」と言っているので、「だめ」なのは下線部分、息子の独立。

13日目 問題8 4 問題9 2 問題10 問1:1 問2:3

問題を解くヒント

問題8 「かつての静かな趣のある古い城下町」「～が乱立し」「妙に不釣り合いな家」などの表現が、すっかり変わってしまったことに対する期待外れ^{はず}の気持ち、残念だという気持ちを表している。

問題9 「しかし、このマンションが老朽化したときには……。ヨーロッパの石の建物のように何百年も現役でいることができるのだろうか。(いや、できない)」
この部分に注意！

問題10 問1 この少年は新聞の勧誘の男の言葉に従ったおかげで成功した
→もし従わなかったら成功していない

問2 「新聞はとらなくていいから、その分(お金を)毎月貯金しなさい」「その貯金が役に立った」という部分に注意！

14日目 問題11 4 問題12 問1:2 問2:4

問題13 問1:4 問2:1

問題を解くヒント

問題11 文には現れないが、「私」が主語。

(私は) 母が作ってくれたお弁当を思い出しながら

最後の「私もなるべく……」もヒントになる。

問題12 文章が表す全体の様子、状況を理解する必要がある。

問1 あとに続く「ちょうど私と同じ50代半ばのころだ。私はそのころの母の顔……」から、「母」だということがわかる。

問2 あとに続く「自分では両親のどちらにも似ていないと思っていたのに、写真は正直だ」→私は母に似ている

問題13 問1 「……と言っていた」「……というのだ」「……だと」は、ほかから得た情報である。それに対して「なるほどと思った」のは、聞いた本人、つまり筆者。

問2 「叱るには愛情があるが、怒るにあるのは感情だ」に注意！

15日目 問題14 問1:4 問2:1 問題15 問1:3 問2:4

問題を解くヒント

問題14 問1 前文「方向を判断するときの手がかりになるもの」→目印になるもの

問2 文章の展開を見ると、「私は重度の方向音痴である」に始まり、最後に息子も方向音痴であることがわかる。

問題15 問1 前文「赤ちゃんになりたがる子ども」→子どもが赤ちゃんの役割をしたがる

問2 4～5行目「母親や父親が赤ちゃんをかわいがるのを見て、うらやましくて、自分がその役割をとって」→子どもがペットをうらやましく思っている→自分よりペットのほうが大事にされていると思っている

〈内容理解（短文）N1〉

16日目 問題1 1 問題2 2 問題3 4

問題を解くヒント

問題1 「まず『他』を知らなければ『何か』を識別することはできない」がヒント。

問題2 「今の働かない若者たちに関しては……」→「こういうこと」の内容が導き出せる。
「働かなければ食べられなかった時代」になかったこと = 働かない若者がいること

問題3 あとに続く文「何か神秘的な作用があつて……と思ったが」→神秘的な作用ではない→「なんだ、そんなことなのか」→単純なこと

17日目 問題4 4 問題5 3 問題6 3

問題を解くヒント

問題4 「効果」という言葉がいい意味で使われていないことに注意！

「効果」の内容 = あとに続く「子供たちの学力は……社会問題を生んだ」

問題5 個人情報保護法の施行→お互い情報を共有できない

└→地域の結びつきを深めることができない

問題6 実験の結果を整理

→ { 4歳の子どもは、自分以外の人が思っていることを想像することが可能
3歳の子どもは、上記のことがまだできない

18日目 問題7 問1：2 問2：4 問題8 問1：4 問2：3

問題を解くヒント

問題7 問1 あとに続く文「母親がメソメソしていたら、……」→メソメソする→泣く→悲しい

その本心にかくすため演技する（「笑顔」を見せる）。

問2 「カーテンコールも再演もない」→笑顔の女優を繰り返さない→子どもの病気が再発しない

問題8 問1 文頭「こんな話があるそうだ」→（その話を聞いて）「そんなことをしたら……と思う」→この話を聞いた人が「思う」

問2 この話の内容は「同じ魚ばかりではだめだ」ということ。したがって、2行目「天敵のような魚」が必要である→会社に当てはめると、「社風に合わない型破りな人間」が必要

19日目 問題9 4 問題10 3 問題11 2

問題を解くヒント

問題9 6～7行目「チンパンジーの世界では……きわめてまれだという」→異変

問題10 1～2行目「ナイル川の定期的な氾濫……豊かな実りをもたらし」
4～5行目「ナイルの定期的な氾濫はなくなり……止まった」 } ナイルの氾濫

問題11 「……もっと気をつかうべきだった」→気をつかわなかったことを後悔している
「そうすれば、自分に対する評価ももっと違ったものになっていた」

→評価が実力より低かったことがわかる

20日目 問題12 4 問題13 4 問題14 2

問題を解くヒント

問題12 「そんなに怒鳴らないでよ。……」は、娘が言っている。「（あなたが＝お母さんが）怒鳴ったって（私が＝娘が）言うことを聞くわけじゃない」

この言葉を聞いて「はっとした」のは筆者。「冷静さを失っている自分」というのも筆者である。

問題13 1. 妻とローザちゃんのお母さんは、同級生の母親同士→×

2. 私の息子と同級生なのはローザちゃんの弟であり、ローザちゃんではない→×

3. ありえない

4. 「2」の説明と同じ理由で○

問題14 「いや、実は、（娘さんを）奥さんかと思ったんですよ」→娘さんは奥さんに似ている

〈内容理解（中文）N2〉

21日目 問題1 問1：3 問2：1 問3：2

問題2 問1：2 問2：1 問3：4

問題を解くヒント

問題1 問1 1. 4. 肯定の「はい」 2. 注意をうながす「はい」

3. 応答の「はい」（本文の「はい」と同じ）

問2 「（英語は）日本語とは全く逆になる」と言っているところから判断する。

問3 「はい」には「イエス」には言い換えられない使い方もある。

問題2 問1・問3 「期待に胸を膨らませて待つ」→期待しながら待つことが喜び
→待つ時間がなければ喜びは半減する

問2 病院で待つのは「期待に胸を膨らませて」いるわけではない。

22日目 問題3 問1：2 問2：4 問3：3

問題4 問1：1 問2：4 問3：3 問4：2

問題を解くヒント

問題3 問1 「今に始まったことではない」は一つの表現だが、あとに続く文を読めば「昔からあったこと」だということがわかる。

問2 「江戸の園芸技術は世界最高だと……驚嘆した」→「～と、驚いた」という文で、「と」は驚いた内容を表す。したがって、4（言っている内容を表す）と同じ。

1、2、3の「と」は仮定を表している。

問3 1. 江戸時代に盛んだったのは西洋風の園芸ではない→×

2. 西洋の人に伝えようとしてはいない→×

4. 物質的には豊かだったとは書いていない→×

問題4 問1 3行目「しかし、妻に知られたら、『……』と言われるにちがいない」→妻に知られたくない

問2 前段落のA氏のしたことを受けている。

問3 「（A氏の娘は）ベランダからいろいろなものを道路に落として遊ぶのが大好きだ」
→娘が道路に落としたと思った

問4 A氏はどうして札束をかくしたのかを考えれば、答えがわかる。

23日目 問題5 問1 : 2 問2 : 4 問3 : 2

問題6 問1 : 3 問2 : 4 問3 : 1

問題を解くヒント

問題5 問1 フランス人が「いい」と思っているのは、「迷路」「方向がわからなくなる」「近代的な建物の横に、古いお宮やお寺」「人々の生活のにおい」→問題文の「あてはまらないもの」に注意して、答えを選ぶ。

問2 「～だけが能じゃない」＝「(一般的にはいいといわれていることだが)、それだけでうまくいくわけではない」

6行目の「これがいいのだそうだ」から、答えが判断できる。

問3 1. パリの路地には発見はない→×

3. 困るとは言っていない→×

4. パリの路地がおもしろいとは言っていない→×

問題6 問1 「かつては大きな木の生い茂る緑の島だったとか (いう話だ)」→「とか」は伝聞の内容を表す。1, 2, 4は、「例示」の「とか」。3「今日用事があるとか (いう話)」→伝聞の内容

問2 4行目「それ(石像)を海岸まで運ぶために木をどんどん切り倒した」

問3 最後の段落に注意! イースター島の話は、一つの例であることに気づく必要がある。

〈内容理解 (中文) N1〉

24日目 問題1 問1 : 3 問2 : 4 問3 : 4 問4 : 1

問題2 問1 : 4 問2 : 4 問3 : 2 問4 : 3

問題を解くヒント

問題1 問1 迷っている→奥へ踏み込んでいくことができない→中にある面白い領域に届かない

問2 「その一つひとつを数える」＝「自分への期待を考える」であるが、筆者は「そうしても仕方がない」と言っていて、「馬とひとつになって走ることを考える」。過去をふりかえるという記述はないから3は×

問3 私を100%知っているのは私しかない
やってきた仕事は自分のもの
苦しい経験も自分だけのもの
→仕事を通して積み上げてきた精神的な力
「動いてきたからわかる」
「動いていけば蓄えられていく」

問4 「とにかく目の前のチャンスに一步足跡をつけよう」「良しあしは後から嫌でも考えられる」から判断できる。

問題2 問1 A(言葉によるやりとり)はB(視線や身ぶりなど)に支えられている→Bがあ

るからこそ A がある

- 問2 1・2・3→人間らしいコミュニケーションの説明→これができるのは4のおかげ
- 問3 7～8行目「相手の視線が、相手の心の中の状態……について有力な手がかりを与えてくれる」→目をのぞきこむのは「相手がどう思っているのか」を知りたいとき
- 問4 最後の文「女性が……目を見て相手の心を読んだりするのが得意」からわかる。

25日目

- 問題3 問1：1 問2：4 問3：2 問4：1
- 問題4 問1：4 問2：3 問3：2 問4：3 問5：4

問題を解くヒント

- 問題3 問1 「ついでに」＝ラッキー (lucky) ラッキーなものは、1である。
- 問2 8～9行目「幸運体質型の人、ものごとを常によいほうに解釈し、あくまでも前向き」
- 問3 下から6～7行目「嫌なことは他人のせいにしたり、運のせいにしたり……」
- 問4 文章全体から、不運体質型は良いことではないと言っている。そこで、最後の文「耳が痛い」は、「自分の欠点を言われている」という意味なので、筆者は自分を不運体質型かもしれないと思っていることがわかる。
- 問題4 問1 文の主語はだれかを考える。
- 問2 下から5行目「……6年前に廃校になってしまった」
- 問3 下から4行目以降「廃校が決まった時……校歌を合唱した」
- 問4 下から7行目以降「……住人の2代目は……ニュータウンから出て行ったのである」
- 問5 最後の1節から読み取れる。

26日目

- 問題5 問1：1 問2：4 問3：2 問4：4
- 問題6 問1：3 問2：4 問3：2 問4：1

問題を解くヒント

- 問題5 問1 あとに続く文で挙げている例から判断できる。選択肢の中から同様の例を選ぶ。
- 問2 ここまでに挙げられている例が、何を言うための例であるかを考えると、理解できる。
- 問3 8行目「相手を変えたいのなら、……役割をとらせてみるとよい」
- 問4 下から5行目の「古典的な恋愛テクニク」と同様「ロールプレイ法を応用」しているものを選ぶ。

- 問題6** 問1 ある人が言っているのは「少子化が」から、「……ということが重荷に感じられるのではないか」まで。その中の「自分たちが依存される対象となることへの嫌悪感」が答えとなる。
- 問2 「働く女性に限ったことではなく、専業主婦であっても同じ」→これが答え
- 問3 →政府の働く女性が子育てをしやすいように、という対策は的外れとなる。
- 問4 最後の段落「最近、成人式における……現れだろう」から判断できる。

〈内容理解（長文）N1〉

27日目 問題1 問1：4 問2：2 問3：3 問4：1 問5：4 問6：4

問題を解くヒント

このような、ストーリーがあるエッセーの場合、状況を頭に思い浮かべながら最後まで読み進めてみるのが大切。くれぐれも、その部分だけ読んで答えないように。

- 問1 「火事だ!」というところを読んで実際に火事が起こったと判断してはいけない。少し先まで読めば、本当に火事かどうかまだわかってないことがわかる。
- 問2 同様に、あとに続く文章を読んで判断することが必要。
- 問4 あとに続く文から、住民の子供だということがわかる。
- 問5 主語のない文だが、子供が「次から次へと新しいいたずらを考えては」の例だということを理解しなければならない。
- 問6 「両親が共働きで、それも夜遅い」とか、「都会の、四角いコンクリート・ジャングル」「遊び相手としては物足りなかったのだろうか」という表現から、総合的に判断できる。

問題2 問1：4 問2：2 問3：1
問4：(E) 3 (F) 1 (G) 4 (H) 2 問5：3 問6：1

問題を解くヒント

- 問1 「二重人格者になる」「4人で会話をしている」というのは、「不思議な感覚」の内容であり、事実ではない。そういう気持ちになるのはいつか、という質問なので、(その時々気持ちによって)「2か国語を使い分けているとき」が答え。
- 問2 ストレートな表現…「フランス語」 あいまいな表現…「日本語」
- 問3 この文の部分に「言語が国民の性格に影響を与えていることが書かれている。」
- 問4 単語の意味を理解すること。
- 問5 フランス語がはつきり言うべきに過していることか、前半に書かれている。
- 問6 「歯がゆい」の意味がわからなくても、イタリア人ならいらいらすることが想像できる。

28日目 問題3 問1：4 問2：2 問3：1 問4：2

問題を解くヒント

- 問1 「それは誤解もはなはだしい」の「それ」はすぐ前の部分をさしている。
- 問2 あとに続く文から、「児童の目」は大人のように常識によって曇らされていない、ということがわかる。
- 問3 14～16行目「近代人の大人は……直線的に流れてゆくと信じている」。
- 問4 最後の3行「大人たちが……思いがけない現実を……描きだすのが児童文学なのである」から読み取れる。

問題4 問1：2 問2：2 問3：2 問4：1 問5：3 問6：4

問題を解くヒント

- 問1 8行目「猫は手を武器にしている……」→猫が手を使うことが書かれている
- 問2 9～10行目「犬の場合は手でなく、前足にすぎない」→足としての機能しかない
- 問3 板前の手かどうか見る→素質（才能）があるかどうかを見る
- 問4 「～も無理はない」＝「～は当然のことだ」という意味の表現。知らなくても文脈から「当然のことだ」と言っていることは理解できる。
- 問5 この文章では「文化を破壊するもの」として文明という言葉を使っている。例として「ボタンをポンと押せばなんでもできる手抜き時代」とある。つまり、便利になって人間が手を使わなくなったことがわかる。
- 問6 人間が手を使わなくなったことを残念に思っている筆者の気持ちが「人間の手が借りたい」に表れている。

29日目 問題5 問1：4 問2：4 問3：3 問4：1 問5：4
問6：2 問7：3

問題を解くヒント

- 問1 第1段落に自尊心が低い人の説明が述べてある。6～7行目「他人の言うことをそのまま信じる傾向がある」→他人の意見を疑わない
- 問2 ()の前の具体例を()のあとでまとめている。「まとめ」につなげるときの言葉は、「このように」である。
- 問3 実験説明の最後「自尊心の高低別に、サクラに説得されてしまうパーセンテージを調べた」とあることから判断できる。
- 問4 5行目「確固とした主義・主張を持たない」、17行目「80%がサクラの言いなりになってしまう」から、説得するのがやさしいことが判断できる。

- 問5 あとに続く文「説得メッセージに集中させず、ほかのことに気をそらせるようにすると」から判断できる。
- 問6 文章最後の記述「『わかったような素振り』をしたいと思う」から判断できる。
- 問7 注意拡散法の応用になっているものを見つけること。

〈統合理解 N2〉

30日目 問題1 問1：4 問2：2

問題を解くヒント

- 問1 「両親のお金は……」「学費は……」というところから、この文がお金のことを述べていることがわかる。
- 問2 アルバイトについて、Aは「お金が稼げるだけでなく、責任感が強くなり、自立心を育てる……」と言い、Bは最後に「……人々に出会うチャンスがあり、それは、自分の視野や考えを広くするだろう」と言っている。

問題2 問1：2 問2：3

問題を解くヒント

- 問1 A「普通です」、B「普通なのです」と言っていることからわかる。またAが「……迷いながら、とりあえず、どこかの会社に入ることに……仕事をしているうちに、……」と言っているのは「何かしてみたほうがいい」というのとは違うので、「3」ではない。
- 問2 A「会社に入ることになるでしょう。……わかってくるんです。何も心配いりません」、B「何かをしてみたらどうでしょうか」と言っている。

問題3 問1：3 問2：4

問題を解くヒント

- 問1 直前にあるものを指すのではなく、「高校を出ていないと就職できないとも聞きますから、そんなことを考えていてはだめだと思う」という文の意味から答えを選ぶ。
- 問2 Aは「どんなに苦しくても現実から逃げるべきじゃない」と言い、Bは「今を満喫したい」と言っていることからわかる。

〈統合理解 N1〉

31日目 問題1 問1：1 問2：3 問3：3

問題を解くヒント

- 問1 Aは「国営では競争がないため、サービスを向上させようという意識が生まれにくい」とはっきり述べており、Bでも「国営だとサービスが悪くても……」というところから、国営の場合サービスが良くないことが前提となっている。
- 問2 Aは「民営化すべきだと思う」と最初にはっきり述べ、その後も民営化の利点がかかれている。Bは「むやみに民営化する必要はない」とし、国営の欠点や民営化された場合の問題点を述べている。最後に「民営化が必ずしも悪いというわけではない」というところからも絶対的反対ではない。

問題2 問1：3 問2：4 問3：2

問題を解くヒント

- 問1 Aは「我々はよく理系人間とか文系人間というふうに分類します」から始まり「文系も理系も融合しているのです」と結ばれている。Bは「日本では以前から人を……傾向がある」と言っている。そのことから、共通の「従来の考え方」がわかる。
- 問2 A「スポーツ系の学生が経営学を……と発見する学生もいる」「文系・理系の判別の難しいハイブリッド型の学部」と言っているところから答えが出る。
- 問3 Aは「大学における学問領域、教育内容のハイブリッド化」について述べ、Bは最後に「基本的な言語能力や計算能力は常に必要」と言っていることから、答えが出る。

問題3 問1：3 問2：2 問3：1

問題を解くヒント

- 問1 Aは筆者の意見を述べていない。Bは最後の段落で筆者の意見が述べられている。「～のではないか」という表現は意見を述べるために使われる言い方である。
- 問2 この問題は詳細に読まないで答えが出にくいかもしれない。Aで「伝染性の病気の流行を背景に」とあり、Bで「新型インフルエンザの流行を機に」とある部分が、共通点である。
- 問3 Bに「行き過ぎた『無菌社会』は抵抗力などを弱める」と述べられていることからわかる。

32日目 問題4 問1：2 問2：3 問3：4

問題を解くヒント

- 問1 A「依頼があると、……」から後の部分は、基本的にこの調査会社の仕事内容を記していると言える。B「離職率がぐっと下がったデパート」「『褒める会議』を始めた企業」どちらも、職場の活性化を狙う企業の紹介である。
- 問2 Aの最後「今の世の中には必要なのかもしれない」、Bの最後「何か情けないような気がする」というところから、Aはどちらかといえば肯定的、Bは否定的と言える。
- 問3 1、2、3はいずれもこの2つの文章の内容に当てはまらない。

問題5 問1：3 問2：4 問3：2

問題を解くヒント

- 問1 A Bどちらも自分自身の旅行体験にふれながら意見を述べている。
- 問2 Aはツアーについて「実に楽」「旅をしたという実感がない」「自由が利かない」、Bは「あまりにも楽」「割安」「便利」と言っている。
- 問3 Aの最後「多少不便でも……私は冒険ができるほうがいい」から個人旅行がいいと言っていることがわかり、Bの最後「便利なものは利用したほうがいい」からツアーがいいと言っていることがわかる。

〈主張理解 N2〉

33日目 問題1 問1：4 問2：3 問3：3 問4：1 問5：2 問6：1

問題を解くヒント

- 問1 あとに続く文「何かのレールに乗ることで自然に学力をアップさせてもらう」から、「レールの上を走る」とは、決められた生き方をする、という意味だと判断できる。
- 問2 前文との関係で、「(基礎学力をつけるということは筋力トレーニングと同じで面白くないが、) それ (= 基礎学力をつけること) をやらなければ学力は上がらない」と理解できる。
- 問3 前文で挙げられている例「作戦を立てて目標を一つ一つクリアーしていく」から判断できる。
- 問4 文章半ばの、通信教育についての説明「自分で調べなければならないし、調べることですごく力がつく」の中に述べられている。
- 問5 100 頁の下から6 行目以降の文（「勉強で大切なのは……大きな差がついてしまいます」）から判断できる。
- 問6 文章全体において、「主体的に勉強すること」の大切さを述べている。

問題2 問1：4 問2：3 問3：4 問4：1 問5：4 問6：2

問題を解くヒント

- 問1 最後まで読み、全体のアウトラインを理解してほしい。中ごろまで読めば、最初のコミュニケーションゲームの話が「聞き手にわかりやすく伝える方法」を述べるために書かれていることがわかる。
- 問2 はじめに「ゲームの説明」がある。→3 または4 が答え
次に「どうしてうまくいかないか」「どううまくやるか」の順序で述べられている→3 が答え
- 問3 あとに続く説明から判断できる。
- 問4 「話し手」が「聞き手」の立場に立っていないことが理解できていればわかる。
- 問5 直前に書かれている説明から、どうすればわかりやすく説明できるかが理解できる。
- 問6 104 頁2 行目「また、このゲームの場合……」というところからあと、筆者は「具体的に話すこと」が重要だと言っているところに注目。「犬」とだけ言っても、人が思い浮かべる犬はさまざまであるから、具体的に言わなければならない。ここには、そのための例が入る。

34日目 問題3 問1：4 問2：3 問3：1 問4：3 問5：2 問6：2
問7：1

問題を解くヒント

- 問1 科学者の9割近くや一般の人が信じていること＝「事実は科学の中に存在する」を「そんなこと」で表している。
- 問2 9行目～10行目「炭酸ガスの増加云々というのは……一つの推論にすぎない」→断定できない
- 問3 3～2行前の文「官僚から反論があった」。この官僚に対して「あなた」と言っている。
- 問4 あとに続く文「おそらく、行政が……可能性があるからです」＝心配である理由
- 問5 A：「真理だと決め付けてしまうのは怖い」→推論
B：「気温が上がっている」→事実 C：「その原因が炭酸ガス」→推論
- 問6 ここに「何を事実と考えるか」ということに対する筆者の慎重な態度が表れている。
- 問7 106頁下から2行目「『科学的事実』と『科学的推論』は別物です」。ここがポイント。

問題4 問1：4 問2：1 問3：1 問4：3 問5：2 問6：1

問題を解くヒント

- 問1 音程へと操作する→メロディーにする
- 問2 「口笛が吹けないのはホモだ」というデマが流されていた→懸命になって口笛の練習をした→ホモだと思われたくない
- 問3 第2段落→歌が歌えない人の中で、医学的な「音痴」以外の人
- 問4 前段落「ひとつには自転車に乗れなくても泳げなくても人間は生きていけるからである」。
- 問5 1・3・4はコツとの関連で述べている。
- 問6 最後の文「テレパシーのようなもので『感じ』を教えることが相互にできたら」。

問題5 問1：4 問2：4 問3：4 問4：4 問5：1

問題を解くヒント

- 問1 「『鈍さ』というのも立派な才能なのである」を受けて、㉔の「そんなことはない、……」が続く。次に㉒と㉓のつながりを見ると、㉒「こういうときに」は㉓の「自分で自分にうそざりすることもある」に続く（㉒→㉓）ことがわかる。
- 問2 「まわりの人がみんな心配している」→「本人が元気に挨拶する」→「挨拶されたまわりの人かびっくりする」。したがって、「びっくり」するのは「まわりの人」。
- 問3 心配していたのにその必要がなかったことがわかり、力が抜けた様子を表している。
- 問4 答えは文章全体から判断できる。

問5 「鈍さ」を才能と考える→常識に反する意見。ここから始まっているのは、1。

〈主張理解 N1〉

35日目 問題1 問1：1 問2：4 問3：1 問4：3 問5：2 問6：4

問題を解くヒント

- 問1 1・2段落のカタカナ語についての説明によれば、「本来の日本語ではない」「ほとんど原語の音をとどめない」「意味も違う」「日本語でもなく、英米語でもない」
- 問2 10～11行目「私がそれを理解できるのは……知っているからである」
- 問3 2・4は昔の中国語からの借用語についての記述。3、本文には「日本語に活力を与えている」とは書かれていない。
15～17行目「すなわちカタカナ語は、……コミュニケーションに大きな障害をつくりだす」という部分から、1が選べる。
- 問4 116頁4～5行目「その強い動機が突然英語国の小学校に入れられた子供にはある」。
- 問5 ()の前後から判断できる。「英語を必要としないから、それを習う自覚的動機は弱い」と読み取れる。
- 問6 最後の3行から判断できる。

問題2 問1：1 問2：3 問3：2 問4：4 問5：2

問題を解くヒント

- 問1 最初の部分に注目！
- 問2 A：「一般的な考えとは違う」という流れなので、「けれども」か「ところが」。
B：前の部分が理由なので「だから」。したがって3が答え。
- 問3 才能を発揮するなど、前向きの姿勢のときはDNAは「オン」、反対は「オフ」。
- 問5 本文「能力が、DNAの変化で、突然、現れる」→イ「そういうことがどうしておこるかということ……」と、理由を述べている。さらに「DNAにはオンの状態とオフの状態がある」→本文の「たとえば、身長は……」と続く。

36日目 問題3 問1：1 問2：3 問3：1 問4：3 問5：3 問6：3

問題を解くヒント

- 問1 筆者は説明力として、一つは「相手にとってわかり易い」二つ目は「簡潔に、話の全体構

成をイメージして話す」を挙げている。それをまとめて述べた選択肢を探すこと。

- 問2 「難しいことを知っている人だ、すごいなあ」と思う人は、「聞き手」である。「専門用語を使う人」に対しての感想である。
- 問3 直前の文「こうしたわかり易く話すコツの一つは、『例え』を使うことだ。」という文から、この地震学者の話がこの文章全体の中でどういう役割であるかがわかる。
- 問4 「このような話の全体構成を作るには……前置きの言葉を使うといいだろう」という最後の文から筆者の意図を読み取り、選択肢を選ぶ。
- 問5 最後の段落「社会に出る前に、『わかり易く説明する力』を身につけるトレーニングをすることを勧めたい。これから就職活動をするにも役に立つはずである」という部分から、就職活動を前にした大学生に話していることがわかる。
- 問6 一番最初「社会に出てから最も……『説明力』であると思う」および一番最後の段落「訓練が必要なのだ」という部分が、筆者が言いたいことだと考えられる。

〈情報検索 N2〉

37日目 問題1 問1：3 問2：3

問題を解くヒント

- 問1 「押し花を額に入れてお部屋の壁に!」「絵が苦手な方も……」から選べる。
- 問2 3カ月か4カ月のもので、「趣味」と「実益（実際に役に立つ）」を兼ねるということから、野菜を作って食べることができるガーデニングを選ぶ。

問題2 問1：1 問2：4

問題を解くヒント

- 問1 選択肢は2つずつのペアになっているので、その組み合わせごとに表を見るとよい。A「目が疲れている方」、B「集中力を高める」の組み合わせを選ぶことができる。
- 問2 これも同じく、組み合わせごとに表の内容を確認していく。C「運動不足」、E「体がだるい」「疲れやすい」から、この組み合わせを選ぶ。

38日目 問題3 問1：3 問2：2

問題を解くヒント

- 問1 申し込みは「所定の申込書」を使わなければならない、その用紙は「出張所、まちづくりセ

ンター、図書館にあり」と書かれているので、まずその申込用紙をもらいに行くことが必要になる。

- 問2 「教材費込み」(1は違う)、「全回出席できる区内在住・在勤・在学の……」(3、4は違う)、「保育可」とあるので、2が正解である。

問題4 問1 : 1 問2 : 1

問題を解くヒント

- 問1 金融関係の会社は「山田証券」「S J U 銀行」の2つ。長いのは山田証券のほうなので、1を選ぶ。
- 問2 出版関係か貿易関係の会社は「朝日出版」「A B C 商事」であるが、A B C 商事は商学部、経済学部の学生対象のため、「朝日出版」が正解となる。

〈情報検索 N1〉

39日目 **問題1** 問1 : 3 問2 : 4

問題を解くヒント

- 問1 授業時間以外の時間でできるのは、「給食センター」「デリバリースタッフ」「ケータリングサービス」「スパゲティ専門店」の4つである。
- 問2 時給1000円以上は、「給食センター」「デリバリースタッフ」「スパゲティ専門店」であるが、「給食センター」は早朝のため選ばない。

問題2 問1 : 2 問2 : 1

問題を解くヒント

- 問1 「ひざが痛い」「体重が増えすぎ」といった言葉から、「生活習慣病の予防健康相談」を選ぶ。その上で、申込みは「1月18日から電話で……」とあることから答えを出す。
- 問2 相談内容は「禁煙する方法」なので、「禁煙相談」になる。申込み方法は「当日センター受付に」ということなので、2月17日14時に直接センターへ行く。

40日目 問題3 問1：3 問2：2

問題を解くヒント

- 問1 本格的なクラシック音楽演奏は、「県立フィルハーモニー楽団定期演奏会」のみである。
問2 歌を聞きながらお茶を飲むコンサートは、「サロンコンサート」のみである。

問題4 問1：4 問2：4

問題を解くヒント

- 問1 表の中の「対象」の部分を読み、小学2年生が参加できるものを探す。「きんたろうキャンプ」「食育エコクッキング」「宮川湖探検」「キャンドルキャンプ」の4つである。
問2 「野外で食事を作って食べるイベント」＝「きんたろうキャンプ」「食育エコクッキング」、二つのうち「日帰り」は「食育エコクッキング」となる。1300円を3人分なので、3900円である。

解答

第3部 模擬試験

〈模擬試験 N2〉

問題 1	1	1	2	1	3	3	4	3	5	1				
問題 2	6	3	7	4	8	3	9	4	10	1	11	1	12	4
	13	1	14	3										
問題 3	15	3	16	1										
問題 4	17	3	18	3	19	4								
問題 5	20	4	21	3										

〈模擬試験 N1〉

問題1	1	2	2	3	3	4	4	3						
問題2	5	1	6	3	7	2	8	2	9	4	10	2	11	2
	12	2	13	1										
問題3	14	2	15	1	16	3	17	4						
問題4	18	2	19	4	20	2								
問題5	21	4	22	3	23	1	24	2						
問題6	25	2	26	4										